

【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	平成30年7月10日提出
【発行者名】	三菱UFJ国際投信株式会社
【代表者の役職氏名】	取締役社長 松田 通
【本店の所在の場所】	東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
【事務連絡者氏名】	伊藤 晃
【電話番号】	03-6250-4740
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)
	三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)
	三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> >(毎月分配型)
	三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> >(年2回分配型)
	三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> >(毎月分配型)
	三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> >(年2回分配型)
	三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)
	三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)
	三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)
	三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)
	三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)
	三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)
	三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (毎月分配型)
	三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)
	三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドA>
	三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドB>

【届出の対象とした募集(売出)内国投資
信託受益証券の金額】

三菱UFJ 米国バンクローンファンド	通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)
1兆円を上限とします。	
三菱UFJ 米国バンクローンファンド	通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)
1兆円を上限とします。	
三菱UFJ 米国バンクローンファンド	通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)
1兆円を上限とします。	
三菱UFJ 米国バンクローンファンド	通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)
1兆円を上限とします。	
三菱UFJ 米国バンクローンファンド	通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)
1兆円を上限とします。	
三菱UFJ 米国バンクローンファンド	通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)
1兆円を上限とします。	
三菱UFJ 米国バンクローンファンド	通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)
1兆円を上限とします。	
三菱UFJ 米国バンクローンファンド	通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)
1兆円を上限とします。	
三菱UFJ 米国バンクローンファンド	通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)
1兆円を上限とします。	
三菱UFJ 米国バンクローンファンド	通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)
1兆円を上限とします。	
三菱UFJ 米国バンクローンファンド	通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)
1兆円を上限とします。	
三菱UFJ 米国バンクローンファンド	通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)
1兆円を上限とします。	
三菱UFJ 米国バンクローンファンド	通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (毎月分配型)
1兆円を上限とします。	
三菱UFJ 米国バンクローンファンド	通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)
1兆円を上限とします。	
三菱UFJ 米国バンクローンファンド	通貨選択シリーズ<マネープール ファンドA>
1兆円を上限とします。	
三菱UFJ 米国バンクローンファンド	通貨選択シリーズ<マネープール ファンドB>
1兆円を上限とします。	
該当事項はありません。	

【縦覧に供する場所】

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成30年1月10日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）について有価証券報告書の提出に伴う関係情報の更新等を行うため、本訂正届出書を提出します。

2【訂正の内容】

<訂正前>および<訂正後>に記載している下線部__は訂正部分を示し、<更新後>に記載している内容は原届出書の更新後の内容を示します。

なお、「第二部 ファンド情報 第1 ファンド状況 5 運用状況」、「第二部 ファンド情報 第3 ファンドの経理状況」は原届出書の更新後の内容を記載します。

第二部【ファンド情報】

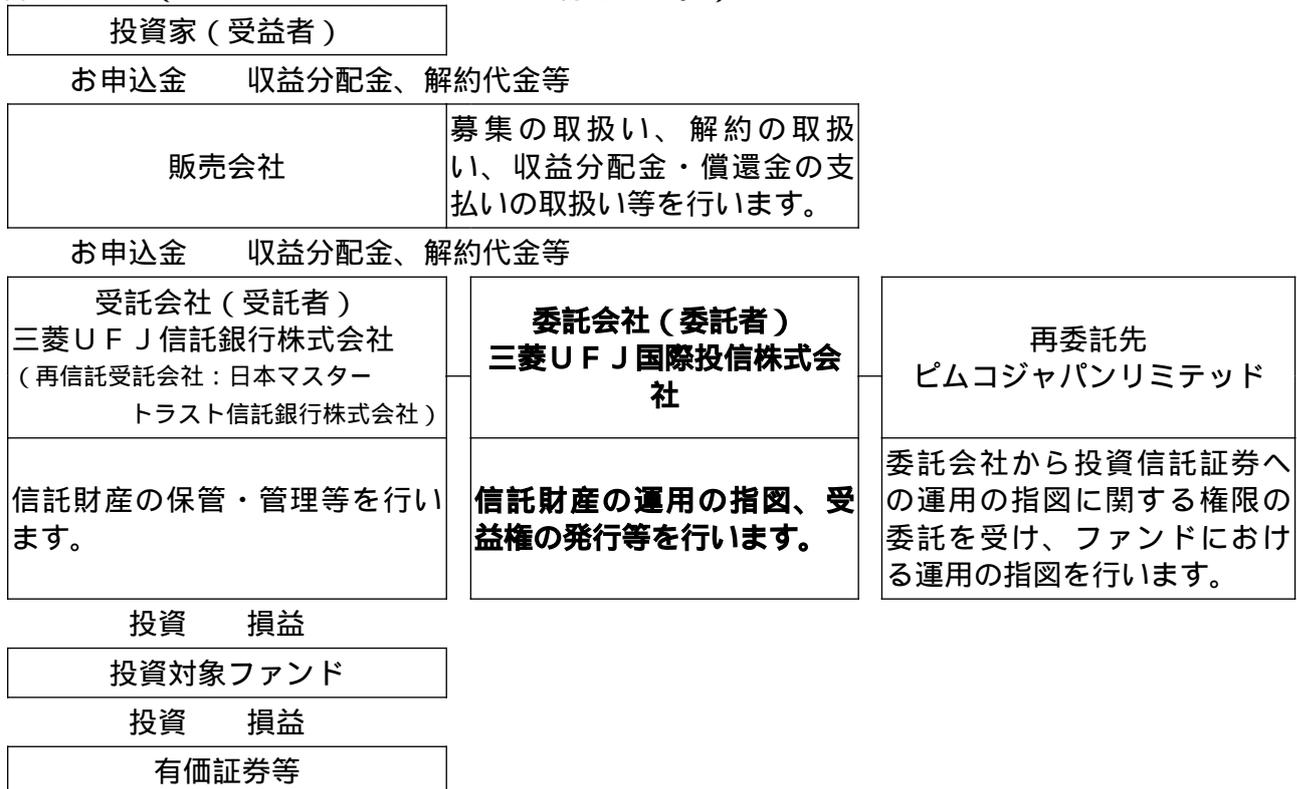
第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

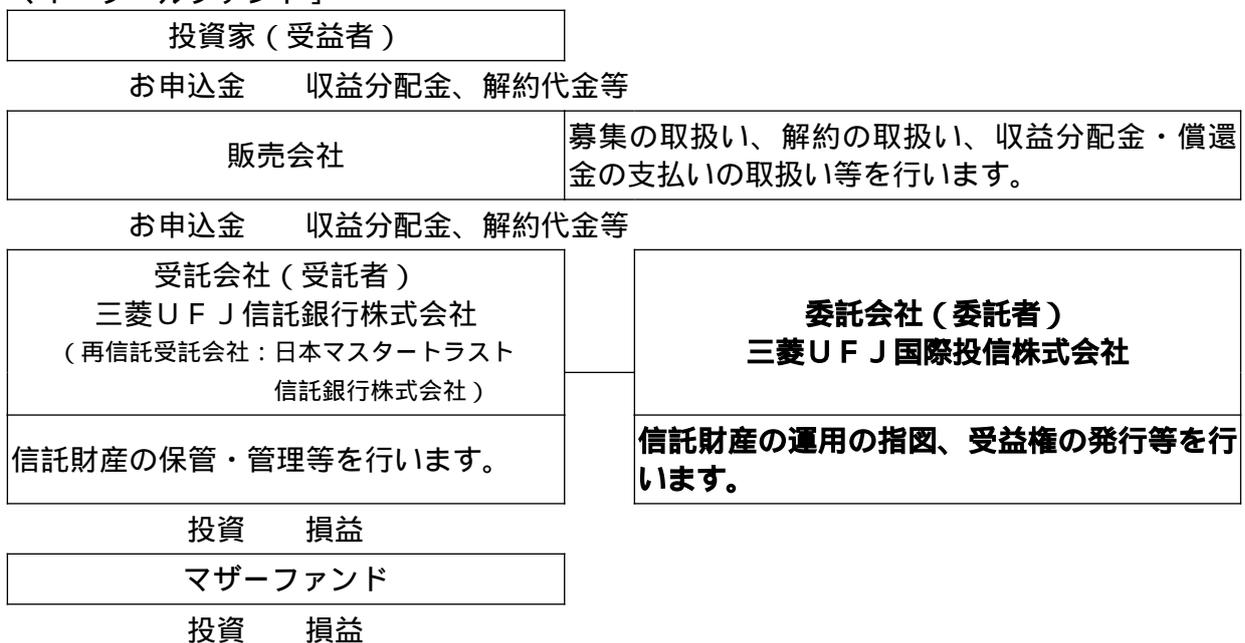
(3)【ファンドの仕組み】

<訂正前>

委託会社およびファンドの関係法人の役割
「各ファンド（「マネープールファンド」を除きます。）」



「マネープールファンド」



有価証券等

ただし、マネープールファンドへの取得申込みは、スイッチングの場合に限ります。

委託会社と関係法人との契約の概要

「各ファンド（「マネープールファンド」を除きます。）」

	概要
委託会社と受託会社との契約 「信託契約」	運用に関する事項、委託会社および受託会社としての業務に関する事項、受益者に関する事項等が定められています。 なお、信託契約は、「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づきあらかじめ監督官庁に届け出られた信託約款の内容で締結されます。
委託会社と販売会社との契約 「投資信託受益権の取扱いに関する契約」	販売会社の募集の取扱い、解約の取扱い、収益分配金・償還金の支払いの取扱いに係る事務の内容等が定められています。
委託会社と再委託先との契約 「信託財産の運用指図権限委託契約」	運用指図権限委託の内容およびこれに係る事務の内容、再委託先が受ける報酬等が定められています。

「マネープールファンド」

	概要
委託会社と受託会社との契約 「信託契約」	運用に関する事項、委託会社および受託会社としての業務に関する事項、受益者に関する事項等が定められています。 なお、信託契約は、「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づきあらかじめ監督官庁に届け出られた信託約款の内容で締結されます。
委託会社と販売会社との契約 「投資信託受益権の取扱いに関する契約」	販売会社の募集の取扱い、解約の取扱い、収益分配金・償還金の支払いの取扱いに係る事務の内容等が定められています。

委託会社の概況（平成29年10月末現在）

- ・金融商品取引業者登録番号
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第404号
- ・設立年月日
昭和60年8月1日
- ・資本金
2,000百万円
- ・沿革
平成9年5月 東京三菱投信投資顧問株式会社が証券投資信託委託業務を開始
平成16年10月 東京三菱投信投資顧問株式会社と三菱信アセットマネジメント株式会社が合併、商号を三菱投信株式会社に変更
平成17年10月 三菱投信株式会社とユーエフジェイパートナーズ投信株式会社が合併、商号を三菱UFJ投信株式会社に変更
平成27年7月 三菱UFJ投信株式会社と国際投信投資顧問株式会社が合併、商号を三菱UFJ国際投信株式会社に変更
- ・大株主の状況

株主名	住所	所有株式数	所有比率
三菱UFJ信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号	107,855株	51.0%
三菱UFJ証券ホールディングス株式会社	東京都千代田区丸の内二丁目5番2号	71,969株	34.0%
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内二丁目7番1号	31,757株	15.0%

<訂正後>

委託会社およびファンドの関係法人の役割

「各ファンド（「マネープールファンド」を除きます。）」

投資家（受益者）		
お申込金 収益分配金、解約代金等		
販売会社	募集の取扱い、解約の取扱い、収益分配金・償還金の支払いの取扱い等を行います。	
お申込金 収益分配金、解約代金等		
受託会社（受託者） 三菱UFJ信託銀行株式会社 （再信託受託会社：日本マスター トラスト信託銀行株式会社）	委託会社（委託者） 三菱UFJ国際投信株式会 社	再委託先 ピムコジャパンリミテッド
信託財産の保管・管理等を行います。	信託財産の運用の指図、受益権の発行等を行います。	委託会社から投資信託証券への運用の指図に関する権限の委託を受け、ファンドにおける運用の指図を行います。
投資 損益		
投資対象ファンド		
投資 損益		
有価証券等		

「マネープールファンド」

投資家（受益者）	
お申込金 収益分配金、解約代金等	
販売会社	募集の取扱い、解約の取扱い、収益分配金・償還金の支払いの取扱い等を行います。
お申込金 収益分配金、解約代金等	
受託会社（受託者） 三菱UFJ信託銀行株式会社 （再信託受託会社：日本マスタートラスト 信託銀行株式会社）	委託会社（委託者） 三菱UFJ国際投信株式会社
信託財産の保管・管理等を行います。	信託財産の運用の指図、受益権の発行等を行います。
投資 損益	
マザーファンド	
投資 損益	
有価証券等	

ただし、マネープールファンドへの取得申込みは、スイッチングの場合に限ります。

委託会社と関係法人との契約の概要

「各ファンド（「マネープールファンド」を除きます。）」

	概要
--	----

委託会社と受託会社との契約 「信託契約」	運用に関する事項、委託会社および受託会社としての業務に関する事項、受益者に関する事項等が定められています。 なお、信託契約は、「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づきあらかじめ監督官庁に届け出られた信託約款の内容で締結されます。
委託会社と販売会社との契約 「投資信託受益権の取扱いに関する契約」	販売会社の募集の取扱い、解約の取扱い、収益分配金・償還金の支払いの取扱いに係る事務の内容等が定められています。
委託会社と再委託先との契約 「信託財産の運用指図権限委託契約」	運用指図権限委託の内容およびこれに係る事務の内容、再委託先が受ける報酬等が定められています。

「マネープールファンド」

	概要
委託会社と受託会社との契約 「信託契約」	運用に関する事項、委託会社および受託会社としての業務に関する事項、受益者に関する事項等が定められています。 なお、信託契約は、「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づきあらかじめ監督官庁に届け出られた信託約款の内容で締結されます。
委託会社と販売会社との契約 「投資信託受益権の取扱いに関する契約」	販売会社の募集の取扱い、解約の取扱い、収益分配金・償還金の支払いの取扱いに係る事務の内容等が定められています。

委託会社の概況（平成30年4月末現在）

- ・金融商品取引業者登録番号
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第404号
- ・設立年月日
昭和60年8月1日
- ・資本金
2,000百万円
- ・沿革
平成9年5月 東京三菱投信投資顧問株式会社が証券投資信託委託業務を開始
平成16年10月 東京三菱投信投資顧問株式会社と三菱信アセットマネジメント株式会社が合併、商号を三菱投信株式会社に変更
平成17年10月 三菱投信株式会社とユーエフジェイパートナーズ投信株式会社が合併、商号を三菱UFJ投信株式会社に変更
平成27年7月 三菱UFJ投信株式会社と国際投信投資顧問株式会社が合併、商号を三菱UFJ国際投信株式会社に変更
- ・大株主の状況

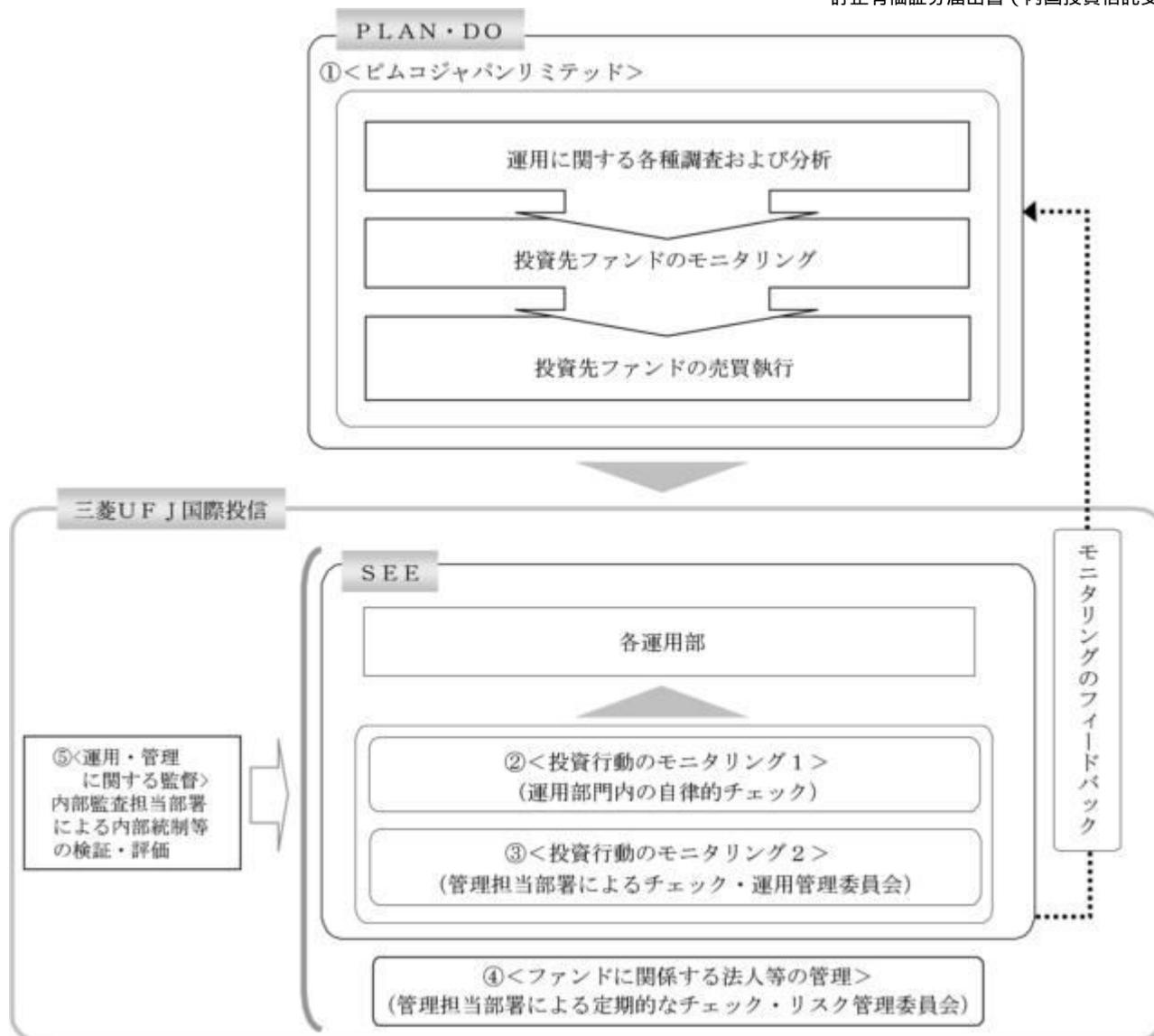
株主名	住所	所有株式数	所有比率
三菱UFJ信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号	211,581株	100.0%

2【投資方針】

(3)【運用体制】

<訂正前>

「各ファンド（「マネープールファンド」を除きます。）」



運用の指図に関する権限の委託

当ファンドは投資信託証券への運用の指図に関する権限を、ピムコジャパンリミテッド（「再委託先」といいます。）に委託しています。再委託先は与えられた投資信託証券への運用の指図に関する権限の範囲内で投資戦略を策定し、ポートフォリオの構築を行います。

投資行動のモニタリング1

委託会社では、各運用部の担当ファンドマネジャーが日々再委託先の運用の適切性を確認しているほか、運用部門としても投資行動がファンドコンセプトおよびファンド毎に定めた運用計画に沿っているかどうかの自律的なチェックを行い、逸脱がある場合は速やかな是正を指示します。

投資行動のモニタリング2

委託会社では、運用部門から独立した管理担当部署（40～60名程度）が、運用に関するパフォーマンス測定、リスク管理および法令・信託約款などの遵守状況等のモニタリングを実施します。この結果は、運用管理委員会等を通じて委託会社の運用部門にフィードバックされ、必要に応じて是正を指示します。その内容は更に運用部門から再委託先に還元されます。

ファンドに係る法人等の管理

再委託先、受託会社等、ファンドの運営に係る法人については、その業務に関する委託会社の管理担当部署が、体制、業務執行能力、信用力等のモニタリング・評価を実施します。この結果は、リスク管理委員会等を通じて委託会社の経営陣に報告され、必要に応じて是正が指示されます。

運用・管理に関する監督

内部監査担当部署（10名程度）は、運用、管理等に関する委託会社の業務全般についてその健全性・適切性を担保するために、リスク管理、内部統制、ガバナンス・プロセスの適切性・有効性を検証・評価します。その評価結果は問題点の改善方法の提言等も含めて委託会社の経営

陣に報告される、内部監査態勢が構築されています。

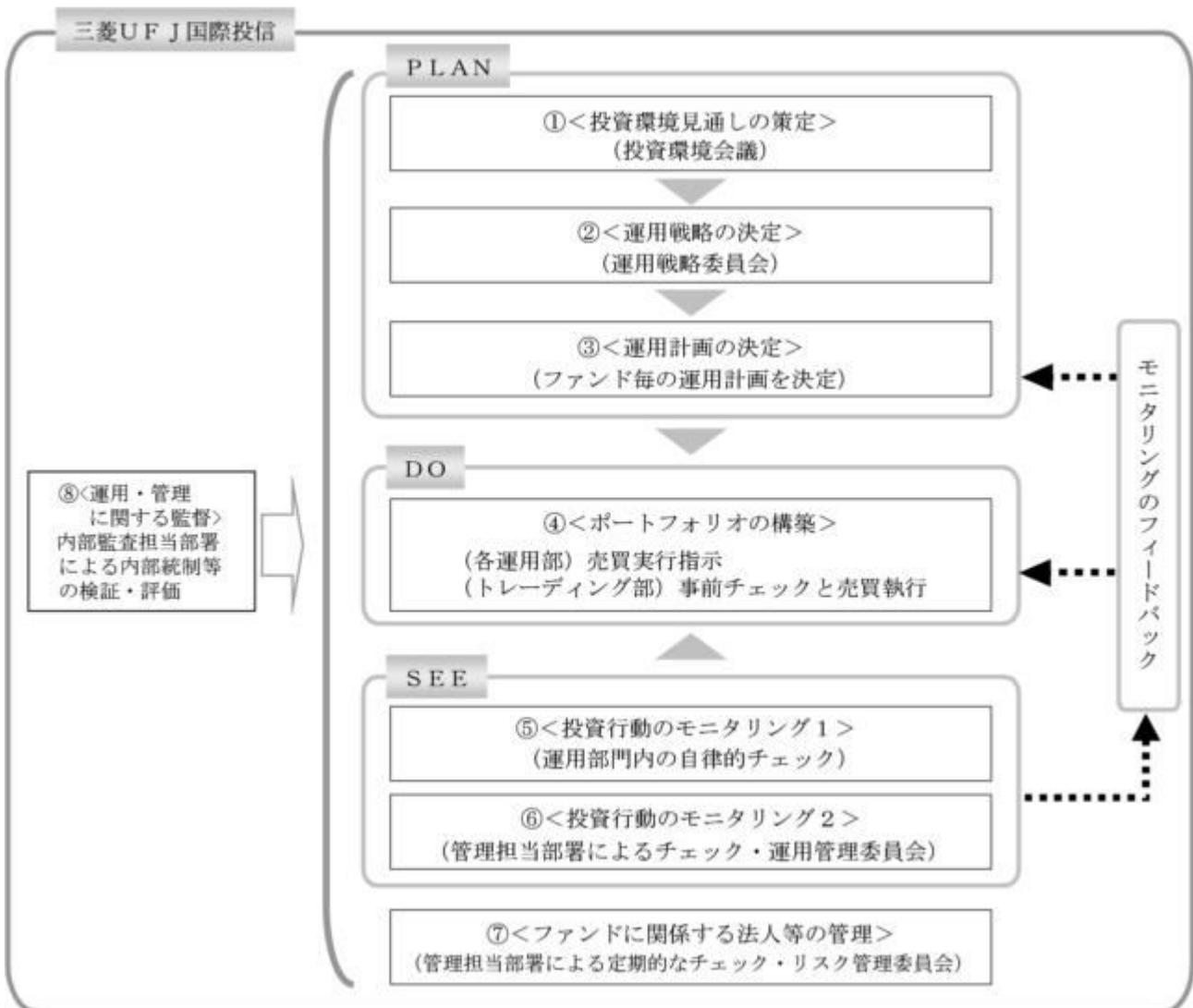
さらに、委託会社は、三菱UFJ信託銀行からの投資環境および全資産に関する助言を活用して、質の高い運用サービスの提供に努めています。

ファンドの運用体制等は、今後変更される可能性があります。

なお、委託会社に関する「運用担当者に係る事項」については、委託会社のホームページでご覧いただけます。

「運用担当者に係る事項」 <https://www.am.mufg.jp/corp/operation/fm.html>

「マネープールファンド」



投資環境見通しの策定

投資環境会議において、国内外の経済・金融情報および各国証券市場等の調査・分析に基づいた投資環境見通しを策定します。

運用戦略の決定

運用戦略委員会において、で策定された投資環境見通しに沿って運用戦略を決定します。

運用計画の決定

で決定された運用戦略に基づいて、各運用部はファンド毎の運用計画を決定します。

ポートフォリオの構築

各運用部の担当ファンドマネジャーは、運用部門から独立したトレーディング部に売買実行の指示をします。トレーディング部は、事前のチェックを行ったうえで、最良執行をめざして売買の執行を行います。

投資行動のモニタリング1

運用部門は、投資行動がファンドコンセプトおよびファンド毎に定めた運用計画に沿っているかどうかの自律的なチェックを行い、逸脱がある場合は速やかな是正を指示します。

投資行動のモニタリング2

運用部門から独立した管理担当部署(40~60名程度)は、運用に関するパフォーマンス測定、リスク管理および法令・信託約款などの遵守状況等のモニタリングを実施します。この結果は、運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされ、必要に応じて是正を指示します。

ファンドに係る法人等の管理

受託会社等、ファンドの運営に係る法人については、その業務に関する委託会社の管理担当部署が、体制、業務執行能力、信用力等のモニタリング・評価を実施します。この結果は、リスク管理委員会等を通じて委託会社の経営陣に報告され、必要に応じて是正が指示されます。

運用・管理に関する監督

内部監査担当部署(10名程度)は、運用、管理等に関する委託会社の業務全般についてその健全性・適切性を担保するために、リスク管理、内部統制、ガバナンス・プロセスの適切性・有効性を検証・評価します。その評価結果は問題点の改善方法の提言等も含めて委託会社の経営陣に報告される、内部監査態勢が構築されています。

さらに、委託会社は、三菱UFJ信託銀行からの投資環境および全資産に関する助言を活用して、質の高い運用サービスの提供に努めています。

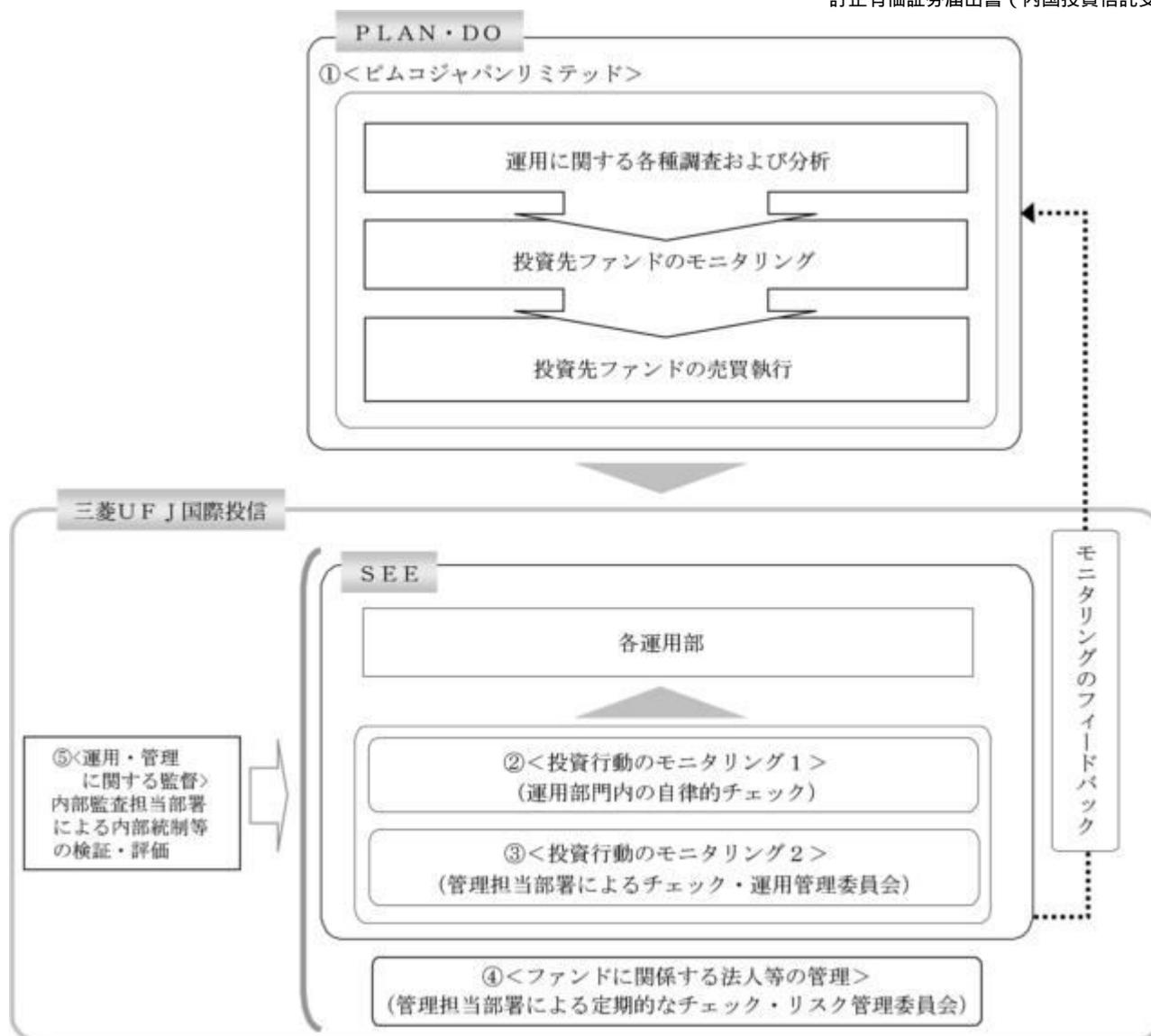
ファンドの運用体制等は、今後変更される可能性があります。

なお、委託会社に関する「運用担当者に係る事項」については、委託会社のホームページでご覧いただけます。

「運用担当者に係る事項」 <https://www.am.mufg.jp/corp/operation/fm.html>

<訂正後>

「各ファンド(「マネープールファンド」を除きます。)」



運用の指図に関する権限の委託

当ファンドは投資信託証券への運用の指図に関する権限を、ピムコジャパンリミテッド（「再委託先」といいます。）に委託しています。再委託先は与えられた投資信託証券への運用の指図に関する権限の範囲内で投資戦略を策定し、ポートフォリオの構築を行います。

投資行動のモニタリング1

委託会社では、各運用部の担当ファンドマネジャーが日々再委託先の運用の適切性を確認しているほか、運用部門としても投資行動がファンドコンセプトおよびファンド毎に定めた運用計画に沿っているかどうかの自律的なチェックを行い、逸脱がある場合は速やかな是正を指示します。

投資行動のモニタリング2

委託会社では、運用部から独立した管理担当部署（40～60名程度）が、運用に関するパフォーマンス測定、リスク管理および法令・信託約款などの遵守状況等のモニタリングを実施します。この結果は、運用管理委員会等を通じて委託会社の運用部門にフィードバックされ、必要に応じて是正を指示します。その内容は更に運用部門から再委託先に還元されます。

ファンドに係る法人等の管理

再委託先、受託会社等、ファンドの運営に係る法人については、その業務に関する委託会社の管理担当部署が、体制、業務執行能力、信用力等のモニタリング・評価を実施します。この結果は、リスク管理委員会等を通じて委託会社の経営陣に報告され、必要に応じて是正が指示されます。

運用・管理に関する監督

内部監査担当部署（10名程度）は、運用、管理等に関する委託会社の業務全般についてその健全性・適切性を担保するために、リスク管理、内部統制、ガバナンス・プロセスの適切性・有効性を検証・評価します。その評価結果は問題点の改善方法の提言等も含めて委託会社の経営

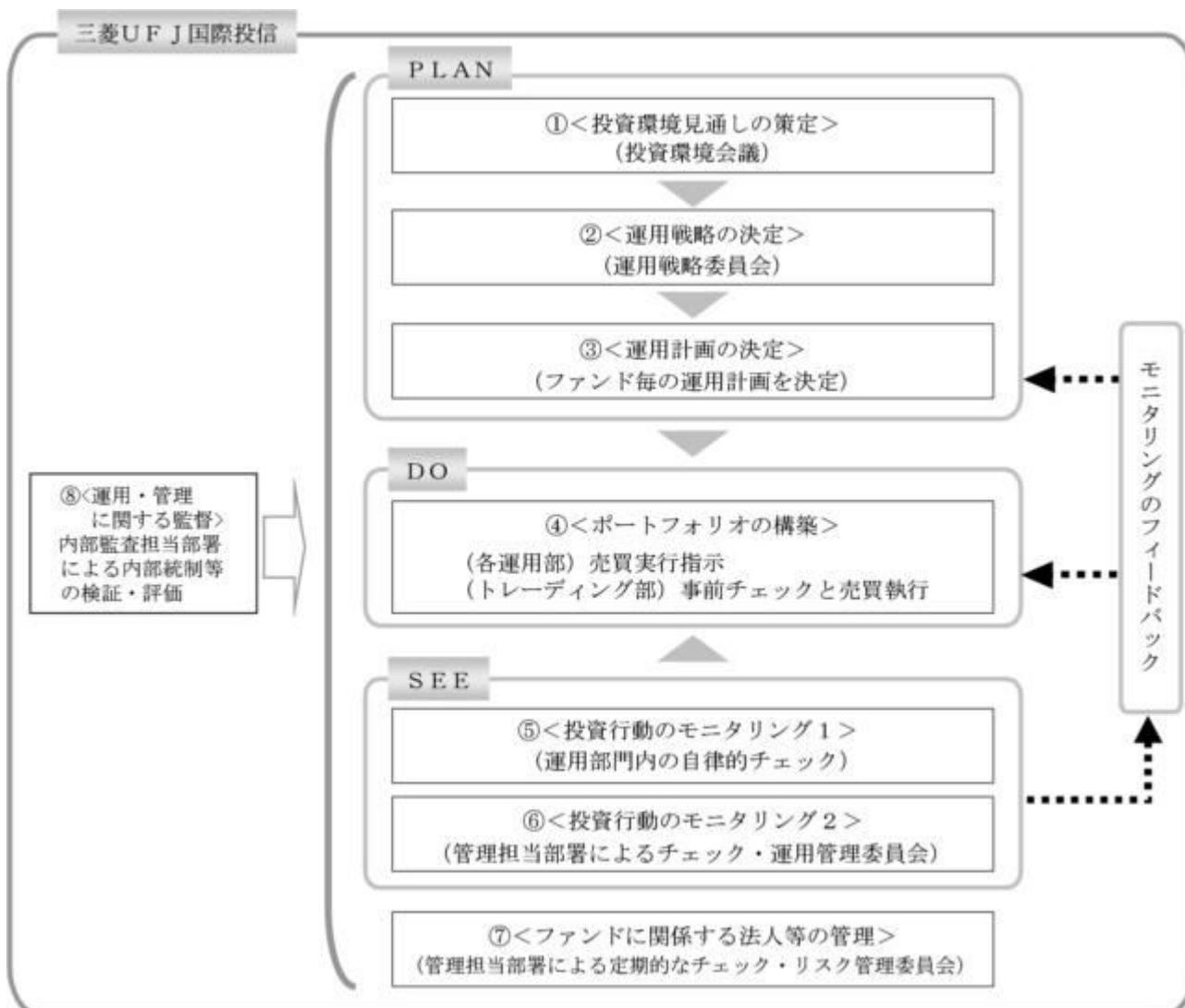
陣に報告される、内部監査態勢が構築されています。

ファンドの運用体制等は、今後変更される可能性があります。

なお、委託会社に関する「運用担当者に係る事項」については、委託会社のホームページでご覧いただけます。

「運用担当者に係る事項」 <https://www.am.mufg.jp/corp/operation/fm.html>

「マネープールファンド」



投資環境見通しの策定

投資環境会議において、国内外の経済・金融情報および各国証券市場等の調査・分析に基づいた投資環境見通しを策定します。

運用戦略の決定

運用戦略委員会において、で策定された投資環境見通しに沿って運用戦略を決定します。

運用計画の決定

で決定された運用戦略に基づいて、各運用部はファンド毎の運用計画を決定します。

ポートフォリオの構築

各運用部の担当ファンドマネジャーは、運用部から独立したトレーディング部に売買実行の指示をします。トレーディング部は、事前のチェックを行ったうえで、最良執行をめざして売買の執行を行います。

投資行動のモニタリング1

運用部門は、投資行動がファンドコンセプトおよびファンド毎に定めた運用計画に沿っているかどうかの自律的なチェックを行い、逸脱がある場合は速やかな是正を指示します。

投資行動のモニタリング2

運用部から独立した管理担当部署（40～60名程度）は、運用に関するパフォーマンス測定、リスク管理および法令・信託約款などの遵守状況等のモニタリングを実施します。この結果は、運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされ、必要に応じて是正を指示します。ファンドに係る法人等の管理

受託会社等、ファンドの運営に係る法人については、その業務に関する委託会社の管理担当部署が、体制、業務執行能力、信用力等のモニタリング・評価を実施します。この結果は、リスク管理委員会等を通じて委託会社の経営陣に報告され、必要に応じて是正が指示されま

す。

運用・管理に関する監督

内部監査担当部署（10名程度）は、運用、管理等に関する委託会社の業務全般についてその健全性・適切性を担保するために、リスク管理、内部統制、ガバナンス・プロセスの適切性・有効性を検証・評価します。その評価結果は問題点の改善方法の提言等も含めて委託会社の経営陣に報告される、内部監査態勢が構築されています。

ファンドの運用体制等は、今後変更される可能性があります。

なお、委託会社に関する「運用担当者に係る事項」については、委託会社のホームページでご覧いただけます。

「運用担当者に係る事項」 <https://www.am.mufg.jp/corp/operation/fm.html>

3【投資リスク】

<更新後>

(1) 投資リスク

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けませんが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。

したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

（主なリスクであり、以下に限定されるものではありません。）

「各ファンド（「マネープールファンド」を除きます。）」

価格変動リスク

一般に、公社債等の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、各ファンドはその影響を受け公社債等の価格が下落した場合には基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

為替変動リスク

円コース

実質的な主要投資対象である海外の公社債は米ドル建て資産ですが、当ファンドが投資する外国投資信託において、米ドル売り、円買いの為替ヘッジを行うことで為替変動リスクの低減を図ります。しかし、対円での為替ヘッジにより、保有通貨の為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。そのため、為替相場の変動によっては、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

なお、対円での為替ヘッジを行う場合で円金利が米ドル金利より低いときには、これらの金利差相当分が為替ヘッジによるコストとなります。ただし、為替市場の状況によっては、金利差相当分以上のヘッジコストとなる場合があります。

米ドルコース

実質的な主要投資対象である海外の公社債は米ドル建て資産であり、原則として対円での為替ヘッジを行いませんので、対円での為替変動の影響を大きく受けます。そのため、為替相場が円高方向に進んだ場合には、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

豪ドルコース ブラジルリアルコース メキシコペソコース トルコリラコース ロシアルーブルコース

実質的な主要投資対象である海外の公社債は米ドル建て資産ですが、各ファンドが投資する外国投資信託において、米ドル売り、各ファンドの対象通貨買いの為替取引を行うため、当該通貨の対円での為替変動の影響を大きく受けます。そのため、為替相場が当該通貨に対して円高方向に進んだ場合には、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

なお、為替取引を行う場合で当該通貨の金利が米ドル金利より低いときには、これらの金利差相当分が為替取引によるコストとなります。ただし、為替市場の状況によっては、金利差相当分以上の為替取引によるコストとなる場合があります。

為替に関する取引規制等がある場合など、通貨によっては、取引量が少なく需給動向等の影響を受けやすいため、市場で取引もしくは公表されている金利と大きく乖離した金利水準をもとに取引されることがあります。このため、当該通貨の金利が米ドルより高いときであっても、為替取引によるコストが生じる場合があります。

信用リスク

信用リスクとは、有価証券等（バンクローンを含みます。以下同じ。）の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となること等をいいます。各ファンドは、信用リスクを伴い、その影響を受けますので、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない、または取引が不可能となるリスクのことを流動性リスクといい、各ファンドはそのリスクを伴います。例えば、組み入れている公社債等の売却を十分な流動性の下で行えないときは、市場実勢から期待される価格で売却できない可能性があります。この場合、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、バンクローンは、公社債と比べ、一般的に取引量も少ないため、流動性リスクも高い傾向にあります。

カントリーリスク

新興国への投資は、先進国への投資を行う場合に比べ、投資対象国におけるクーデターや重大な政治体制の変更、資産凍結を含む重大な規制の導入、政府のデフォルト等の発生による影響を受けることにより、為替変動・信用・流動性の各リスクが大きくなる可能性があります。この場合、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込む可能性が高まることがあります。

各ファンドは、格付けの低いバンクローンを投資対象としており、格付けの高い公社債等への投資を行う場合に比べ、信用・流動性の各リスクが大きくなる可能性があります。

留意事項

- 各ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 金融危機の発生等により、バンクローン等の市場流動性が極端に低下した際には、委託会社の判断により、購入・換金の申込みを中止することがあります。

「マネープールファンド」

価格変動リスク

一般に、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け公社債の価格が下落した場合には基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

信用リスク

信用リスクとは、有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となること等をいいます。当ファンドは、信用リスクを伴い、その影響を受けますので、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない、または取引が不可能となるリスクのことを流動性リスクといい、当ファンドはそのリスクを伴います。例えば、組み入れている公社債の売却を十分な流動性の下で行えないときは、市場実勢から期待される価格で売却できない可能性があります。この場合、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

留意事項

- ・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- ・当ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、当ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、当ファンドの基準価額に影響する場合があります。
- ・投資環境によっては、マイナス利回りの公社債や金融商品等での運用となることがあり、この場合、基準価額の下落要因となりますのでご注意ください。

（２）投資リスクに対する管理体制

委託会社では、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うとともに運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っています。また、定期的開催されるリスク管理に関する会議体等において、それらの状況の報告を行うほか、必要に応じて改善策を審議しています。この内容は運用部門にフィードバックされ、必要に応じて是正を指示します。

具体的な、投資リスクに対するリスク管理体制は以下の通りです。

トレーディング担当部署

有価証券等の売買執行および発注に係る法令等の遵守および監視・牽制を行います。

コンプライアンス担当部署

法令上の禁止行為、約款の投資制限等のモニタリングを通じ、法令等遵守状況を把握・管理し、必要に応じて改善の指導を行います。

リスク管理担当部署

運用リスク全般の状況をモニタリング・管理するとともに、運用実績の分析および評価を行い、必要に応じて改善策等を提言します。また、事務・情報資産・その他のリスクの統括的管理を行っています。

内部監査担当部署

委託会社のすべての業務から独立した立場より、リスク管理体制の適切性および有効性について評価を行い、改善策の提案等を通して、リスク管理機能の維持・向上をはかります。

< 流動性リスクに対する管理体制 >

流動性リスクは、運用部門で市場の流動性の把握に努め、投資対象・売買数量等を適切に選択することによりコントロールしています。また、運用部門から独立したリスク管理担当部署においても流動性についての情報収集や分析・管理を行い、この結果はリスク管理に関する会議体等に報告されます。

* 組織変更等により、前記の名称および内容は変更となる場合があります。

「各ファンド（「マネーボールファンド」を除きます。）」

〔再委託先の管理体制〕

リスク管理およびコンプライアンスの機能は、運用部門から独立したコンプライアンスおよびオペレーション・リスク管理部門によって実施しております。同部門により、全てのファンドについて投資ガイドライン違反やリスク管理指標からの逸脱がないかどうかのチェックを行なっています。

また、このほかに、投資ガイドラインなどに関するチェックの機能としては、コンプライアンス・スクリーニング・システムにより売買執行前および執行後のモニタリングを行いチェックします。

<投資対象ファンド（国内投資信託を除く）の信用リスク管理方法>

投資対象ファンドの管理会社および投資運用会社は、投資対象ファンドにおいて、欧州委員会が制定した指令（UCITS指令）に定めるリスク管理方法に基づき信用リスクを管理します。

〔委託会社における再委託先に対する確認体制〕

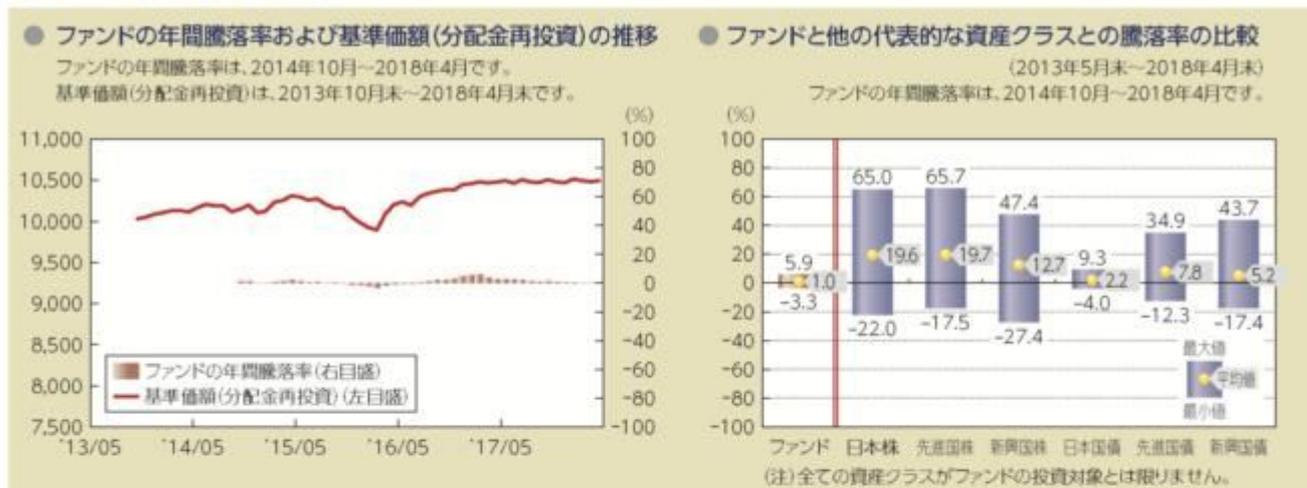
委託会社と再委託先の間で、再委託先がファンド運用コンセプトを維持し、適切に投資リスク管理が図られるよう運用指図権限委託契約として委託内容を定めています。また、委託会社は再委託先に対し定期的に書面による調査等を実施し、投資リスクに対する管理体制の確認を行っています。

また、再委託先からの定期的なデ・タ還元を受け、ファンドのリスクの運営状況の確認を行っているほか、委託会社自身でもモニタリングし、投資リスクを管理しています。

■代表的な資産クラスとの騰落率の比較等

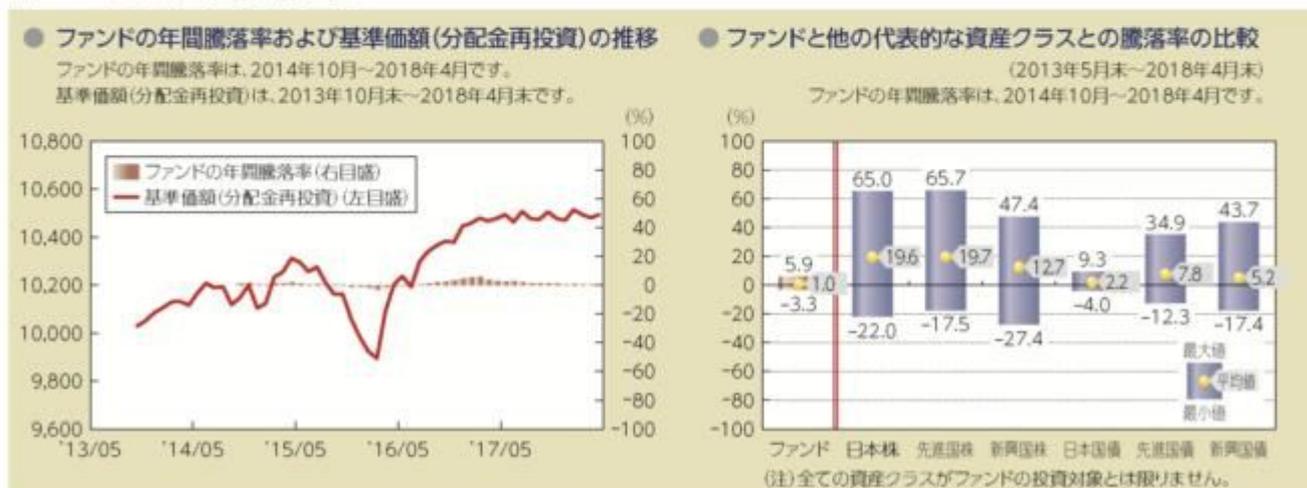
下記のグラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

円コース(毎月分配型)



- 基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- 年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

円コース(年2回分配型)



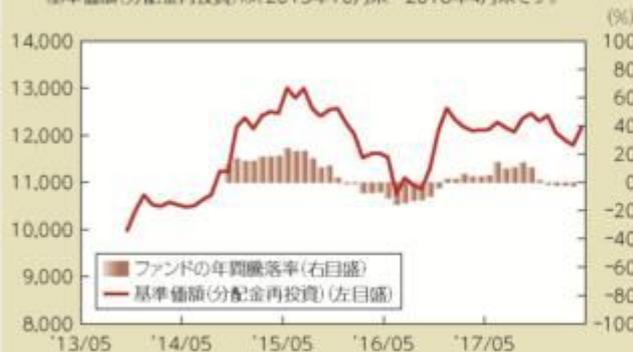
- 基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- 年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。

米ドルコース(毎月分配型)

● ファンドの年間騰落率および基準価額(分配金再投資)の推移

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。
基準価額(分配金再投資)は、2013年10月末～2018年4月末です。



● ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2013年5月末～2018年4月末)

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。

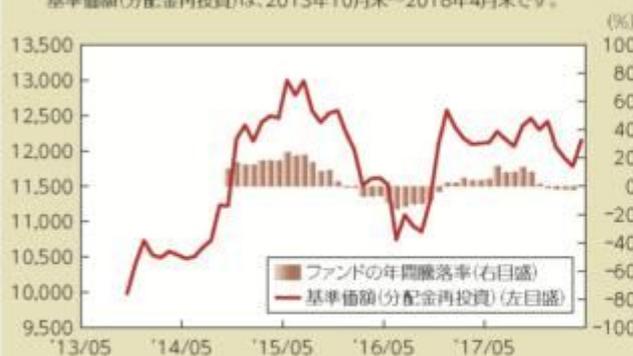


- 基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- 年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

米ドルコース(年2回分配型)

● ファンドの年間騰落率および基準価額(分配金再投資)の推移

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。
基準価額(分配金再投資)は、2013年10月末～2018年4月末です。



● ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2013年5月末～2018年4月末)

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。



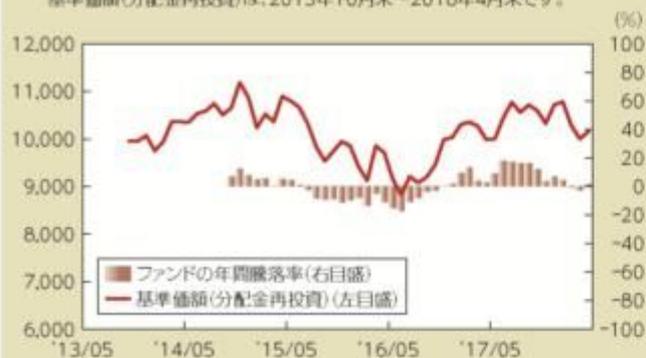
- 基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- 年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。

豪ドルコース(毎月分配型)

● ファンドの年間騰落率および基準価額(分配金再投資)の推移

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。
基準価額(分配金再投資)は、2013年10月末～2018年4月末です。



● ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2013年5月末～2018年4月末)
ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。

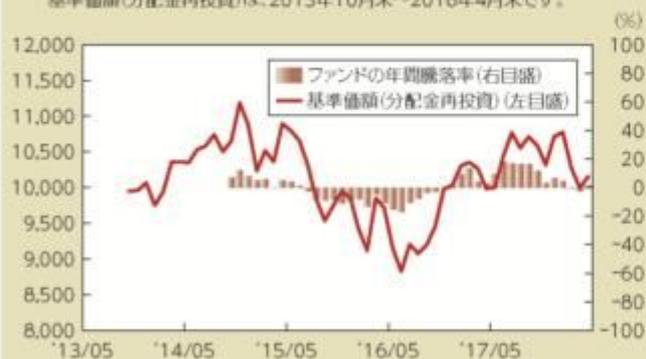


- 基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- 年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

豪ドルコース(年2回分配型)

● ファンドの年間騰落率および基準価額(分配金再投資)の推移

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。
基準価額(分配金再投資)は、2013年10月末～2018年4月末です。



● ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2013年5月末～2018年4月末)
ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。



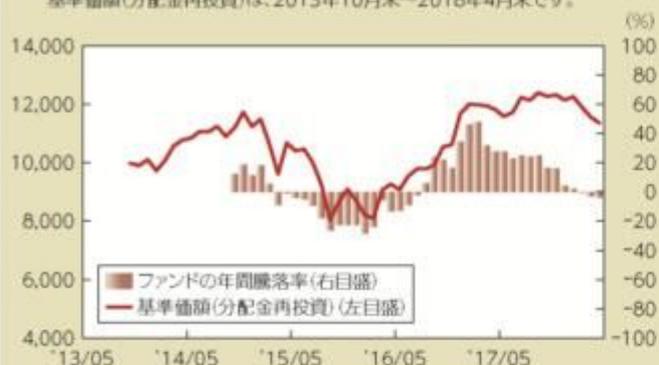
- 基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- 年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。

ブラジルリアルコース(毎月分配型)

● ファンドの年間騰落率および基準価額(分配金再投資)の推移

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。
基準価額(分配金再投資)は、2013年10月末～2018年4月末です。



● ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2013年5月末～2018年4月末)
ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。

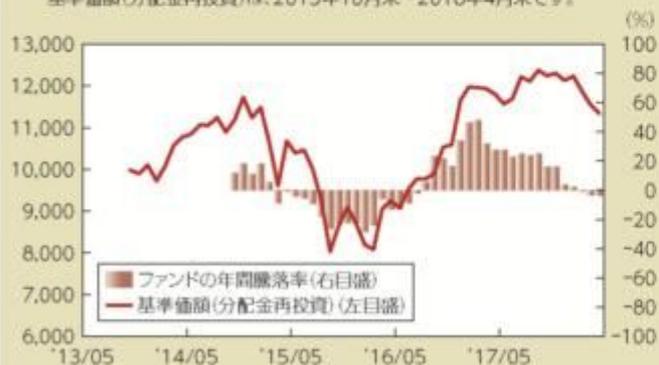


- 基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- 年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

ブラジルリアルコース(年2回分配型)

● ファンドの年間騰落率および基準価額(分配金再投資)の推移

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。
基準価額(分配金再投資)は、2013年10月末～2018年4月末です。



● ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2013年5月末～2018年4月末)
ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。



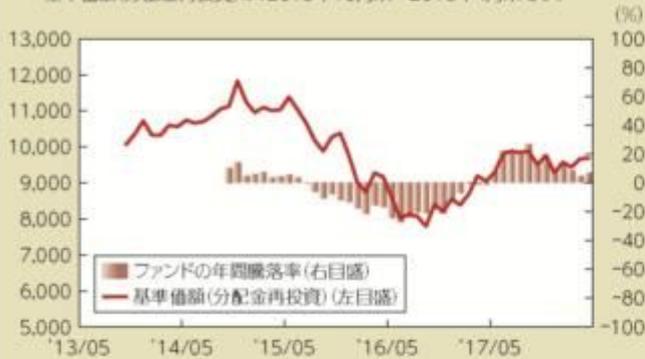
- 基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- 年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。

メキシコペソコース(毎月分配型)

● ファンドの年間騰落率および基準価額(分配金再投資)の推移

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。
基準価額(分配金再投資)は、2013年10月末～2018年4月末です。



● ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2013年5月末～2018年4月末)

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。



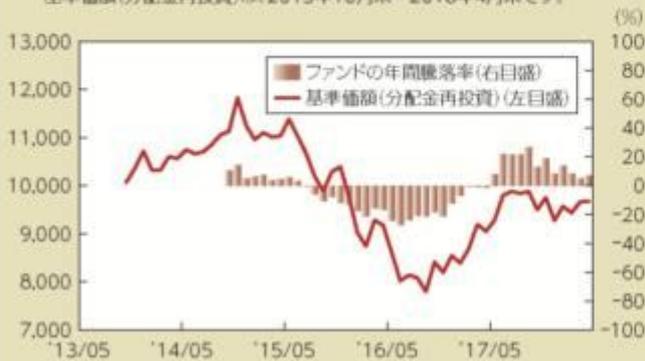
(注) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

- 基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- 年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

メキシコペソコース(年2回分配型)

● ファンドの年間騰落率および基準価額(分配金再投資)の推移

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。
基準価額(分配金再投資)は、2013年10月末～2018年4月末です。



● ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2013年5月末～2018年4月末)

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。



(注) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

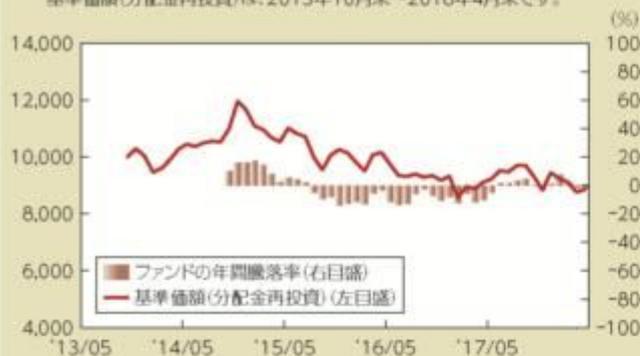
- 基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- 年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。

トルコリラコース(毎月分配型)

● ファンドの年間騰落率および基準価額(分配金再投資)の推移

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。
基準価額(分配金再投資)は、2013年10月末～2018年4月末です。



● ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2013年5月末～2018年4月末)
ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。

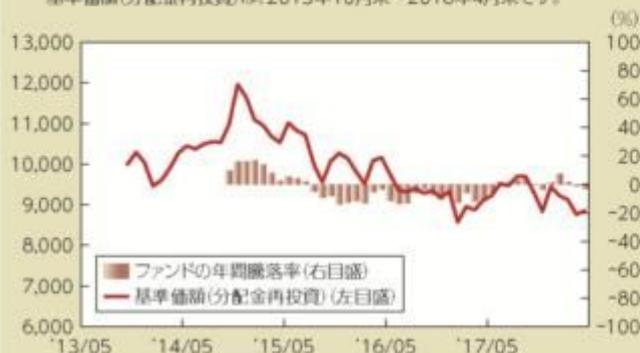


- 基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- 年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

トルコリラコース(年2回分配型)

● ファンドの年間騰落率および基準価額(分配金再投資)の推移

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。
基準価額(分配金再投資)は、2013年10月末～2018年4月末です。



● ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2013年5月末～2018年4月末)
ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。



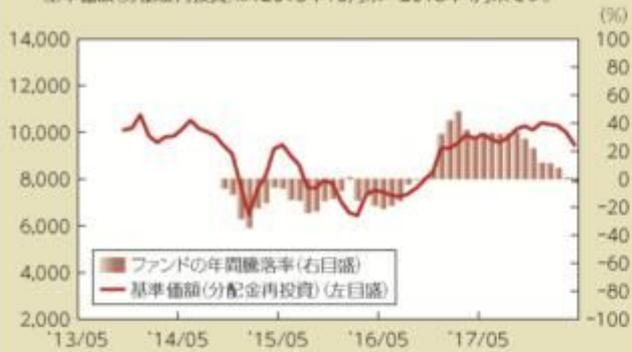
- 基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- 年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。

ロシアルーブルコース(毎月分配型)

● ファンドの年間騰落率および基準価額(分配金再投資)の推移

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。
基準価額(分配金再投資)は、2013年10月末～2018年4月末です。



● ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2013年5月末～2018年4月末)

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。



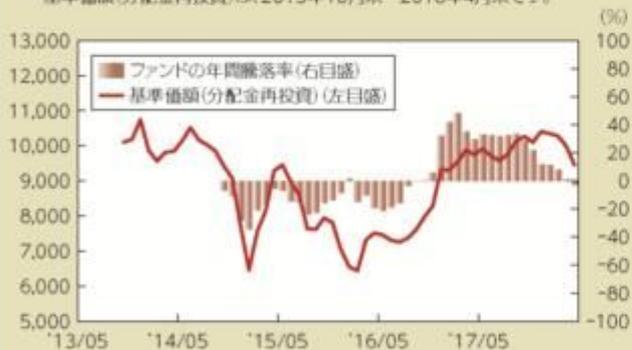
ファンド 日本株 先進国株 新興国株 日本国債 先進国債 新興国債
(注)全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

- 基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- 年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

ロシアルーブルコース(年2回分配型)

● ファンドの年間騰落率および基準価額(分配金再投資)の推移

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。
基準価額(分配金再投資)は、2013年10月末～2018年4月末です。



● ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2013年5月末～2018年4月末)

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。



ファンド 日本株 先進国株 新興国株 日本国債 先進国債 新興国債
(注)全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

- 基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- 年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。

マネープールファンドA

● ファンドの年間騰落率および基準価額(分配金再投資)の推移

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。
基準価額(分配金再投資)は、2013年10月末～2018年4月末です。



● ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2013年5月末～2018年4月末)

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。



ファンド 日本株 先進国株 新興国株 日本国債 先進国債 新興国債
(注)全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

- 基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を分配時に再投資したもものとして計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- 年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

マネープールファンドB

● ファンドの年間騰落率および基準価額(分配金再投資)の推移

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。
基準価額(分配金再投資)は、2013年10月末～2018年4月末です。



● ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2013年5月末～2018年4月末)

ファンドの年間騰落率は、2014年10月～2018年4月です。



ファンド 日本株 先進国株 新興国株 日本国債 先進国債 新興国債
(注)全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

- 基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を分配時に再投資したもものとして計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- 年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。

代表的な資産クラスの指数について

資産クラス	指数名	注記等
日本株	TOPIX(配当込み)	TOPIX(配当込み)とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数(TOPIX)に、現金配当による権利落ちの修正を加えた株価指数です。TOPIX(配当込み)に関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIX(配当込み)の算出もしくは公表の方法の変更、TOPIX(配当込み)の算出もしくは公表の停止またはTOPIX(配当込み)の高標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス(配当込み)	MSCIコクサイ・インデックス(配当込み)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCIコクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み)	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCIエマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
日本国債	NOMURA-BPI(国債)	NOMURA-BPIとは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI(国債)はそのサブインデックスです。わが国の国債で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の各指標が日々公表されます。NOMURA-BPI(国債)は野村證券株式会社の知的財産であり、運用成果等に関し、野村證券株式会社は一切関係ありません。
先進国債	FTSE世界国債インデックス(除く日本)	FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

(注)海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

4【手数料等及び税金】

(5)【課税上の取扱い】

<訂正前>

課税上は、株式投資信託として取り扱われます。

個人の受益者に対する課税

受益者が支払いを受ける収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに解約時および償還時の譲渡益については、次の通り課税されます。

1. 収益分配金の課税

普通分配金が配当所得として課税されます。元本払戻金(特別分配金)は課税されません。

原則として、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税率で源泉徴収(申告不要)されます。なお、確定申告を行い、総合課税(配当控除は適用されません)・申告分離課税を選択することもできます。

2. 解約時および償還時の課税

解約価額および償還価額から取得費(申込手数料(税込)を含みます。)を控除した利益(譲渡益)が譲渡所得とみなされて課税されます。

20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税率による申告分離課税が適用されます。

特定口座(源泉徴収選択口座)を利用する場合、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

解約時および償還時の損失(譲渡損)については、確定申告により収益分配金を含む上場株式等の配当所得(申告分離課税を選択した収益分配金・配当金に限ります。)との損益通算が可能となる仕組みがあります。

買取りの取扱いについては、販売会社にお問い合わせください。

公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。他の口座で生じた配当所得・譲渡所得との損益通算はできません。販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

法人の受益者に対する課税

受益者が支払いを受ける収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに解約時および償還時の個別元本超過額については、配当所得として15.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%）の税率で源泉徴収されます。地方税の源泉徴収はありません。なお、益金不算入制度の適用はありません。

買取りの取扱いについては、販売会社にお問い合わせください。

個別元本について

受益者毎の信託時の受益権の価額等（申込手数料（税込）は含まれません。）が当該受益者の元本（個別元本）にあたります。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合、個別元本は、当該受益者が追加信託を行うつど当該受益者の受益権口数で加重平均することにより算出されます。ただし、同一ファンドを複数の販売会社で取得する場合や、同一販売会社であっても複数支店等で同一ファンドを取得する場合等は、個別元本の算出方法が異なる場合があります。

受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

収益分配金について

受益者が収益分配金を受け取る際、当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、当該収益分配金から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

上記は平成29年10月末現在のもので、税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。

課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

<訂正後>

課税上は、株式投資信託として取り扱われます。

個人の受益者に対する課税

受益者が支払いを受ける収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに解約時および償還時の譲渡益については、次の通り課税されます。

1. 収益分配金の課税

普通分配金が配当所得として課税されます。元本払戻金（特別分配金）は課税されません。

原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、総合課税（配当控除は適用されません。）・申告分離課税を選択することもできます。

2. 解約時および償還時の課税

解約価額および償還価額から取得費（申込手数料（税込）を含みます。）を控除した利益（譲渡益）が譲渡所得とみなされて課税されます。

20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率による申告分離課

税が適用されます。

特定口座（源泉徴収選択口座）を利用する場合、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

解約時および償還時の損失（譲渡損）については、確定申告により収益分配金を含む上場株式等の配当所得（申告分離課税を選択した収益分配金・配当金に限ります。）との損益通算が可能となる仕組みがあります。

買取りの取扱いについては、販売会社にお問い合わせください。

公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。他の口座で生じた配当所得・譲渡所得との損益通算はできません。販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

法人の受益者に対する課税

受益者が支払いを受ける収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに解約時および償還時の個別元本超過額については、配当所得として15.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%）の税率で源泉徴収されます。地方税の源泉徴収はありません。なお、益金不算入制度の適用はありません。

買取りの取扱いについては、販売会社にお問い合わせください。

個別元本について

受益者毎の信託時の受益権の価額等（申込手数料（税込）は含まれません。）が当該受益者の元本（個別元本）にあたります。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合、個別元本は、当該受益者が追加信託を行うつど当該受益者の受益権口数で加重平均することにより算出されます。ただし、同一ファンドを複数の販売会社で取得する場合や、同一販売会社であっても複数支店等で同一ファンドを取得する場合等は、個別元本の算出方法が異なる場合があります。

受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

収益分配金について

受益者が収益分配金を受け取る際、当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、当該収益分配金から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

上記は平成30年4月末現在のものですので、税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。

課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

5【運用状況】

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（毎月分配型）】

（1）【投資状況】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産の種類	国/地域	時価合計	投資比率(%)
投資信託受益証券	バミューダ	6,608,175,462	99.01
親投資信託受益証券	日本	10,015,536	0.15
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		55,980,500	0.84
純資産総額		6,674,171,498	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(2) 【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成30年 4月27日現在

国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
バミューダ	投資信託受益証券	ビムコ バミューダ バンクローン ファンド A - クラス Y (JP Y)	794,825.0496	8,302	6,598,637,561	8,314	6,608,175,462	99.01
日本	親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	9,834,580	1.0184	10,015,536	1.0184	10,015,536	0.15

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

平成30年 4月27日現在

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.01
親投資信託受益証券	0.15
合計	99.16

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

(3) 【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成30年4月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

（単位：円）

	純資産総額		基準価額 (1万口当たりの純資産価額)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1計算期間末日 (平成25年11月11日)	4,623,306,121	4,623,306,121	10,043	10,043
第2計算期間末日 (平成25年12月11日)	6,400,060,437	6,400,060,437	10,058	10,058
第3計算期間末日 (平成26年 1月14日)	7,989,132,624	8,024,864,879	10,061	10,106
第4計算期間末日 (平成26年 2月12日)	9,856,826,927	9,901,057,004	10,028	10,073
第5計算期間末日 (平成26年 3月11日)	11,427,324,876	11,478,755,990	9,998	10,043
第6計算期間末日 (平成26年 4月11日)	13,831,445,412	13,893,964,952	9,956	10,001
第7計算期間末日 (平成26年 5月12日)	14,489,260,600	14,554,972,536	9,922	9,967
第8計算期間末日 (平成26年 6月11日)	14,640,184,854	14,706,680,619	9,908	9,953
第9計算期間末日 (平成26年 7月11日)	15,156,607,846	15,225,614,820	9,884	9,929
第10計算期間末日 (平成26年 8月11日)	15,236,020,285	15,306,024,255	9,794	9,839
第11計算期間末日 (平成26年 9月11日)	15,182,199,916	15,252,114,528	9,772	9,817
第12計算期間末日 (平成26年10月14日)	15,154,948,102	15,225,476,598	9,669	9,714
第13計算期間末日 (平成26年11月11日)	15,164,602,931	15,235,056,940	9,686	9,731
第14計算期間末日 (平成26年12月11日)	15,360,414,563	15,432,558,600	9,581	9,626
第15計算期間末日 (平成27年 1月13日)	15,552,405,405	15,625,889,936	9,524	9,569
第16計算期間末日 (平成27年 2月12日)	15,340,437,586	15,412,763,309	9,545	9,590
第17計算期間末日 (平成27年 3月11日)	15,006,420,971	15,077,008,989	9,567	9,612
第18計算期間末日 (平成27年 4月13日)	15,077,504,698	15,148,431,694	9,566	9,611
第19計算期間末日 (平成27年 5月11日)	14,751,140,623	14,820,781,366	9,532	9,577
第20計算期間末日 (平成27年 6月11日)	14,141,994,097	14,209,262,875	9,460	9,505
第21計算期間末日 (平成27年 7月13日)	13,704,793,164	13,770,299,586	9,415	9,460
第22計算期間末日 (平成27年 8月11日)	13,116,286,794	13,179,445,503	9,345	9,390
第23計算期間末日 (平成27年 9月11日)	12,560,369,814	12,621,256,462	9,283	9,328
第24計算期間末日 (平成27年10月13日)	12,361,461,642	12,422,141,898	9,167	9,212
第25計算期間末日 (平成27年11月11日)	11,840,352,793	11,898,914,850	9,098	9,143
第26計算期間末日 (平成27年12月11日)	11,598,820,606	11,656,984,652	8,974	9,019
第27計算期間末日 (平成28年 1月12日)	11,060,374,792	11,116,475,343	8,872	8,917
第28計算期間末日 (平成28年 2月12日)	10,507,113,472	10,561,355,146	8,717	8,762
第29計算期間末日 (平成28年 3月11日)	10,273,204,327	10,325,581,778	8,826	8,871
第30計算期間末日 (平成28年 4月11日)	9,967,572,351	10,018,168,291	8,865	8,910
第31計算期間末日 (平成28年 5月11日)	9,644,067,813	9,692,947,429	8,879	8,924
第32計算期間末日 (平成28年 6月13日)	9,497,135,690	9,545,231,885	8,886	8,931
第33計算期間末日 (平成28年 7月11日)	9,040,951,592	9,087,045,063	8,826	8,871
第34計算期間末日 (平成28年 8月12日)	8,597,450,697	8,641,166,438	8,850	8,895
第35計算期間末日 (平成28年 9月12日)	8,257,356,222	8,290,023,021	8,847	8,882
第36計算期間末日 (平成28年10月11日)	7,828,801,187	7,859,817,783	8,834	8,869
第37計算期間末日 (平成28年11月11日)	7,622,465,306	7,652,841,003	8,783	8,818
第38計算期間末日 (平成28年12月12日)	7,607,351,228	7,637,597,262	8,803	8,838

第39計算期間末日	(平成29年 1月11日)	7,980,846,831	8,012,586,380	8,801	8,836
第40計算期間末日	(平成29年 2月13日)	8,047,828,927	8,080,000,183	8,755	8,790
第41計算期間末日	(平成29年 3月13日)	7,947,298,214	7,979,101,796	8,746	8,781
第42計算期間末日	(平成29年 4月11日)	8,319,864,918	8,353,295,133	8,711	8,746
第43計算期間末日	(平成29年 5月11日)	8,538,104,198	8,572,517,767	8,684	8,719
第44計算期間末日	(平成29年 6月12日)	8,682,587,428	8,717,707,646	8,653	8,688
第45計算期間末日	(平成29年 7月11日)	8,439,448,713	8,473,780,693	8,604	8,639
第46計算期間末日	(平成29年 8月14日)	8,506,278,661	8,540,989,520	8,577	8,612
第47計算期間末日	(平成29年 9月11日)	8,532,249,333	8,567,240,887	8,534	8,569
第48計算期間末日	(平成29年10月11日)	8,479,167,213	8,514,033,647	8,512	8,547
第49計算期間末日	(平成29年11月13日)	8,467,216,226	8,502,226,008	8,465	8,500
第50計算期間末日	(平成29年12月11日)	8,206,944,308	8,240,969,666	8,442	8,477
第51計算期間末日	(平成30年 1月11日)	8,141,476,752	8,175,358,582	8,410	8,445
第52計算期間末日	(平成30年 2月13日)	7,669,404,599	7,701,484,694	8,367	8,402
第53計算期間末日	(平成30年 3月12日)	7,258,658,387	7,289,130,326	8,337	8,372
第54計算期間末日	(平成30年 4月11日)	6,900,422,570	6,929,521,045	8,300	8,335
	平成29年 4月末日	8,456,717,045		8,712	
	5月末日	8,665,626,611		8,691	
	6月末日	8,379,984,363		8,630	
	7月末日	8,637,374,251		8,631	
	8月末日	8,512,126,034		8,571	
	9月末日	8,577,687,582		8,534	
	10月末日	8,433,128,414		8,525	
	11月末日	8,299,273,514		8,468	
	12月末日	8,182,219,651		8,426	
	平成30年 1月末日	7,842,575,158		8,427	
	2月末日	7,361,461,888		8,376	
	3月末日	7,029,646,522		8,330	
	4月末日	6,674,171,498		8,305	

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第1計算期間	円
第2計算期間	円
第3計算期間	45円
第4計算期間	45円
第5計算期間	45円
第6計算期間	45円
第7計算期間	45円
第8計算期間	45円
第9計算期間	45円

第10計算期間	45円
第11計算期間	45円
第12計算期間	45円
第13計算期間	45円
第14計算期間	45円
第15計算期間	45円
第16計算期間	45円
第17計算期間	45円
第18計算期間	45円
第19計算期間	45円
第20計算期間	45円
第21計算期間	45円
第22計算期間	45円
第23計算期間	45円
第24計算期間	45円
第25計算期間	45円
第26計算期間	45円
第27計算期間	45円
第28計算期間	45円
第29計算期間	45円
第30計算期間	45円
第31計算期間	45円
第32計算期間	45円
第33計算期間	45円
第34計算期間	45円
第35計算期間	35円
第36計算期間	35円
第37計算期間	35円
第38計算期間	35円
第39計算期間	35円
第40計算期間	35円
第41計算期間	35円
第42計算期間	35円
第43計算期間	35円
第44計算期間	35円
第45計算期間	35円
第46計算期間	35円
第47計算期間	35円
第48計算期間	35円
第49計算期間	35円
第50計算期間	35円
第51計算期間	35円
第52計算期間	35円

第53計算期間	35円
第54計算期間	35円

【収益率の推移】

	収益率(%)
第1計算期間	0.43
第2計算期間	0.14
第3計算期間	0.47
第4計算期間	0.11
第5計算期間	0.14
第6計算期間	0.03
第7計算期間	0.11
第8計算期間	0.31
第9計算期間	0.21
第10計算期間	0.45
第11計算期間	0.23
第12計算期間	0.59
第13計算期間	0.64
第14計算期間	0.61
第15計算期間	0.12
第16計算期間	0.69
第17計算期間	0.70
第18計算期間	0.45
第19計算期間	0.11
第20計算期間	0.28
第21計算期間	0.00
第22計算期間	0.26
第23計算期間	0.18
第24計算期間	0.76
第25計算期間	0.26
第26計算期間	0.86
第27計算期間	0.63
第28計算期間	1.23
第29計算期間	1.76
第30計算期間	0.95
第31計算期間	0.66
第32計算期間	0.58
第33計算期間	0.16
第34計算期間	0.78
第35計算期間	0.36
第36計算期間	0.24

第37計算期間	0.18
第38計算期間	0.62
第39計算期間	0.37
第40計算期間	0.12
第41計算期間	0.29
第42計算期間	0.00
第43計算期間	0.09
第44計算期間	0.04
第45計算期間	0.16
第46計算期間	0.09
第47計算期間	0.09
第48計算期間	0.15
第49計算期間	0.14
第50計算期間	0.14
第51計算期間	0.03
第52計算期間	0.09
第53計算期間	0.05
第54計算期間	0.02

（注）「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配額の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配額の額）を控除した額を当該基準価額（分配額の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

（４）【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	4,603,363,851	2,662	4,603,361,189
第2計算期間	1,845,552,481	85,612,840	6,363,300,830
第3計算期間	1,658,121,404	80,921,083	7,940,501,151
第4計算期間	2,049,816,087	161,411,116	9,828,906,122
第5計算期間	1,764,365,449	164,134,952	11,429,136,619
第6計算期間	2,783,168,809	319,074,225	13,893,231,203
第7計算期間	1,154,703,231	445,281,850	14,602,652,584
第8計算期間	714,345,892	540,161,637	14,776,836,839
第9計算期間	991,058,093	433,011,601	15,334,883,331
第10計算期間	653,595,992	432,041,369	15,556,437,954
第11計算期間	370,454,717	390,312,202	15,536,580,469
第12計算期間	670,092,571	533,673,811	15,672,999,229
第13計算期間	288,172,369	304,725,107	15,656,446,491
第14計算期間	861,704,170	486,142,250	16,032,008,411
第15計算期間	688,797,687	390,910,239	16,329,895,859
第16計算期間	326,045,741	583,558,498	16,072,383,102
第17計算期間	474,516,489	860,673,326	15,686,226,265
第18計算期間	552,084,257	476,755,656	15,761,554,866
第19計算期間	145,112,517	430,946,681	15,475,720,702

第20計算期間	184,005,229	711,108,471	14,948,617,460
第21計算期間	452,034,958	843,669,648	14,556,982,770
第22計算期間	197,645,726	719,359,774	14,035,268,722
第23計算期間	296,033,266	800,935,579	13,530,366,409
第24計算期間	268,252,325	314,117,395	13,484,501,339
第25計算期間	56,931,563	527,642,243	13,013,790,659
第26計算期間	253,952,509	342,399,493	12,925,343,675
第27計算期間	42,699,529	501,253,937	12,466,789,267
第28計算期間	14,992,848	428,076,733	12,053,705,382
第29計算期間	8,018,242	422,289,922	11,639,433,702
第30計算期間	43,880,799	439,772,274	11,243,542,227
第31計算期間	24,850,496	406,255,710	10,862,137,013
第32計算期間	26,227,629	200,321,195	10,688,043,447
第33計算期間	13,732,044	458,781,805	10,242,993,686
第34計算期間	11,893,647	540,278,001	9,714,609,332
第35計算期間	49,872,944	431,110,912	9,333,371,364
第36計算期間	71,092,385	542,578,906	8,861,884,843
第37計算期間	51,088,649	234,202,687	8,678,770,805
第38計算期間	253,519,846	290,566,544	8,641,724,107
第39計算期間	515,684,776	88,966,189	9,068,442,694
第40計算期間	385,505,556	262,160,795	9,191,787,455
第41計算期間	261,489,985	366,539,656	9,086,737,784
第42計算期間	602,959,700	138,207,230	9,551,490,254
第43計算期間	389,242,177	108,284,068	9,832,448,363
第44計算期間	378,982,873	177,083,091	10,034,348,145
第45計算期間	361,754,121	586,964,890	9,809,137,376
第46計算期間	378,048,572	269,797,393	9,917,388,555
第47計算期間	348,228,135	268,029,655	9,997,587,035
第48計算期間	240,691,392	276,439,878	9,961,838,549
第49計算期間	207,269,606	166,313,101	10,002,795,054
第50計算期間	153,268,876	434,532,807	9,721,531,123
第51計算期間	112,831,706	153,839,829	9,680,523,000
第52計算期間	33,309,115	548,090,623	9,165,741,492
第53計算期間	22,625,302	482,098,324	8,706,268,470
第54計算期間	5,995,119	398,413,321	8,313,850,268

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（年2回分配型）】

（1）【投資状況】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産の種類	国 / 地域	時価合計	投資比率（%）
-------	--------	------	---------

投資信託受益証券	パミューダ	2,490,578,877	99.11
親投資信託受益証券	日本	3,806,476	0.15
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		18,566,127	0.74
純資産総額		2,512,951,480	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(2) 【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成30年 4月27日現在

国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
パミュー ダ	投資信託受益 証券	ビムコ パミューダ バンクローン ファンド A - クラス Y (J P Y)	299,564.4548	8,302	2,486,984,103	8,314	2,490,578,877	99.11
日本	親投資信託受 益証券	マネー・マーケット・マザーファン ド	3,737,703	1.0184	3,806,476	1.0184	3,806,476	0.15

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

平成30年 4月27日現在

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	99.11
親投資信託受益証券	0.15
合計	99.26

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

(3) 【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成30年4月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

(単位：円)

	純資産総額		基準価額 (1万口当たりの純資産価額)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1計算期間末日 (平成26年 4月11日)	5,681,343,040	5,686,953,849	10,126	10,136
第2計算期間末日 (平成26年10月14日)	6,555,322,778	6,561,814,443	10,098	10,108
第3計算期間末日 (平成27年 4月13日)	6,399,600,789	6,405,835,714	10,264	10,274
第4計算期間末日 (平成27年10月13日)	5,340,528,927	5,345,809,711	10,113	10,123
第5計算期間末日 (平成28年 4月11日)	4,129,991,119	4,129,991,119	10,080	10,080
第6計算期間末日 (平成28年10月11日)	3,451,918,751	3,455,262,928	10,322	10,332
第7計算期間末日 (平成29年 4月11日)	3,329,285,273	3,332,482,165	10,414	10,424
第8計算期間末日 (平成29年10月11日)	3,371,493,428	3,374,729,718	10,418	10,428
第9計算期間末日 (平成30年 4月11日)	2,545,947,649	2,548,394,381	10,406	10,416
平成29年 4月末日	3,295,324,899		10,416	
5月末日	3,227,585,189		10,433	
6月末日	3,354,765,923		10,402	
7月末日	3,247,003,352		10,445	
8月末日	3,191,285,526		10,415	
9月末日	3,139,363,736		10,412	
10月末日	3,296,121,799		10,434	
11月末日	3,235,688,359		10,407	
12月末日	2,919,163,288		10,398	
平成30年 1月末日	2,852,935,764		10,442	
2月末日	2,583,517,856		10,423	
3月末日	2,549,256,627		10,409	
4月末日	2,512,951,480		10,412	

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第1計算期間	10円
第2計算期間	10円
第3計算期間	10円
第4計算期間	10円
第5計算期間	0円
第6計算期間	10円
第7計算期間	10円
第8計算期間	10円
第9計算期間	10円

【収益率の推移】

	収益率（％）
第1計算期間	1.36
第2計算期間	0.17
第3計算期間	1.74
第4計算期間	1.37
第5計算期間	0.32
第6計算期間	2.50
第7計算期間	0.98
第8計算期間	0.13
第9計算期間	0.01

（注）「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額）を控除した額を当該基準価額（分配落の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

（４）【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	5,730,678,696	119,869,677	5,610,809,019
第2計算期間	1,596,875,212	716,019,027	6,491,665,204
第3計算期間	697,610,328	954,350,013	6,234,925,519
第4計算期間	364,237,607	1,318,378,180	5,280,784,946
第5計算期間	30,382,573	1,213,937,232	4,097,230,287
第6計算期間	9,651,361	762,704,091	3,344,177,557
第7計算期間	464,101,791	611,386,529	3,196,892,819
第8計算期間	587,163,638	547,766,113	3,236,290,344
第9計算期間	171,480,773	961,038,824	2,446,732,293

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>（毎月分配型）】

（１）【投資状況】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産の種類	国／地域	時価合計	投資比率（％）
投資信託受益証券	バミューダ	13,381,913,491	99.03
親投資信託受益証券	日本	13,369,867	0.10
コール・ローン、その他資産 （負債控除後）		117,923,705	0.87
純資産総額		13,513,207,063	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

（２）【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成30年 4月27日現在

国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
パミューダ	投資信託受益証券	ビムコ パミューダ パンクローンファンド A - クラス Y (USD)	1,421,641.718	9,201.21	13,080,823,992	9,413	13,381,913,491	99.03
日本	親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	13,128,307	1.0184	13,369,867	1.0184	13,369,867	0.10

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

平成30年 4月27日現在

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.03
親投資信託受益証券	0.10
合計	99.13

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

(3) 【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成30年4月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

(単位:円)

	純資産総額		基準価額 (1万口当たりの純資産価額)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1計算期間末日 (平成25年11月11日)	11,246,438,378	11,246,438,378	10,092	10,092
第2計算期間末日 (平成25年12月11日)	15,643,524,082	15,643,524,082	10,490	10,490
第3計算期間末日 (平成26年 1月14日)	21,945,628,208	22,039,249,136	10,548	10,593
第4計算期間末日 (平成26年 2月12日)	28,062,700,702	28,183,905,229	10,419	10,464
第5計算期間末日 (平成26年 3月11日)	31,740,568,977	31,876,913,146	10,476	10,521

第6計算期間末日	(平成26年 4月11日)	36,150,153,870	36,308,655,535	10,263	10,308
第7計算期間末日	(平成26年 5月12日)	37,235,809,167	37,399,270,155	10,251	10,296
第8計算期間末日	(平成26年 6月11日)	37,724,753,222	37,889,423,380	10,309	10,354
第9計算期間末日	(平成26年 7月11日)	38,040,193,375	38,208,409,204	10,176	10,221
第10計算期間末日	(平成26年 8月11日)	37,896,058,898	38,064,190,073	10,143	10,188
第11計算期間末日	(平成26年 9月11日)	38,496,324,160	38,659,766,772	10,599	10,644
第12計算期間末日	(平成26年10月14日)	39,856,784,058	40,026,565,155	10,564	10,609
第13計算期間末日	(平成26年11月11日)	40,837,902,030	41,000,486,030	11,303	11,348
第14計算期間末日	(平成26年12月11日)	38,998,002,332	39,149,419,644	11,590	11,635
第15計算期間末日	(平成27年 1月13日)	37,820,872,358	37,968,548,484	11,525	11,570
第16計算期間末日	(平成27年 2月12日)	37,540,692,591	37,684,725,047	11,729	11,774
第17計算期間末日	(平成27年 3月11日)	33,171,828,373	33,297,783,362	11,851	11,896
第18計算期間末日	(平成27年 4月13日)	32,213,301,329	32,336,499,520	11,766	11,811
第19計算期間末日	(平成27年 5月11日)	31,114,283,727	31,233,994,939	11,696	11,741
第20計算期間末日	(平成27年 6月11日)	29,497,058,009	29,608,565,767	11,904	11,949
第21計算期間末日	(平成27年 7月13日)	28,718,458,008	28,827,398,303	11,863	11,908
第22計算期間末日	(平成27年 8月11日)	27,716,014,791	27,820,247,977	11,966	12,011
第23計算期間末日	(平成27年 9月11日)	25,284,643,689	25,383,170,736	11,548	11,593
第24計算期間末日	(平成27年10月13日)	24,187,712,290	24,283,724,583	11,337	11,382
第25計算期間末日	(平成27年11月11日)	24,208,215,406	24,302,301,466	11,578	11,623
第26計算期間末日	(平成27年12月11日)	22,660,836,618	22,751,246,851	11,279	11,324
第27計算期間末日	(平成28年 1月12日)	21,072,486,824	21,160,350,590	10,792	10,837
第28計算期間末日	(平成28年 2月12日)	18,455,254,316	18,537,270,441	10,126	10,171
第29計算期間末日	(平成28年 3月11日)	18,320,176,779	18,399,383,531	10,408	10,453
第30計算期間末日	(平成28年 4月11日)	16,882,312,174	16,958,171,028	10,015	10,060
第31計算期間末日	(平成28年 5月11日)	16,125,920,851	16,197,727,464	10,106	10,151
第32計算期間末日	(平成28年 6月13日)	15,302,429,244	15,371,771,117	9,931	9,976
第33計算期間末日	(平成28年 7月11日)	14,123,749,133	14,192,116,145	9,296	9,341
第34計算期間末日	(平成28年 8月12日)	13,644,676,025	13,709,937,503	9,408	9,453
第35計算期間末日	(平成28年 9月12日)	13,626,137,370	13,690,432,234	9,537	9,582
第36計算期間末日	(平成28年10月11日)	13,603,353,165	13,667,066,604	9,608	9,653
第37計算期間末日	(平成28年11月11日)	13,434,529,524	13,496,086,479	9,821	9,866
第38計算期間末日	(平成28年12月12日)	14,445,115,758	14,506,145,101	10,651	10,696
第39計算期間末日	(平成29年 1月11日)	13,922,362,378	13,980,966,022	10,691	10,736
第40計算期間末日	(平成29年 2月13日)	13,929,291,367	13,989,120,234	10,477	10,522
第41計算期間末日	(平成29年 3月13日)	14,535,053,480	14,596,769,259	10,598	10,643
第42計算期間末日	(平成29年 4月11日)	14,834,924,117	14,900,259,749	10,218	10,263
第43計算期間末日	(平成29年 5月11日)	15,381,001,478	15,447,192,668	10,457	10,502
第44計算期間末日	(平成29年 6月12日)	15,049,258,514	15,116,126,393	10,128	10,173
第45計算期間末日	(平成29年 7月11日)	16,128,897,327	16,198,720,508	10,395	10,440
第46計算期間末日	(平成29年 8月14日)	15,546,301,667	15,616,817,515	9,921	9,966
第47計算期間末日	(平成29年 9月11日)	15,278,511,478	15,348,896,667	9,768	9,813
第48計算期間末日	(平成29年10月11日)	15,630,655,682	15,700,147,163	10,122	10,167

第49計算期間末日	(平成29年11月13日)	16,032,945,716	16,103,739,986	10,191	10,236
第50計算期間末日	(平成29年12月11日)	16,169,185,688	16,240,608,298	10,187	10,232
第51計算期間末日	(平成30年 1月11日)	15,382,835,027	15,452,220,354	9,977	10,022
第52計算期間末日	(平成30年 2月13日)	14,463,712,532	14,530,872,409	9,691	9,736
第53計算期間末日	(平成30年 3月12日)	13,890,604,759	13,956,221,205	9,526	9,571
第54計算期間末日	(平成30年 4月11日)	13,222,732,992	13,285,244,399	9,519	9,564
	平成29年 4月末日	15,001,346,342		10,232	
	5月末日	15,066,462,309		10,196	
	6月末日	15,937,192,002		10,283	
	7月末日	15,940,426,804		10,144	
	8月末日	15,707,134,964		10,019	
	9月末日	15,743,786,812		10,209	
	10月末日	15,903,312,552		10,254	
	11月末日	15,883,939,624		10,076	
	12月末日	15,727,002,558		10,128	
	平成30年 1月末日	14,808,662,582		9,783	
	2月末日	14,218,369,057		9,622	
	3月末日	13,230,024,817		9,480	
	4月末日	13,513,207,063		9,728	

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第1計算期間	円
第2計算期間	円
第3計算期間	45円
第4計算期間	45円
第5計算期間	45円
第6計算期間	45円
第7計算期間	45円
第8計算期間	45円
第9計算期間	45円
第10計算期間	45円
第11計算期間	45円
第12計算期間	45円
第13計算期間	45円
第14計算期間	45円
第15計算期間	45円
第16計算期間	45円
第17計算期間	45円
第18計算期間	45円
第19計算期間	45円

第20計算期間	45円
第21計算期間	45円
第22計算期間	45円
第23計算期間	45円
第24計算期間	45円
第25計算期間	45円
第26計算期間	45円
第27計算期間	45円
第28計算期間	45円
第29計算期間	45円
第30計算期間	45円
第31計算期間	45円
第32計算期間	45円
第33計算期間	45円
第34計算期間	45円
第35計算期間	45円
第36計算期間	45円
第37計算期間	45円
第38計算期間	45円
第39計算期間	45円
第40計算期間	45円
第41計算期間	45円
第42計算期間	45円
第43計算期間	45円
第44計算期間	45円
第45計算期間	45円
第46計算期間	45円
第47計算期間	45円
第48計算期間	45円
第49計算期間	45円
第50計算期間	45円
第51計算期間	45円
第52計算期間	45円
第53計算期間	45円
第54計算期間	45円

【収益率の推移】

	収益率（％）
第1計算期間	0.92
第2計算期間	3.94
第3計算期間	0.98

第4計算期間	0.79
第5計算期間	0.97
第6計算期間	1.60
第7計算期間	0.32
第8計算期間	1.00
第9計算期間	0.85
第10計算期間	0.11
第11計算期間	4.93
第12計算期間	0.09
第13計算期間	7.42
第14計算期間	2.93
第15計算期間	0.17
第16計算期間	2.16
第17計算期間	1.42
第18計算期間	0.33
第19計算期間	0.21
第20計算期間	2.16
第21計算期間	0.03
第22計算期間	1.24
第23計算期間	3.11
第24計算期間	1.43
第25計算期間	2.52
第26計算期間	2.19
第27計算期間	3.91
第28計算期間	5.75
第29計算期間	3.22
第30計算期間	3.34
第31計算期間	1.35
第32計算期間	1.28
第33計算期間	5.94
第34計算期間	1.68
第35計算期間	1.84
第36計算期間	1.21
第37計算期間	2.68
第38計算期間	8.90
第39計算期間	0.79
第40計算期間	1.58
第41計算期間	1.58
第42計算期間	3.16
第43計算期間	2.77
第44計算期間	2.71
第45計算期間	3.08
第46計算期間	4.12

第47計算期間	1.08
第48計算期間	4.08
第49計算期間	1.12
第50計算期間	0.40
第51計算期間	1.61
第52計算期間	2.41
第53計算期間	1.23
第54計算期間	0.39

(注)「収益率」とは、計算期間末の基準価額(分配付の額)から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額(分配落の額)を控除した額を当該基準価額(分配落の額)で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

(4)【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	11,143,468,686		11,143,468,686
第2計算期間	4,018,765,254	249,838,094	14,912,395,846
第3計算期間	7,010,706,672	1,118,451,847	20,804,650,671
第4計算期間	6,519,174,922	389,486,079	26,934,339,514
第5計算期間	4,107,091,670	742,726,828	30,298,704,356
第6計算期間	5,718,668,805	794,780,922	35,222,592,239
第7計算期間	2,807,276,121	1,705,204,185	36,324,664,175
第8計算期間	1,513,512,673	1,244,808,376	36,593,368,472
第9計算期間	2,003,237,948	1,215,310,930	37,381,295,490
第10計算期間	1,401,964,584	1,420,776,590	37,362,483,484
第11計算期間	933,401,529	1,975,304,522	36,320,580,491
第12計算期間	4,526,237,464	3,117,685,194	37,729,132,761
第13計算期間	1,776,649,368	3,376,004,151	36,129,777,978
第14計算期間	1,895,567,984	4,377,054,353	33,648,291,609
第15計算期間	1,380,586,601	2,211,961,108	32,816,917,102
第16計算期間	1,430,521,180	2,240,225,807	32,007,212,475
第17計算期間	711,636,229	4,728,851,116	27,989,997,588
第18計算期間	1,358,958,904	1,971,580,493	27,377,375,999
第19計算期間	498,732,701	1,273,617,095	26,602,491,605
第20計算期間	716,656,568	2,539,646,246	24,779,501,927
第21計算期間	1,104,130,007	1,674,677,349	24,208,954,585
第22計算期間	582,135,454	1,628,159,656	23,162,930,383
第23計算期間	585,093,570	1,853,124,498	21,894,899,455
第24計算期間	583,673,050	1,142,507,259	21,336,065,246
第25計算期間	209,626,069	637,677,812	20,908,013,503
第26計算期間	141,910,378	958,760,874	20,091,163,007
第27計算期間	184,389,889	750,271,350	19,525,281,546
第28計算期間	62,767,655	1,362,243,497	18,225,805,704
第29計算期間	24,773,381	649,078,571	17,601,500,514

第30計算期間	18,195,557	762,172,881	16,857,523,190
第31計算期間	16,558,418	917,056,396	15,957,025,212
第32計算期間	76,231,000	623,950,886	15,409,305,326
第33計算期間	193,376,329	410,012,169	15,192,669,486
第34計算期間	36,559,967	726,678,738	14,502,550,715
第35計算期間	43,332,801	258,135,753	14,287,747,763
第36計算期間	147,761,435	276,967,120	14,158,542,078
第37計算期間	174,620,822	653,839,532	13,679,323,368
第38計算期間	400,513,348	517,760,362	13,562,076,354
第39計算期間	731,054,656	1,270,098,932	13,023,032,078
第40計算期間	689,601,379	417,329,572	13,295,303,885
第41計算期間	673,041,860	253,728,164	13,714,617,581
第42計算期間	1,101,011,428	296,599,597	14,519,029,412
第43計算期間	511,844,792	321,720,856	14,709,153,348
第44計算期間	361,777,145	211,401,641	14,859,528,852
第45計算期間	934,960,947	278,227,202	15,516,262,597
第46計算期間	526,330,364	372,404,456	15,670,188,505
第47計算期間	348,550,619	377,585,934	15,641,153,190
第48計算期間	368,559,293	567,161,149	15,442,551,334
第49計算期間	630,764,283	341,255,408	15,732,060,209
第50計算期間	429,361,597	289,730,631	15,871,691,175
第51計算期間	165,790,177	618,519,665	15,418,961,687
第52計算期間	98,583,327	593,127,738	14,924,417,276
第53計算期間	182,399,798	525,384,616	14,581,432,458
第54計算期間	38,632,039	728,640,614	13,891,423,883

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>（年2回分配型）】

（１）【投資状況】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産の種類	国/地域	時価合計	投資比率（％）
投資信託受益証券	バミューダ	3,257,370,794	99.03
親投資信託受益証券	日本	4,193,486	0.13
コール・ローン、その他資産 （負債控除後）		27,786,349	0.84
純資産総額		3,289,350,629	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

（２）【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成30年 4月27日現在

国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
バミュー ダ	投資信託受益 証券	ビムコ バミューダ バンクローン ファンド A - クラス Y (US D)	346,050.2278	9,201	3,184,008,145	9,413	3,257,370,794	99.03
日本	親投資信託受 益証券	マネー・マーケット・マザーファン ド	4,117,720	1.0184	4,193,486	1.0184	4,193,486	0.13

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

平成30年 4月27日現在

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	99.03
親投資信託受益証券	0.13
合計	99.16

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

(3) 【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成30年4月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

(単位: 円)

	純資産総額		基準価額 (1万口当たりの純資産価額)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1計算期間末日 (平成26年 4月11日)	10,497,494,339	10,507,557,397	10,432	10,442
第2計算期間末日 (平成26年10月14日)	11,249,674,326	11,259,893,095	11,009	11,019
第3計算期間末日 (平成27年 4月13日)	10,064,150,007	10,072,178,119	12,536	12,546
第4計算期間末日 (平成27年10月13日)	7,530,040,391	7,536,137,168	12,351	12,361
第5計算期間末日 (平成28年 4月11日)	5,114,986,582	5,119,561,388	11,181	11,191
第6計算期間末日 (平成28年10月11日)	4,257,903,521	4,261,768,177	11,018	11,028
第7計算期間末日 (平成29年 4月11日)	4,533,949,372	4,537,722,022	12,018	12,028

第8計算期間末日 (平成29年10月11日)	3,852,353,963	3,855,507,976	12,214	12,224
第9計算期間末日 (平成30年4月11日)	3,255,141,740	3,257,901,700	11,794	11,804
平成29年4月末日	4,603,618,918		12,034	
5月末日	4,027,161,624		12,043	
6月末日	4,030,793,961		12,199	
7月末日	3,920,541,136		12,088	
8月末日	3,846,285,053		11,992	
9月末日	3,876,337,843		12,275	
10月末日	3,818,406,139		12,375	
11月末日	3,568,493,848		12,214	
12月末日	3,531,958,715		12,331	
平成30年1月末日	3,396,620,833		11,964	
2月末日	3,352,653,043		11,820	
3月末日	3,246,834,498		11,701	
4月末日	3,289,350,629		12,055	

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第1計算期間	10円
第2計算期間	10円
第3計算期間	10円
第4計算期間	10円
第5計算期間	10円
第6計算期間	10円
第7計算期間	10円
第8計算期間	10円
第9計算期間	10円

【収益率の推移】

	収益率(%)
第1計算期間	4.42
第2計算期間	5.62
第3計算期間	13.96
第4計算期間	1.39
第5計算期間	9.39
第6計算期間	1.36
第7計算期間	9.16
第8計算期間	1.71
第9計算期間	3.35

(注)「収益率」とは、計算期間末の基準価額(分配の額)から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額(分配の額)を控除した額を当該基準価額(分配の額)で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

(4)【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	10,764,208,488	701,150,051	10,063,058,437
第2計算期間	2,879,241,688	2,723,530,166	10,218,769,959
第3計算期間	1,983,714,055	4,174,371,461	8,028,112,553
第4計算期間	685,352,094	2,616,686,878	6,096,777,769
第5計算期間	223,506,460	1,745,477,728	4,574,806,501
第6計算期間	136,527,953	846,677,691	3,864,656,763
第7計算期間	733,866,036	825,872,692	3,772,650,107
第8計算期間	185,491,397	804,128,344	3,154,013,160
第9計算期間	127,585,432	521,638,227	2,759,960,365

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)】

(1)【投資状況】

平成30年 4月27日現在

(単位:円)

資産の種類	国/地域	時価合計	投資比率(%)
投資信託受益証券	バミューダ	2,889,350,449	99.38
親投資信託受益証券	日本	3,799,404	0.13
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		14,296,666	0.49
純資産総額		2,907,446,519	100.00

(注)投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(2)【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成30年 4月27日現在

国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
バミューダ	投資信託受益証券	ビムコ バミューダ バンクローン ファンド B - クラス Y (AUD)	363,669.0308	7,972.13	2,899,216,822	7,945	2,889,350,449	99.38
日本	親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファン ド	3,730,759	1.0184	3,799,404	1.0184	3,799,404	0.13

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

平成30年 4月27日現在

種類	投資比率（％）
投資信託受益証券	99.38
親投資信託受益証券	0.13
合計	99.51

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

（3）【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成30年4月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

（単位：円）

	純資産総額		基準価額 （1万口当たりの純資産価額）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間末日（平成25年11月11日）	2,399,359,006	2,399,359,006	9,945	9,945
第2計算期間末日（平成25年12月11日）	2,814,503,831	2,814,503,831	10,102	10,102
第3計算期間末日（平成26年 1月14日）	3,255,979,184	3,275,393,492	10,063	10,123
第4計算期間末日（平成26年 2月12日）	3,510,628,158	3,531,873,700	9,914	9,974
第5計算期間末日（平成26年 3月11日）	3,632,196,886	3,654,091,330	9,954	10,014
第6計算期間末日（平成26年 4月11日）	3,820,185,924	3,842,701,503	10,180	10,240
第7計算期間末日（平成26年 5月12日）	3,464,019,423	3,484,608,240	10,095	10,155
第8計算期間末日（平成26年 6月11日）	3,406,756,676	3,426,862,641	10,166	10,226
第9計算期間末日（平成26年 7月11日）	3,503,504,310	3,524,389,804	10,065	10,125
第10計算期間末日（平成26年 8月11日）	3,703,010,233	3,725,406,291	9,921	9,981
第11計算期間末日（平成26年 9月11日）	3,933,184,200	3,956,235,897	10,237	10,297
第12計算期間末日（平成26年10月14日）	4,586,070,345	4,614,251,448	9,764	9,824
第13計算期間末日（平成26年11月11日）	5,007,712,751	5,036,844,089	10,314	10,374
第14計算期間末日（平成26年12月11日）	5,100,377,581	5,130,464,026	10,171	10,231
第15計算期間末日（平成27年 1月13日）	5,363,850,438	5,396,260,029	9,930	9,990
第16計算期間末日（平成27年 2月12日）	5,204,262,754	5,236,932,348	9,558	9,618

第17計算期間末日	(平成27年 3月11日)	5,286,114,191	5,319,341,646	9,545	9,605
第18計算期間末日	(平成27年 4月13日)	5,334,896,750	5,368,518,950	9,520	9,580
第19計算期間末日	(平成27年 5月11日)	5,631,774,446	5,666,543,808	9,719	9,779
第20計算期間末日	(平成27年 6月11日)	5,615,761,195	5,650,497,822	9,700	9,760
第21計算期間末日	(平成27年 7月13日)	5,280,995,649	5,315,268,086	9,245	9,305
第22計算期間末日	(平成27年 8月11日)	5,173,996,777	5,207,440,844	9,282	9,342
第23計算期間末日	(平成27年 9月11日)	4,769,480,288	4,802,949,489	8,550	8,610
第24計算期間末日	(平成27年10月13日)	4,902,124,758	4,935,746,117	8,748	8,808
第25計算期間末日	(平成27年11月11日)	4,747,193,964	4,780,673,067	8,508	8,568
第26計算期間末日	(平成27年12月11日)	4,672,688,653	4,705,298,845	8,597	8,657
第27計算期間末日	(平成28年 1月12日)	4,206,701,107	4,238,757,166	7,874	7,934
第28計算期間末日	(平成28年 2月12日)	3,781,881,362	3,812,243,071	7,474	7,534
第29計算期間末日	(平成28年 3月11日)	3,981,714,852	4,011,411,011	8,045	8,105
第30計算期間末日	(平成28年 4月11日)	3,767,311,041	3,796,158,391	7,836	7,896
第31計算期間末日	(平成28年 5月11日)	3,649,412,670	3,677,939,834	7,676	7,736
第32計算期間末日	(平成28年 6月13日)	3,532,864,816	3,560,920,461	7,555	7,615
第33計算期間末日	(平成28年 7月11日)	3,373,255,312	3,401,406,538	7,190	7,250
第34計算期間末日	(平成28年 8月12日)	3,383,594,797	3,410,986,735	7,412	7,472
第35計算期間末日	(平成28年 9月12日)	3,402,730,935	3,421,212,981	7,364	7,404
第36計算期間末日	(平成28年10月11日)	3,384,602,681	3,402,739,149	7,465	7,505
第37計算期間末日	(平成28年11月11日)	3,440,460,719	3,458,602,955	7,586	7,626
第38計算期間末日	(平成28年12月12日)	3,690,178,221	3,708,426,689	8,089	8,129
第39計算期間末日	(平成29年 1月11日)	3,951,970,441	3,971,638,321	8,037	8,077
第40計算期間末日	(平成29年 2月13日)	4,272,604,589	4,293,491,340	8,182	8,222
第41計算期間末日	(平成29年 3月13日)	4,439,468,264	4,461,303,315	8,133	8,173
第42計算期間末日	(平成29年 4月11日)	4,273,672,402	4,295,607,492	7,793	7,833
第43計算期間末日	(平成29年 5月11日)	4,464,906,378	4,487,632,767	7,859	7,899
第44計算期間末日	(平成29年 6月12日)	4,433,065,265	4,455,950,634	7,748	7,788
第45計算期間末日	(平成29年 7月11日)	4,607,341,625	4,630,326,868	8,018	8,058
第46計算期間末日	(平成29年 8月14日)	4,550,130,804	4,573,093,014	7,926	7,966
第47計算期間末日	(平成29年 9月11日)	4,556,221,216	4,579,032,239	7,990	8,030
第48計算期間末日	(平成29年10月11日)	4,319,581,152	4,341,187,933	7,997	8,037
第49計算期間末日	(平成29年11月13日)	4,071,050,944	4,091,589,447	7,929	7,969
第50計算期間末日	(平成29年12月11日)	3,890,671,610	3,910,743,786	7,753	7,793
第51計算期間末日	(平成30年 1月11日)	3,687,052,387	3,705,665,433	7,924	7,964
第52計算期間末日	(平成30年 2月13日)	3,233,036,368	3,249,901,917	7,668	7,708
第53計算期間末日	(平成30年 3月12日)	3,081,739,854	3,098,091,548	7,539	7,579
第54計算期間末日	(平成30年 4月11日)	2,906,435,758	2,922,045,305	7,448	7,488
	平成29年 4月末日	4,438,751,268		7,755	
	5月末日	4,450,937,458		7,729	
	6月末日	4,664,676,298		8,024	
	7月末日	4,701,548,959		8,240	
	8月末日	4,577,435,004		8,036	

9月末日	4,422,992,793		8,115	
10月末日	4,172,947,173		7,983	
11月末日	3,897,512,694		7,740	
12月末日	3,730,587,254		7,994	
平成30年 1月末日	3,498,998,347		8,001	
2月末日	3,123,530,171		7,594	
3月末日	2,868,833,481		7,345	
4月末日	2,907,446,519		7,417	

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第1計算期間	円
第2計算期間	円
第3計算期間	60円
第4計算期間	60円
第5計算期間	60円
第6計算期間	60円
第7計算期間	60円
第8計算期間	60円
第9計算期間	60円
第10計算期間	60円
第11計算期間	60円
第12計算期間	60円
第13計算期間	60円
第14計算期間	60円
第15計算期間	60円
第16計算期間	60円
第17計算期間	60円
第18計算期間	60円
第19計算期間	60円
第20計算期間	60円
第21計算期間	60円
第22計算期間	60円
第23計算期間	60円
第24計算期間	60円
第25計算期間	60円
第26計算期間	60円
第27計算期間	60円
第28計算期間	60円
第29計算期間	60円
第30計算期間	60円

第31計算期間	60円
第32計算期間	60円
第33計算期間	60円
第34計算期間	60円
第35計算期間	40円
第36計算期間	40円
第37計算期間	40円
第38計算期間	40円
第39計算期間	40円
第40計算期間	40円
第41計算期間	40円
第42計算期間	40円
第43計算期間	40円
第44計算期間	40円
第45計算期間	40円
第46計算期間	40円
第47計算期間	40円
第48計算期間	40円
第49計算期間	40円
第50計算期間	40円
第51計算期間	40円
第52計算期間	40円
第53計算期間	40円
第54計算期間	40円

【収益率の推移】

	収益率（％）
第1計算期間	0.55
第2計算期間	1.57
第3計算期間	0.20
第4計算期間	0.88
第5計算期間	1.00
第6計算期間	2.87
第7計算期間	0.24
第8計算期間	1.29
第9計算期間	0.40
第10計算期間	0.83
第11計算期間	3.78
第12計算期間	4.03
第13計算期間	6.24
第14計算期間	0.80

第15計算期間	1.77
第16計算期間	3.14
第17計算期間	0.49
第18計算期間	0.36
第19計算期間	2.72
第20計算期間	0.42
第21計算期間	4.07
第22計算期間	1.04
第23計算期間	7.23
第24計算期間	3.01
第25計算期間	2.05
第26計算期間	1.75
第27計算期間	7.71
第28計算期間	4.31
第29計算期間	8.44
第30計算期間	1.85
第31計算期間	1.27
第32計算期間	0.79
第33計算期間	4.03
第34計算期間	3.92
第35計算期間	0.10
第36計算期間	1.91
第37計算期間	2.15
第38計算期間	7.15
第39計算期間	0.14
第40計算期間	2.30
第41計算期間	0.10
第42計算期間	3.68
第43計算期間	1.36
第44計算期間	0.90
第45計算期間	4.00
第46計算期間	0.64
第47計算期間	1.31
第48計算期間	0.58
第49計算期間	0.35
第50計算期間	1.71
第51計算期間	2.72
第52計算期間	2.72
第53計算期間	1.16
第54計算期間	0.67

（注）「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額）を控除した額を当該基準価額（分配落の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

（４）【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	2,412,564,430		2,412,564,430
第2計算期間	378,140,001	4,653,418	2,786,051,013
第3計算期間	546,739,241	97,072,229	3,235,718,025
第4計算期間	388,338,223	83,132,528	3,540,923,720
第5計算期間	332,282,656	224,132,295	3,649,074,081
第6計算期間	286,986,056	183,463,560	3,752,596,577
第7計算期間	246,162,924	567,289,937	3,431,469,564
第8計算期間	225,918,782	306,394,176	3,350,994,170
第9計算期間	592,786,169	462,864,580	3,480,915,759
第10計算期間	404,161,120	152,400,474	3,732,676,405
第11計算期間	283,279,100	174,005,974	3,841,949,531
第12計算期間	966,632,782	111,731,755	4,696,850,558
第13計算期間	411,913,079	253,540,478	4,855,223,159
第14計算期間	481,691,211	322,506,760	5,014,407,610
第15計算期間	541,282,094	154,091,091	5,401,598,613
第16計算期間	309,353,694	266,019,819	5,444,932,488
第17計算期間	201,614,768	108,638,031	5,537,909,225
第18計算期間	382,526,033	316,735,193	5,603,700,065
第19計算期間	388,805,554	197,611,897	5,794,893,722
第20計算期間	247,342,460	252,798,202	5,789,437,980
第21計算期間	316,370,021	393,735,136	5,712,072,865
第22計算期間	147,727,375	285,789,064	5,574,011,176
第23計算期間	250,676,714	246,487,667	5,578,200,223
第24計算期間	148,869,039	123,509,309	5,603,559,953
第25計算期間	81,178,506	104,887,938	5,579,850,521
第26計算期間	48,140,329	192,958,716	5,435,032,134
第27計算期間	83,336,534	175,692,070	5,342,676,598
第28計算期間	16,034,600	298,426,357	5,060,284,841
第29計算期間	7,024,422	117,949,285	4,949,359,978
第30計算期間	32,431,097	173,899,272	4,807,891,803
第31計算期間	43,473,955	96,838,285	4,754,527,473
第32計算期間	55,348,900	133,935,386	4,675,940,987
第33計算期間	79,848,909	63,918,886	4,691,871,010
第34計算期間	23,081,012	149,628,911	4,565,323,111
第35計算期間	75,564,076	20,375,665	4,620,511,522
第36計算期間	26,307,226	112,701,640	4,534,117,108
第37計算期間	98,478,020	97,035,910	4,535,559,218
第38計算期間	224,648,382	198,090,576	4,562,117,024
第39計算期間	499,413,720	144,560,514	4,916,970,230

第40計算期間	409,687,677	104,970,075	5,221,687,832
第41計算期間	268,122,777	31,047,846	5,458,762,763
第42計算期間	146,986,960	121,977,161	5,483,772,562
第43計算期間	301,649,878	103,825,139	5,681,597,301
第44計算期間	135,379,365	95,634,322	5,721,342,344
第45計算期間	147,248,108	122,279,617	5,746,310,835
第46計算期間	149,009,783	154,767,886	5,740,552,732
第47計算期間	118,243,802	156,040,604	5,702,755,930
第48計算期間	8,138,455	309,198,895	5,401,695,490
第49計算期間	117,007,989	384,077,662	5,134,625,817
第50計算期間	3,419,059	120,000,689	5,018,044,187
第51計算期間	14,570,084	379,352,761	4,653,261,510
第52計算期間	20,904,427	457,778,560	4,216,387,377
第53計算期間	20,741,445	149,205,286	4,087,923,536
第54計算期間	18,863,361	204,399,999	3,902,386,898

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(年2回分配型)】

(1) 【投資状況】

平成30年 4月27日現在

(単位:円)

資産の種類	国/地域	時価合計	投資比率(%)
投資信託受益証券	バミューダ	433,062,402	99.50
親投資信託受益証券	日本	429,439	0.10
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		1,740,060	0.40
純資産総額		435,231,901	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(2) 【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成30年 4月27日現在

国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
バミュー ダ	投資信託受益 証券	ビムコ バミューダ バンクローン ファンド B - クラス Y (AU D)	54,507.5396	7.972	434,534,105	7.945	433,062,402	99.50
日本	親投資信託受 益証券	マネー・マーケット・マザーファン ド	421,681	1.0184	429,440	1.0184	429,439	0.10

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

平成30年 4月27日現在

種類	投資比率（％）
投資信託受益証券	99.50
親投資信託受益証券	0.10
合計	99.60

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

（3）【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成30年4月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

（単位：円）

	純資産総額		基準価額 (1万口当たりの純資産価額)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1計算期間末日 (平成26年 4月11日)	461,332,141	461,774,987	10,417	10,427
第2計算期間末日 (平成26年10月14日)	569,807,017	570,357,903	10,343	10,353
第3計算期間末日 (平成27年 4月13日)	852,859,152	853,675,324	10,450	10,460
第4計算期間末日 (平成27年10月13日)	735,528,496	735,528,496	9,991	9,991
第5計算期間末日 (平成28年 4月11日)	605,130,555	605,130,555	9,352	9,352
第6計算期間末日 (平成28年10月11日)	550,574,954	550,574,954	9,297	9,297
第7計算期間末日 (平成29年 4月11日)	663,301,712	663,301,712	10,005	10,005
第8計算期間末日 (平成29年10月11日)	643,970,267	644,579,633	10,568	10,578
第9計算期間末日 (平成30年 4月11日)	439,203,104	439,203,104	10,155	10,155
平成29年 4月末日	677,480,160		9,955	
5月末日	671,764,829		9,972	
6月末日	714,198,219		10,406	
7月末日	714,121,723		10,738	
8月末日	677,323,879		10,524	
9月末日	656,409,452		10,681	
10月末日	637,526,075		10,549	

11月末日	634,523,834		10,280
12月末日	623,363,414		10,673
平成30年 1月末日	477,626,840		10,735
2月末日	449,896,868		10,242
3月末日	430,755,957		9,960
4月末日	435,231,901		10,113

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第1計算期間	10円
第2計算期間	10円
第3計算期間	10円
第4計算期間	0円
第5計算期間	0円
第6計算期間	0円
第7計算期間	0円
第8計算期間	10円
第9計算期間	0円

【収益率の推移】

	収益率（％）
第1計算期間	4.27
第2計算期間	0.61
第3計算期間	1.13
第4計算期間	4.39
第5計算期間	6.39
第6計算期間	0.58
第7計算期間	7.61
第8計算期間	5.72
第9計算期間	3.90

（注）「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額）を控除した額を当該基準価額（分配落の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

（４）【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	589,052,848	146,206,426	442,846,422
第2計算期間	237,543,740	129,503,651	550,886,511
第3計算期間	399,436,442	134,150,930	816,172,023

第4計算期間	119,703,016	199,700,381	736,174,658
第5計算期間	4,945,509	94,026,824	647,093,343
第6計算期間	10,795,092	65,652,812	592,235,623
第7計算期間	121,682,108	50,943,069	662,974,662
第8計算期間	56,943,529	110,551,878	609,366,313
第9計算期間	17,420,167	194,292,392	432,494,088

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)】

(1) 【投資状況】

平成30年 4月27日現在

(単位:円)

資産の種類	国/地域	時価合計	投資比率(%)
投資信託受益証券	バミューダ	11,418,687,876	98.99
親投資信託受益証券	日本	15,092,563	0.13
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		100,904,844	0.88
純資産総額		11,534,685,283	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(2) 【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成30年 4月27日現在

国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
バミューダ	投資信託受益証券	ビムコ バミューダ バンクローン ファンド B - クラス Y (BRL)	1,982,066.9808	5.758	11,412,741,675	5,761	11,418,687,876	98.99
日本	親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	14,819,878	1.0184	15,092,563	1.0184	15,092,563	0.13

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類/業種別投資比率

平成30年 4月27日現在

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.99
親投資信託受益証券	0.13
合計	99.13

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

（3）【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成30年4月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

（単位：円）

	純資産総額		基準価額 (1万口当たりの純資産価額)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1計算期間末日 (平成25年11月11日)	6,192,470,460	6,192,470,460	9,467	9,467
第2計算期間末日 (平成25年12月11日)	7,224,505,769	7,224,505,769	10,029	10,029
第3計算期間末日 (平成26年 1月14日)	7,917,596,977	8,005,360,162	9,924	10,034
第4計算期間末日 (平成26年 2月12日)	7,903,133,373	7,994,226,078	9,544	9,654
第5計算期間末日 (平成26年 3月11日)	8,160,999,191	8,252,105,477	9,853	9,963
第6計算期間末日 (平成26年 4月11日)	8,518,136,924	8,608,959,735	10,317	10,427
第7計算期間末日 (平成26年 5月12日)	7,312,214,455	7,391,103,395	10,196	10,306
第8計算期間末日 (平成26年 6月11日)	7,086,352,728	7,162,485,605	10,239	10,349
第9計算期間末日 (平成26年 7月11日)	6,350,226,334	6,418,994,180	10,158	10,268
第10計算期間末日 (平成26年 8月11日)	5,944,662,573	6,011,348,210	9,806	9,916
第11計算期間末日 (平成26年 9月11日)	5,961,531,762	6,025,297,261	10,284	10,394
第12計算期間末日 (平成26年10月14日)	6,191,958,567	6,261,062,873	9,856	9,966
第13計算期間末日 (平成26年11月11日)	6,301,915,008	6,371,642,721	9,942	10,052
第14計算期間末日 (平成26年12月11日)	6,229,046,419	6,297,918,371	9,949	10,059
第15計算期間末日 (平成27年 1月13日)	6,364,087,742	6,436,275,439	9,698	9,808
第16計算期間末日 (平成27年 2月12日)	6,097,131,010	6,170,167,209	9,183	9,293
第17計算期間末日 (平成27年 3月11日)	5,712,778,189	5,786,820,166	8,487	8,597
第18計算期間末日 (平成27年 4月13日)	6,377,284,286	6,459,411,192	8,542	8,652
第19計算期間末日 (平成27年 5月11日)	7,235,725,010	7,326,783,566	8,741	8,851
第20計算期間末日 (平成27年 6月11日)	7,710,533,175	7,808,993,664	8,614	8,724
第21計算期間末日 (平成27年 7月13日)	8,441,657,112	8,553,286,982	8,318	8,428
第22計算期間末日 (平成27年 8月11日)	8,410,976,199	8,531,086,289	7,703	7,813
第23計算期間末日 (平成27年 9月11日)	7,551,408,333	7,675,365,974	6,701	6,811
第24計算期間末日 (平成27年10月13日)	7,627,099,952	7,751,541,440	6,742	6,852
第25計算期間末日 (平成27年11月11日)	7,626,337,588	7,749,268,364	6,824	6,934

第26計算期間末日	(平成27年12月11日)	7,313,427,530	7,433,968,695	6,674	6,784
第27計算期間末日	(平成28年 1月12日)	6,480,005,357	6,600,290,366	5,926	6,036
第28計算期間末日	(平成28年 2月12日)	5,968,926,380	6,084,872,786	5,663	5,773
第29計算期間末日	(平成28年 3月11日)	6,420,764,777	6,534,131,212	6,230	6,340
第30計算期間末日	(平成28年 4月11日)	6,037,684,251	6,148,180,428	6,011	6,121
第31計算期間末日	(平成28年 5月11日)	6,246,631,741	6,355,983,110	6,284	6,394
第32計算期間末日	(平成28年 6月13日)	6,196,058,524	6,305,455,439	6,230	6,340
第33計算期間末日	(平成28年 7月11日)	5,954,408,165	6,063,195,207	6,021	6,131
第34計算期間末日	(平成28年 8月12日)	6,104,164,484	6,209,039,348	6,402	6,512
第35計算期間末日	(平成28年 9月12日)	5,912,765,769	6,017,457,390	6,213	6,323
第36計算期間末日	(平成28年10月11日)	6,273,712,088	6,383,034,475	6,313	6,423
第37計算期間末日	(平成28年11月11日)	6,149,884,284	6,260,307,386	6,126	6,236
第38計算期間末日	(平成28年12月12日)	7,066,775,333	7,183,855,614	6,639	6,749
第39計算期間末日	(平成29年 1月11日)	8,120,611,505	8,248,178,383	7,002	7,112
第40計算期間末日	(平成29年 2月13日)	10,910,396,790	11,081,816,927	7,001	7,111
第41計算期間末日	(平成29年 3月13日)	13,337,259,857	13,548,172,582	6,956	7,066
第42計算期間末日	(平成29年 4月11日)	15,280,301,563	15,531,551,676	6,690	6,800
第43計算期間末日	(平成29年 5月11日)	16,426,847,687	16,693,350,940	6,780	6,890
第44計算期間末日	(平成29年 6月12日)	16,416,186,355	16,702,838,060	6,300	6,410
第45計算期間末日	(平成29年 7月11日)	17,429,343,467	17,644,408,857	6,483	6,593
第46計算期間末日	(平成29年 8月14日)	16,904,837,093	17,117,369,527	6,363	6,473
第47計算期間末日	(平成29年 9月11日)	17,260,116,604	17,475,757,101	6,403	6,513
第48計算期間末日	(平成29年10月11日)	17,757,317,919	17,977,439,451	6,454	6,564
第49計算期間末日	(平成29年11月13日)	16,681,977,550	16,894,490,190	6,280	6,390
第50計算期間末日	(平成29年12月11日)	16,049,832,898	16,258,324,210	6,158	6,268
第51計算期間末日	(平成30年 1月11日)	15,764,652,734	15,970,652,032	6,122	6,232
第52計算期間末日	(平成30年 2月13日)	14,283,200,434	14,479,922,534	5,808	5,918
第53計算期間末日	(平成30年 3月12日)	13,693,922,306	13,884,048,638	5,762	5,872
第54計算期間末日	(平成30年 4月11日)	12,111,952,245	12,245,068,736	5,459	5,569
	平成29年 4月末日	15,966,074,167		6,664	
	5月末日	16,108,463,823		6,427	
	6月末日	16,804,575,076		6,388	
	7月末日	17,555,299,191		6,590	
	8月末日	17,418,903,215		6,455	
	9月末日	17,406,845,692		6,512	
	10月末日	17,030,806,138		6,365	
	11月末日	16,468,525,599		6,315	
	12月末日	15,836,481,928		6,145	
	平成30年 1月末日	15,185,148,092		6,120	
	2月末日	14,033,236,760		5,860	
	3月末日	12,579,381,868		5,619	
	4月末日	11,534,685,283		5,458	

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第1計算期間	円
第2計算期間	円
第3計算期間	110円
第4計算期間	110円
第5計算期間	110円
第6計算期間	110円
第7計算期間	110円
第8計算期間	110円
第9計算期間	110円
第10計算期間	110円
第11計算期間	110円
第12計算期間	110円
第13計算期間	110円
第14計算期間	110円
第15計算期間	110円
第16計算期間	110円
第17計算期間	110円
第18計算期間	110円
第19計算期間	110円
第20計算期間	110円
第21計算期間	110円
第22計算期間	110円
第23計算期間	110円
第24計算期間	110円
第25計算期間	110円
第26計算期間	110円
第27計算期間	110円
第28計算期間	110円
第29計算期間	110円
第30計算期間	110円
第31計算期間	110円
第32計算期間	110円
第33計算期間	110円
第34計算期間	110円
第35計算期間	110円
第36計算期間	110円
第37計算期間	110円
第38計算期間	110円
第39計算期間	110円

第40計算期間	110円
第41計算期間	110円
第42計算期間	110円
第43計算期間	110円
第44計算期間	110円
第45計算期間	80円
第46計算期間	80円
第47計算期間	80円
第48計算期間	80円
第49計算期間	80円
第50計算期間	80円
第51計算期間	80円
第52計算期間	80円
第53計算期間	80円
第54計算期間	60円

【収益率の推移】

	収益率(%)
第1計算期間	5.33
第2計算期間	5.93
第3計算期間	0.04
第4計算期間	2.72
第5計算期間	4.39
第6計算期間	5.82
第7計算期間	0.10
第8計算期間	1.50
第9計算期間	0.28
第10計算期間	2.38
第11計算期間	5.99
第12計算期間	3.09
第13計算期間	1.98
第14計算期間	1.17
第15計算期間	1.41
第16計算期間	4.17
第17計算期間	6.38
第18計算期間	1.94
第19計算期間	3.61
第20計算期間	0.19
第21計算期間	2.15
第22計算期間	6.07
第23計算期間	11.57

第24計算期間	2.25
第25計算期間	2.84
第26計算期間	0.58
第27計算期間	9.55
第28計算期間	2.58
第29計算期間	11.95
第30計算期間	1.74
第31計算期間	6.37
第32計算期間	0.89
第33計算期間	1.58
第34計算期間	8.15
第35計算期間	1.23
第36計算期間	3.38
第37計算期間	1.21
第38計算期間	10.16
第39計算期間	7.12
第40計算期間	1.55
第41計算期間	0.92
第42計算期間	2.24
第43計算期間	2.98
第44計算期間	5.45
第45計算期間	4.17
第46計算期間	0.61
第47計算期間	1.88
第48計算期間	2.04
第49計算期間	1.45
第50計算期間	0.66
第51計算期間	0.71
第52計算期間	3.82
第53計算期間	0.58
第54計算期間	4.21

（注）「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配額の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配額の額）を控除した額を当該基準価額（分配額の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

（４）【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	6,548,008,317	6,786,234	6,541,222,083
第2計算期間	742,462,126	80,181,954	7,203,502,255
第3計算期間	1,020,491,378	245,522,208	7,978,471,425
第4計算期間	905,077,655	602,394,075	8,281,155,005
第5計算期間	533,117,639	531,883,001	8,282,389,643
第6計算期間	821,779,631	847,550,084	8,256,619,190

第7計算期間	1,004,837,731	2,089,735,048	7,171,721,873
第8計算期間	530,729,667	781,280,881	6,921,170,659
第9計算期間	396,622,716	1,066,170,948	6,251,622,427
第10計算期間	367,894,768	557,186,553	6,062,330,642
第11計算期間	278,365,021	543,832,097	5,796,863,566
第12計算期間	767,269,240	281,923,164	6,282,209,642
第13計算期間	340,793,930	284,120,539	6,338,883,033
第14計算期間	827,680,596	905,477,061	6,261,086,568
第15計算期間	754,185,976	452,754,634	6,562,517,910
第16計算期間	397,276,286	320,139,675	6,639,654,521
第17計算期間	317,326,152	225,891,854	6,731,088,819
第18計算期間	1,073,545,718	338,552,126	7,466,082,411
第19計算期間	927,332,172	115,364,017	8,278,050,566
第20計算期間	1,042,094,276	369,191,219	8,950,953,623
第21計算期間	1,519,038,599	321,822,197	10,148,170,025
第22計算期間	1,031,308,476	260,379,338	10,919,099,163
第23計算期間	722,949,198	373,171,841	11,268,876,520
第24計算期間	344,478,617	300,492,535	11,312,862,602
第25計算期間	334,267,327	471,604,805	11,175,525,124
第26計算期間	483,684,365	700,921,680	10,958,287,809
第27計算期間	222,535,879	245,822,785	10,935,000,903
第28計算期間	59,284,367	453,702,885	10,540,582,385
第29計算期間	65,842,558	300,385,332	10,306,039,611
第30計算期間	102,701,766	363,634,372	10,045,107,005
第31計算期間	75,507,424	179,580,862	9,941,033,567
第32計算期間	400,509,840	396,369,238	9,945,174,169
第33計算期間	166,881,998	222,325,028	9,889,731,139
第34計算期間	251,406,586	607,059,116	9,534,078,609
第35計算期間	572,695,022	589,353,496	9,517,420,135
第36計算期間	757,698,330	336,719,586	9,938,398,879
第37計算期間	1,029,993,216	929,928,220	10,038,463,875
第38計算期間	996,592,825	391,394,750	10,643,661,950
第39計算期間	1,906,327,034	953,000,057	11,596,988,927
第40計算期間	4,667,413,270	680,753,355	15,583,648,842
第41計算期間	4,827,186,209	1,236,950,874	19,173,884,177
第42計算期間	4,030,751,122	363,715,906	22,840,919,393
第43計算期間	1,743,675,934	357,026,796	24,227,568,531
第44計算期間	2,276,742,828	445,065,418	26,059,245,941
第45計算期間	1,384,308,160	560,380,260	26,883,173,841
第46計算期間	1,059,962,875	1,376,582,361	26,566,554,355
第47計算期間	1,261,620,717	873,112,942	26,955,062,130
第48計算期間	1,915,488,007	1,355,358,521	27,515,191,616
第49計算期間	724,412,842	1,675,524,425	26,564,080,033

第50計算期間	413,303,577	915,969,541	26,061,414,069
第51計算期間	404,141,676	715,643,439	25,749,912,306
第52計算期間	239,427,534	1,399,077,313	24,590,262,527
第53計算期間	258,491,831	1,082,962,761	23,765,791,597
第54計算期間	144,779,882	1,724,489,497	22,186,081,982

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>（年2回分配型）】

（1）【投資状況】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産の種類	国/地域	時価合計	投資比率（%）
投資信託受益証券	バミューダ	1,166,606,869	99.42
親投資信託受益証券	日本	979,339	0.08
コール・ローン、その他資産 （負債控除後）		5,818,920	0.50
純資産総額		1,173,405,128	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

（2）【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成30年 4月27日現在

国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
バミューダ	投資信託受益証券	ビムコ バミューダ バンクローン ファンド B - クラス Y (BR L)	202,500.7585	5,758	1,165,999,367	5,761	1,166,606,869	99.42
日本	親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファン ド	961,645	1.0184	979,339	1.0184	979,339	0.08

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

平成30年 4月27日現在

種類	投資比率（%）
投資信託受益証券	99.42
親投資信託受益証券	0.08
合計	99.50

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

(3) 【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成30年4月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

(単位：円)

	純資産総額		基準価額 (1万口当たりの純資産価額)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1計算期間末日 (平成26年 4月11日)	885,145,926	885,967,469	10,774	10,784
第2計算期間末日 (平成26年10月14日)	616,640,078	617,202,085	10,972	10,982
第3計算期間末日 (平成27年 4月13日)	646,911,892	646,911,892	10,206	10,206
第4計算期間末日 (平成27年10月13日)	1,054,568,342	1,054,568,342	8,772	8,772
第5計算期間末日 (平成28年 4月11日)	1,029,858,206	1,029,858,206	8,680	8,680
第6計算期間末日 (平成28年10月11日)	1,013,953,485	1,013,953,485	10,125	10,125
第7計算期間末日 (平成29年 4月11日)	1,459,296,032	1,460,531,055	11,816	11,826
第8計算期間末日 (平成29年10月11日)	1,621,482,808	1,622,793,381	12,372	12,382
第9計算期間末日 (平成30年 4月11日)	1,173,861,212	1,174,900,851	11,291	11,301
平成29年 4月末日	1,509,590,398		11,770	
5月末日	1,472,767,723		11,536	
6月末日	1,597,728,176		11,667	
7月末日	1,704,453,106		12,186	
8月末日	1,692,852,016		12,082	
9月末日	1,634,062,560		12,341	
10月末日	1,563,717,824		12,202	
11月末日	1,475,160,138		12,260	
12月末日	1,346,552,457		12,085	
平成30年 1月末日	1,321,623,669		12,195	
2月末日	1,308,745,480		11,835	
3月末日	1,198,301,436		11,506	
4月末日	1,173,405,128		11,288	

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第1計算期間	10円
第2計算期間	10円
第3計算期間	0円
第4計算期間	0円
第5計算期間	0円
第6計算期間	0円
第7計算期間	10円
第8計算期間	10円
第9計算期間	10円

【収益率の推移】

	収益率（％）
第1計算期間	7.84
第2計算期間	1.93
第3計算期間	6.98
第4計算期間	14.05
第5計算期間	1.04
第6計算期間	16.64
第7計算期間	16.80
第8計算期間	4.79
第9計算期間	8.65

（注）「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配額の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配額の額）を控除した額を当該基準価額（分配額の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

（４）【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	1,182,939,136	361,395,871	821,543,265
第2計算期間	163,435,744	422,971,606	562,007,403
第3計算期間	362,335,457	290,518,189	633,824,671
第4計算期間	689,592,958	121,176,590	1,202,241,039
第5計算期間	246,949,452	262,760,174	1,186,430,317
第6計算期間	688,215,888	873,207,047	1,001,439,158
第7計算期間	671,436,124	437,852,068	1,235,023,214
第8計算期間	354,769,393	279,219,174	1,310,573,433
第9計算期間	120,700,343	391,634,574	1,039,639,202

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>（毎月分配型）】

(1) 【投資状況】

平成30年 4月27日現在

(単位：円)

資産の種類	国/地域	時価合計	投資比率(%)
投資信託受益証券	バミューダ	4,011,358,012	99.02
親投資信託受益証券	日本	3,180,986	0.08
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		36,654,472	0.90
純資産総額		4,051,193,470	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(2) 【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成30年 4月27日現在

国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
バミュー ダ	投資信託受益 証券	ビムコ バミューダ バンクローン ファンド B - クラス Y (MX N)	589,472.1546	6,853	4,039,652,675	6,805	4,011,358,012	99.02
日本	親投資信託受 益証券	マネー・マーケット・マザーファン ド	3,123,514	1.0184	3,180,986	1.0184	3,180,986	0.08

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

平成30年 4月27日現在

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.02
親投資信託受益証券	0.08
合計	99.10

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

（３）【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成30年4月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

（単位：円）

	純資産総額		基準価額 (1万口当たりの純資産価額)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1計算期間末日 (平成25年11月11日)	3,018,641,177	3,018,641,177	9,887	9,887
第2計算期間末日 (平成25年12月11日)	3,668,244,867	3,668,244,867	10,633	10,633
第3計算期間末日 (平成26年 1月14日)	4,496,735,603	4,526,486,093	10,580	10,650
第4計算期間末日 (平成26年 2月12日)	5,046,355,878	5,081,065,800	10,177	10,247
第5計算期間末日 (平成26年 3月11日)	5,478,178,013	5,515,398,522	10,303	10,373
第6計算期間末日 (平成26年 4月11日)	5,659,661,303	5,698,412,968	10,223	10,293
第7計算期間末日 (平成26年 5月12日)	5,379,765,155	5,416,556,479	10,236	10,306
第8計算期間末日 (平成26年 6月11日)	5,312,532,198	5,348,751,666	10,267	10,337
第9計算期間末日 (平成26年 7月11日)	5,348,130,219	5,384,989,014	10,157	10,227
第10計算期間末日 (平成26年 8月11日)	5,331,337,199	5,368,871,632	9,943	10,013
第11計算期間末日 (平成26年 9月11日)	5,366,485,976	5,402,585,981	10,406	10,476
第12計算期間末日 (平成26年10月14日)	5,119,237,113	5,154,393,880	10,193	10,263
第13計算期間末日 (平成26年11月11日)	5,490,818,705	5,526,367,066	10,812	10,882
第14計算期間末日 (平成26年12月11日)	4,881,592,810	4,914,629,201	10,343	10,413
第15計算期間末日 (平成27年 1月13日)	4,720,133,245	4,752,617,376	10,171	10,241
第16計算期間末日 (平成27年 2月12日)	4,561,001,934	4,592,861,934	10,021	10,091
第17計算期間末日 (平成27年 3月11日)	4,056,437,613	4,085,435,819	9,792	9,862
第18計算期間末日 (平成27年 4月13日)	4,019,345,052	4,047,552,236	9,975	10,045
第19計算期間末日 (平成27年 5月11日)	3,981,628,873	4,009,776,236	9,902	9,972
第20計算期間末日 (平成27年 6月11日)	3,761,183,832	3,787,857,387	9,871	9,941
第21計算期間末日 (平成27年 7月13日)	3,589,852,814	3,615,893,317	9,650	9,720
第22計算期間末日 (平成27年 8月11日)	3,293,821,714	3,318,187,861	9,463	9,533
第23計算期間末日 (平成27年 9月11日)	2,897,884,872	2,921,020,386	8,768	8,838
第24計算期間末日 (平成27年10月13日)	2,897,802,549	2,920,809,931	8,817	8,887
第25計算期間末日 (平成27年11月11日)	2,750,732,336	2,772,624,385	8,795	8,865
第26計算期間末日 (平成27年12月11日)	2,525,428,048	2,546,467,850	8,402	8,472
第27計算期間末日 (平成28年 1月12日)	2,202,332,725	2,222,522,425	7,636	7,706
第28計算期間末日 (平成28年 2月12日)	1,841,243,820	1,860,515,660	6,688	6,758
第29計算期間末日 (平成28年 3月11日)	1,981,115,435	2,000,010,103	7,340	7,410
第30計算期間末日 (平成28年 4月11日)	1,867,279,277	1,885,785,443	7,063	7,133
第31計算期間末日 (平成28年 5月11日)	1,831,204,192	1,849,522,224	6,998	7,068
第32計算期間末日 (平成28年 6月13日)	1,734,445,190	1,752,640,221	6,673	6,743
第33計算期間末日 (平成28年 7月11日)	1,561,245,359	1,578,956,020	6,171	6,241

第34計算期間末日	(平成28年 8月12日)	1,606,556,496	1,624,301,210	6,338	6,408
第35計算期間末日	(平成28年 9月12日)	1,531,468,437	1,543,762,722	6,228	6,278
第36計算期間末日	(平成28年10月11日)	1,473,426,989	1,485,193,776	6,261	6,311
第37計算期間末日	(平成28年11月11日)	1,782,677,144	1,797,923,589	5,846	5,896
第38計算期間末日	(平成28年12月12日)	1,880,721,887	1,895,335,740	6,435	6,485
第39計算期間末日	(平成29年 1月11日)	1,975,504,652	1,991,759,356	6,077	6,127
第40計算期間末日	(平成29年 2月13日)	2,256,000,627	2,273,880,421	6,309	6,359
第41計算期間末日	(平成29年 3月13日)	2,882,027,184	2,903,802,059	6,618	6,668
第42計算期間末日	(平成29年 4月11日)	3,444,890,383	3,470,578,070	6,705	6,755
第43計算期間末日	(平成29年 5月11日)	3,776,168,423	3,804,025,782	6,778	6,828
第44計算期間末日	(平成29年 6月12日)	4,463,624,134	4,496,204,085	6,850	6,900
第45計算期間末日	(平成29年 7月11日)	5,112,777,940	5,148,648,803	7,127	7,177
第46計算期間末日	(平成29年 8月14日)	5,225,640,026	5,263,723,152	6,861	6,911
第47計算期間末日	(平成29年 9月11日)	5,222,448,421	5,260,773,584	6,813	6,863
第48計算期間末日	(平成29年10月11日)	5,047,462,569	5,084,935,223	6,735	6,785
第49計算期間末日	(平成29年11月13日)	5,625,906,804	5,668,241,349	6,645	6,695
第50計算期間末日	(平成29年12月11日)	5,461,212,731	5,502,101,149	6,678	6,728
第51計算期間末日	(平成30年 1月11日)	5,091,788,966	5,131,253,554	6,451	6,501
第52計算期間末日	(平成30年 2月13日)	4,779,485,827	4,816,409,092	6,472	6,522
第53計算期間末日	(平成30年 3月12日)	4,493,095,532	4,528,162,066	6,407	6,457
第54計算期間末日	(平成30年 4月11日)	4,290,908,479	4,323,847,797	6,513	6,563
	平成29年 4月末日	3,642,977,872		6,606	
	5月末日	4,139,502,203		6,726	
	6月末日	5,047,270,917		7,052	
	7月末日	5,452,496,551		7,062	
	8月末日	5,386,573,568		6,980	
	9月末日	5,291,076,155		6,958	
	10月末日	5,850,088,233		6,644	
	11月末日	5,603,967,951		6,770	
	12月末日	5,053,349,979		6,389	
	平成30年 1月末日	4,870,436,929		6,539	
	2月末日	4,523,841,848		6,397	
	3月末日	4,311,785,877		6,503	
	4月末日	4,051,193,470		6,463	

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第1計算期間	円
第2計算期間	円
第3計算期間	70円
第4計算期間	70円

第5計算期間	70円
第6計算期間	70円
第7計算期間	70円
第8計算期間	70円
第9計算期間	70円
第10計算期間	70円
第11計算期間	70円
第12計算期間	70円
第13計算期間	70円
第14計算期間	70円
第15計算期間	70円
第16計算期間	70円
第17計算期間	70円
第18計算期間	70円
第19計算期間	70円
第20計算期間	70円
第21計算期間	70円
第22計算期間	70円
第23計算期間	70円
第24計算期間	70円
第25計算期間	70円
第26計算期間	70円
第27計算期間	70円
第28計算期間	70円
第29計算期間	70円
第30計算期間	70円
第31計算期間	70円
第32計算期間	70円
第33計算期間	70円
第34計算期間	70円
第35計算期間	50円
第36計算期間	50円
第37計算期間	50円
第38計算期間	50円
第39計算期間	50円
第40計算期間	50円
第41計算期間	50円
第42計算期間	50円
第43計算期間	50円
第44計算期間	50円
第45計算期間	50円
第46計算期間	50円
第47計算期間	50円

第48計算期間	50円
第49計算期間	50円
第50計算期間	50円
第51計算期間	50円
第52計算期間	50円
第53計算期間	50円
第54計算期間	50円

【収益率の推移】

	収益率（％）
第1計算期間	1.13
第2計算期間	7.54
第3計算期間	0.15
第4計算期間	3.14
第5計算期間	1.92
第6計算期間	0.09
第7計算期間	0.81
第8計算期間	0.98
第9計算期間	0.38
第10計算期間	1.41
第11計算期間	5.36
第12計算期間	1.37
第13計算期間	6.75
第14計算期間	3.69
第15計算期間	0.98
第16計算期間	0.78
第17計算期間	1.58
第18計算期間	2.58
第19計算期間	0.03
第20計算期間	0.39
第21計算期間	1.52
第22計算期間	1.21
第23計算期間	6.60
第24計算期間	1.35
第25計算期間	0.54
第26計算期間	3.67
第27計算期間	8.28
第28計算期間	11.49
第29計算期間	10.79
第30計算期間	2.82
第31計算期間	0.07

第32計算期間	3.64
第33計算期間	6.47
第34計算期間	3.84
第35計算期間	0.94
第36計算期間	1.33
第37計算期間	5.82
第38計算期間	10.93
第39計算期間	4.78
第40計算期間	4.64
第41計算期間	5.69
第42計算期間	2.07
第43計算期間	1.83
第44計算期間	1.79
第45計算期間	4.77
第46計算期間	3.03
第47計算期間	0.02
第48計算期間	0.41
第49計算期間	0.59
第50計算期間	1.24
第51計算期間	2.65
第52計算期間	1.10
第53計算期間	0.23
第54計算期間	2.43

（注）「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額）を控除した額を当該基準価額（分配落の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

（４）【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	3,056,216,043	3,000,000	3,053,216,043
第2計算期間	443,999,420	47,252,353	3,449,963,110
第3計算期間	894,902,031	94,795,011	4,250,070,130
第4計算期間	867,713,941	159,223,654	4,958,560,417
第5計算期間	576,447,165	217,791,914	5,317,215,668
第6計算期間	566,879,427	348,142,917	5,535,952,178
第7計算期間	237,532,434	517,581,183	5,255,903,429
第8計算期間	305,512,400	387,206,026	5,174,209,803
第9計算期間	329,419,801	238,087,345	5,265,542,259
第10計算期間	359,678,025	263,158,287	5,362,061,997
第11計算期間	93,212,606	298,130,925	5,157,143,678
第12計算期間	419,939,270	554,687,650	5,022,395,298
第13計算期間	347,979,995	292,037,916	5,078,337,377
第14計算期間	446,114,173	804,966,998	4,719,484,552

第15計算期間	111,239,241	190,133,622	4,640,590,171
第16計算期間	136,782,581	225,944,125	4,551,428,627
第17計算期間	47,936,763	456,764,499	4,142,600,891
第18計算期間	55,902,431	168,905,582	4,029,597,740
第19計算期間	94,177,248	102,723,003	4,021,051,985
第20計算期間	82,748,158	293,292,199	3,810,507,944
第21計算期間	106,601,982	197,038,058	3,720,071,868
第22計算期間	8,402,102	247,595,690	3,480,878,280
第23計算期間	23,435,137	199,239,925	3,305,073,492
第24計算期間	8,870,479	27,174,988	3,286,768,983
第25計算期間	5,378,793	164,712,127	3,127,435,649
第26計算期間	62,178,677	183,928,288	3,005,686,038
第27計算期間	32,284,610	153,727,760	2,884,242,888
第28計算期間	4,000,305	135,123,112	2,753,120,081
第29計算期間	4,912,377	58,794,156	2,699,238,302
第30計算期間	10,740,987	66,241,197	2,643,738,092
第31計算期間	4,309,912	31,186,161	2,616,861,843
第32計算期間	4,393,052	21,964,748	2,599,290,147
第33計算期間	12,850,293	82,045,901	2,530,094,539
第34計算期間	87,551,735	82,687,104	2,534,959,170
第35計算期間	5,110,438	81,212,432	2,458,857,176
第36計算期間	3,839,321	109,338,954	2,353,357,543
第37計算期間	752,647,659	56,716,128	3,049,289,074
第38計算期間	99,609,979	226,128,316	2,922,770,737
第39計算期間	433,021,215	104,851,118	3,250,940,834
第40計算期間	439,975,161	114,957,007	3,575,958,988
第41計算期間	837,987,827	58,971,632	4,354,975,183
第42計算期間	1,299,362,047	516,799,792	5,137,537,438
第43計算期間	525,775,339	91,840,811	5,571,471,966
第44計算期間	1,029,214,074	84,695,679	6,515,990,361
第45計算期間	950,667,637	292,485,369	7,174,172,629
第46計算期間	842,744,164	400,291,567	7,616,625,226
第47計算期間	316,112,924	267,705,402	7,665,032,748
第48計算期間	96,913,898	267,415,806	7,494,530,840
第49計算期間	1,689,430,911	717,052,602	8,466,909,149
第50計算期間	29,271,038	318,496,548	8,177,683,639
第51計算期間	10,827,276	295,593,170	7,892,917,745
第52計算期間	8,057,927	516,322,538	7,384,653,134
第53計算期間	8,098,468	379,444,671	7,013,306,931
第54計算期間	6,797,544	432,240,722	6,587,863,753

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>（年2回分配型）】

(1) 【投資状況】

平成30年 4月27日現在

(単位：円)

資産の種類	国 / 地域	時価合計	投資比率 (%)
投資信託受益証券	バミューダ	658,570,066	99.41
親投資信託受益証券	日本	619,299	0.09
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		3,267,287	0.50
純資産総額		662,456,652	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(2) 【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位 30 銘柄

平成30年 4月27日現在

国 / 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
バミュー ダ	投資信託受益 証券	ビムコ バミューダ バンクローン ファンド B - クラス Y (MX N)	96,777.3794	6.853	663,215,381	6.805	658,570,066	99.41
日本	親投資信託受 益証券	マネー・マーケット・マザーファン ド	608,110	1.0184	619,299	1.0184	619,299	0.09

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

平成30年 4月27日現在

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	99.41
親投資信託受益証券	0.09
合計	99.51

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

（ 3 ） 【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成30年4月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

（単位：円）

	純資産総額		基準価額 (1万口当たりの純資産価額)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1計算期間末日 (平成26年 4月11日)	868,894,082	869,721,704	10,499	10,509
第2計算期間末日 (平成26年10月14日)	1,171,356,130	1,172,431,197	10,896	10,906
第3計算期間末日 (平成27年 4月13日)	1,040,205,288	1,041,142,436	11,100	11,110
第4計算期間末日 (平成27年10月13日)	716,155,959	716,155,959	10,266	10,266
第5計算期間末日 (平成28年 4月11日)	521,714,087	521,714,087	8,685	8,685
第6計算期間末日 (平成28年10月11日)	460,393,439	460,393,439	8,164	8,164
第7計算期間末日 (平成29年 4月11日)	925,700,607	925,700,607	9,159	9,159
第8計算期間末日 (平成29年10月11日)	966,257,443	966,257,443	9,606	9,606
第9計算期間末日 (平成30年 4月11日)	669,925,954	669,925,954	9,726	9,726
平成29年 4月末日	961,619,870		9,023	
5月末日	1,045,961,770		9,255	
6月末日	1,109,729,696		9,775	
7月末日	1,081,594,827		9,855	
8月末日	984,376,769		9,811	
9月末日	995,915,909		9,852	
10月末日	890,030,737		9,475	
11月末日	867,495,857		9,728	
12月末日	759,871,491		9,250	
平成30年 1月末日	764,349,755		9,542	
2月末日	711,518,494		9,408	
3月末日	673,817,306		9,636	
4月末日	662,456,652		9,650	

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第1計算期間	10円
第2計算期間	10円
第3計算期間	10円
第4計算期間	0円
第5計算期間	0円
第6計算期間	0円

第7計算期間	0円
第8計算期間	0円
第9計算期間	0円

【収益率の推移】

	収益率（％）
第1計算期間	5.09
第2計算期間	3.87
第3計算期間	1.96
第4計算期間	7.51
第5計算期間	15.40
第6計算期間	5.99
第7計算期間	12.18
第8計算期間	4.88
第9計算期間	1.24

（注）「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額）を控除した額を当該基準価額（分配落の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

（４）【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	960,283,690	132,661,591	827,622,099
第2計算期間	445,156,403	197,710,802	1,075,067,700
第3計算期間	107,539,238	245,458,183	937,148,755
第4計算期間	21,504,775	261,076,605	697,576,925
第5計算期間	32,937,487	129,803,510	600,710,902
第6計算期間	12,663,398	49,469,684	563,904,616
第7計算期間	517,812,188	70,977,025	1,010,739,779
第8計算期間	263,455,728	268,319,832	1,005,875,675
第9計算期間	2,063,628	319,122,091	688,817,212

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>（毎月分配型）】

（１）【投資状況】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産の種類	国／地域	時価合計	投資比率（％）
投資信託受益証券	バミューダ	7,851,860,078	99.04
親投資信託受益証券	日本	6,846,678	0.09

コール・ローン、その他資産 （負債控除後）		69,109,790	0.87
純資産総額		7,927,816,546	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

（２）【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成30年 4月27日現在

国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
バミュー ダ	投資信託受益 証券	ビムコ バミューダ バンクローン ファンド B - クラス Y (TR Y)	1,470,661.1872	5,152	7,576,846,436	5,339	7,851,860,078	99.04
日本	親投資信託受 益証券	マネー・マーケット・マザーファン ド	6,722,976	1.0184	6,846,678	1.0184	6,846,678	0.09

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

平成30年 4月27日現在

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	99.04
親投資信託受益証券	0.09
合計	99.13

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

（３）【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成30年4月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

（単位：円）

	純資産総額	基準価額 (1万口当たりの純資産価額)
--	-------	------------------------

		(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1計算期間末日	(平成25年11月11日)	277,370,109	277,370,109	9,822	9,822
第2計算期間末日	(平成25年12月11日)	409,151,803	409,151,803	10,362	10,362
第3計算期間末日	(平成26年 1月14日)	544,925,689	549,410,529	9,720	9,800
第4計算期間末日	(平成26年 2月12日)	625,312,291	630,568,649	9,517	9,597
第5計算期間末日	(平成26年 3月11日)	608,294,723	613,417,983	9,499	9,579
第6計算期間末日	(平成26年 4月11日)	626,664,798	631,722,468	9,912	9,992
第7計算期間末日	(平成26年 5月12日)	595,487,900	600,247,960	10,008	10,088
第8計算期間末日	(平成26年 6月11日)	487,936,405	491,798,014	10,108	10,188
第9計算期間末日	(平成26年 7月11日)	466,391,589	470,194,425	9,811	9,891
第10計算期間末日	(平成26年 8月11日)	490,072,360	494,140,877	9,636	9,716
第11計算期間末日	(平成26年 9月11日)	500,681,766	504,713,361	9,935	10,015
第12計算期間末日	(平成26年10月14日)	438,076,513	441,724,839	9,606	9,686
第13計算期間末日	(平成26年11月11日)	443,641,307	447,062,740	10,373	10,453
第14計算期間末日	(平成26年12月11日)	428,626,762	431,851,828	10,632	10,712
第15計算期間末日	(平成27年 1月13日)	360,916,921	363,666,046	10,503	10,583
第16計算期間末日	(平成27年 2月12日)	298,616,854	301,065,870	9,755	9,835
第17計算期間末日	(平成27年 3月11日)	268,726,948	271,020,123	9,375	9,455
第18計算期間末日	(平成27年 4月13日)	258,778,536	260,986,373	9,377	9,457
第19計算期間末日	(平成27年 5月11日)	257,454,667	259,709,792	9,133	9,213
第20計算期間末日	(平成27年 6月11日)	253,340,701	255,556,432	9,147	9,227
第21計算期間末日	(平成27年 7月13日)	229,227,135	231,176,844	9,406	9,486
第22計算期間末日	(平成27年 8月11日)	232,073,273	234,113,738	9,099	9,179
第23計算期間末日	(平成27年 9月11日)	179,285,729	181,061,934	8,075	8,155
第24計算期間末日	(平成27年10月13日)	183,867,476	185,642,192	8,288	8,368
第25計算期間末日	(平成27年11月11日)	195,666,022	197,503,427	8,519	8,599
第26計算期間末日	(平成27年12月11日)	181,325,454	183,069,422	8,318	8,398
第27計算期間末日	(平成28年 1月12日)	161,104,762	162,783,268	7,678	7,758
第28計算期間末日	(平成28年 2月12日)	158,525,964	160,217,144	7,499	7,579
第29計算期間末日	(平成28年 3月11日)	164,419,594	166,110,628	7,778	7,858
第30計算期間末日	(平成28年 4月11日)	157,894,684	159,552,396	7,620	7,700
第31計算期間末日	(平成28年 5月11日)	150,592,325	152,208,985	7,452	7,532
第32計算期間末日	(平成28年 6月13日)	148,823,180	150,432,954	7,396	7,476
第33計算期間末日	(平成28年 7月11日)	137,513,915	139,095,310	6,957	7,037
第34計算期間末日	(平成28年 8月12日)	116,315,146	117,659,068	6,924	7,004
第35計算期間末日	(平成28年 9月12日)	115,712,026	117,039,412	6,974	7,054
第36計算期間末日	(平成28年10月11日)	113,089,777	114,423,542	6,783	6,863
第37計算期間末日	(平成28年11月11日)	104,331,476	105,611,627	6,520	6,600
第38計算期間末日	(平成28年12月12日)	100,652,717	101,874,046	6,593	6,673
第39計算期間末日	(平成29年 1月11日)	92,214,301	93,419,678	6,120	6,200
第40計算期間末日	(平成29年 2月13日)	156,264,886	158,311,802	6,107	6,187
第41計算期間末日	(平成29年 3月13日)	532,712,472	539,711,421	6,089	6,169
第42計算期間末日	(平成29年 4月11日)	1,349,375,973	1,367,762,983	5,871	5,951

第43計算期間末日	(平成29年 5月11日)	1,821,406,157	1,844,737,673	6,245	6,325
第44計算期間末日	(平成29年 6月12日)	2,328,902,965	2,359,299,634	6,129	6,209
第45計算期間末日	(平成29年 7月11日)	3,260,571,106	3,302,935,376	6,157	6,237
第46計算期間末日	(平成29年 8月14日)	3,808,050,274	3,858,808,838	6,002	6,082
第47計算期間末日	(平成29年 9月11日)	4,757,661,581	4,819,899,182	6,115	6,195
第48計算期間末日	(平成29年10月11日)	6,982,374,622	7,077,344,517	5,882	5,962
第49計算期間末日	(平成29年11月13日)	8,419,616,711	8,538,729,524	5,655	5,735
第50計算期間末日	(平成29年12月11日)	9,097,713,336	9,226,130,811	5,668	5,748
第51計算期間末日	(平成30年 1月11日)	9,446,965,451	9,582,012,615	5,596	5,676
第52計算期間末日	(平成30年 2月13日)	9,250,650,305	9,386,919,220	5,431	5,511
第53計算期間末日	(平成30年 3月12日)	8,805,927,130	8,938,673,833	5,307	5,387
第54計算期間末日	(平成30年 4月11日)	7,834,670,507	7,962,271,927	4,912	4,992
	平成29年 4月末日	1,675,338,303		6,181	
	5月末日	2,163,140,570		6,177	
	6月末日	2,922,827,732		6,291	
	7月末日	3,433,859,080		6,182	
	8月末日	4,621,255,431		6,248	
	9月末日	6,853,004,973		6,166	
	10月末日	8,415,707,302		5,835	
	11月末日	8,589,420,306		5,468	
	12月末日	9,649,959,124		5,758	
	平成30年 1月末日	9,430,550,814		5,549	
	2月末日	8,992,191,373		5,405	
	3月末日	8,171,445,111		5,117	
	4月末日	7,927,816,546		5,085	

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第1計算期間	円
第2計算期間	円
第3計算期間	80円
第4計算期間	80円
第5計算期間	80円
第6計算期間	80円
第7計算期間	80円
第8計算期間	80円
第9計算期間	80円
第10計算期間	80円
第11計算期間	80円
第12計算期間	80円
第13計算期間	80円

第14計算期間	80円
第15計算期間	80円
第16計算期間	80円
第17計算期間	80円
第18計算期間	80円
第19計算期間	80円
第20計算期間	80円
第21計算期間	80円
第22計算期間	80円
第23計算期間	80円
第24計算期間	80円
第25計算期間	80円
第26計算期間	80円
第27計算期間	80円
第28計算期間	80円
第29計算期間	80円
第30計算期間	80円
第31計算期間	80円
第32計算期間	80円
第33計算期間	80円
第34計算期間	80円
第35計算期間	80円
第36計算期間	80円
第37計算期間	80円
第38計算期間	80円
第39計算期間	80円
第40計算期間	80円
第41計算期間	80円
第42計算期間	80円
第43計算期間	80円
第44計算期間	80円
第45計算期間	80円
第46計算期間	80円
第47計算期間	80円
第48計算期間	80円
第49計算期間	80円
第50計算期間	80円
第51計算期間	80円
第52計算期間	80円
第53計算期間	80円
第54計算期間	80円

【収益率の推移】

	収益率（％）
第1計算期間	1.78
第2計算期間	5.49
第3計算期間	5.42
第4計算期間	1.26
第5計算期間	0.65
第6計算期間	5.19
第7計算期間	1.77
第8計算期間	1.79
第9計算期間	2.14
第10計算期間	0.96
第11計算期間	3.93
第12計算期間	2.50
第13計算期間	8.81
第14計算期間	3.26
第15計算期間	0.46
第16計算期間	6.36
第17計算期間	3.07
第18計算期間	0.87
第19計算期間	1.74
第20計算期間	1.02
第21計算期間	3.70
第22計算期間	2.41
第23計算期間	10.37
第24計算期間	3.62
第25計算期間	3.75
第26計算期間	1.42
第27計算期間	6.73
第28計算期間	1.28
第29計算期間	4.78
第30計算期間	1.00
第31計算期間	1.15
第32計算期間	0.32
第33計算期間	4.85
第34計算期間	0.67
第35計算期間	1.87
第36計算期間	1.59
第37計算期間	2.69
第38計算期間	2.34
第39計算期間	5.96
第40計算期間	1.09
第41計算期間	1.01

第42計算期間	2.26
第43計算期間	7.73
第44計算期間	0.57
第45計算期間	1.76
第46計算期間	1.21
第47計算期間	3.21
第48計算期間	2.50
第49計算期間	2.49
第50計算期間	1.64
第51計算期間	0.14
第52計算期間	1.51
第53計算期間	0.81
第54計算期間	5.93

（注）「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配額の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配額の額）を控除した額を当該基準価額（分配額の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

（４）【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	282,407,500		282,407,500
第2計算期間	132,450,854	20,000,000	394,858,354
第3計算期間	176,410,829	10,664,082	560,605,101
第4計算期間	109,139,645	12,699,953	657,044,793
第5計算期間	5,976,051	22,613,258	640,407,586
第6計算期間	27,342,664	35,541,500	632,208,750
第7計算期間	45,322,701	82,523,887	595,007,564
第8計算期間	18,901,253	131,207,687	482,701,130
第9計算期間	32,027,428	39,374,013	475,354,545
第10計算期間	33,210,083		508,564,628
第11計算期間	28,082,611	32,697,779	503,949,460
第12計算期間	34,110,050	82,018,641	456,040,869
第13計算期間	5,391,480	33,753,192	427,679,157
第14計算期間	4,483,524	29,029,408	403,133,273
第15計算期間	4,508,060	64,000,685	343,640,648
第16計算期間	287,384	37,800,919	306,127,113
第17計算期間	373,856	19,854,094	286,646,875
第18計算期間	340,540	11,007,770	275,979,645
第19計算期間	10,021,132	4,110,080	281,890,697
第20計算期間	15,513,944	20,438,266	276,966,375
第21計算期間	24,657,461	57,910,158	243,713,678
第22計算期間	11,344,519		255,058,197
第23計算期間	2,707,670	35,740,128	222,025,739
第24計算期間	1,813,802	2,000,000	221,839,541

第25計算期間	12,537,663	4,701,563	229,675,641
第26計算期間	1,244,233	12,923,846	217,996,028
第27計算期間	522,419	8,705,106	209,813,341
第28計算期間	1,615,367	31,094	211,397,614
第29計算期間	591,147	609,491	211,379,270
第30計算期間	619,017	4,784,180	207,214,107
第31計算期間	905,334	6,036,877	202,082,564
第32計算期間	607,100	1,467,900	201,221,764
第33計算期間	955,579	4,502,901	197,674,442
第34計算期間	2,224,131	31,908,295	167,990,278
第35計算期間	541,016	2,607,941	165,923,353
第36計算期間	797,290		166,720,643
第37計算期間	536,678	7,238,429	160,018,892
第38計算期間	477,906	7,830,609	152,666,189
第39計算期間	478,417	2,472,362	150,672,244
第40計算期間	110,841,209	5,648,932	255,864,521
第41計算期間	626,039,720	7,035,554	874,868,687
第42計算期間	1,424,007,643	500,000	2,298,376,330
第43計算期間	626,402,101	8,338,811	2,916,439,620
第44計算期間	907,298,265	24,154,158	3,799,583,727
第45計算期間	1,495,950,040		5,295,533,767
第46計算期間	1,809,482,740	760,195,919	6,344,820,588
第47計算期間	1,575,161,788	140,282,151	7,779,700,225
第48計算期間	4,166,860,564	75,323,825	11,871,236,964
第49計算期間	3,334,752,433	316,887,731	14,889,101,666
第50計算期間	1,540,535,683	377,452,930	16,052,184,419
第51計算期間	1,332,317,566	503,606,361	16,880,895,624
第52計算期間	546,444,336	393,725,578	17,033,614,382
第53計算期間	300,946,014	741,222,515	16,593,337,881
第54計算期間	191,388,013	834,548,321	15,950,177,573

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>（年2回分配型）】

（１）【投資状況】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産の種類	国／地域	時価合計	投資比率（％）
投資信託受益証券	バミューダ	1,266,109,777	99.03
親投資信託受益証券	日本	1,167,586	0.09
コール・ローン、その他資産 （負債控除後）		11,175,189	0.88
純資産総額		1,278,452,552	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

（２）【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成30年 4月27日現在

国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
パミュー ダ	投資信託受益 証券	ビムコ パミューダ バンクローン ファンド B - クラス Y (TR Y)	237,143.6182	5,155.17	1,222,517,049	5,339	1,266,109,777	99.03
日本	親投資信託受 益証券	マネー・マーケット・マザーファン ド	1,146,491	1.0184	1,167,586	1.0184	1,167,586	0.09

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

平成30年 4月27日現在

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	99.03
親投資信託受益証券	0.09
合計	99.13

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

（３）【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成30年4月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

（単位：円）

	純資産総額		基準価額 (1万口当たりの純資産価額)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1計算期間末日 (平成26年 4月11日)	56,667,341	56,722,714	10,234	10,244

第2計算期間末日	(平成26年10月14日)	68,832,736	68,898,920	10,400	10,410
第3計算期間末日	(平成27年 4月13日)	38,317,401	38,353,411	10,641	10,651
第4計算期間末日	(平成27年10月13日)	43,138,875	43,138,875	9,934	9,934
第5計算期間末日	(平成28年 4月11日)	42,136,313	42,136,313	9,704	9,704
第6計算期間末日	(平成28年10月11日)	29,503,214	29,503,214	9,237	9,237
第7計算期間末日	(平成29年 4月11日)	106,811,657	106,811,657	8,629	8,629
第8計算期間末日	(平成29年10月11日)	542,441,891	542,441,891	9,351	9,351
第9計算期間末日	(平成30年 4月11日)	1,200,238,742	1,200,238,742	8,525	8,525
	平成29年 4月末日	143,768,332		9,086	
	5月末日	176,071,981		9,196	
	6月末日	253,853,886		9,486	
	7月末日	294,639,318		9,444	
	8月末日	416,749,515		9,672	
	9月末日	482,212,794		9,669	
	10月末日	982,069,407		9,276	
	11月末日	1,070,755,385		8,816	
	12月末日	1,174,490,859		9,415	
	平成30年 1月末日	1,145,974,762		9,201	
	2月末日	1,165,405,314		9,095	
	3月末日	1,242,833,998		8,741	
	4月末日	1,278,452,552		8,825	

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第1計算期間	10円
第2計算期間	10円
第3計算期間	10円
第4計算期間	0円
第5計算期間	0円
第6計算期間	0円
第7計算期間	0円
第8計算期間	0円
第9計算期間	0円

【収益率の推移】

	収益率(%)
第1計算期間	2.44
第2計算期間	1.71
第3計算期間	2.41

第4計算期間	6.64
第5計算期間	2.31
第6計算期間	4.81
第7計算期間	6.58
第8計算期間	8.36
第9計算期間	8.83

（注）「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額）を控除した額を当該基準価額（分配落の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

（４）【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	76,910,134	21,536,599	55,373,535
第2計算期間	36,469,605	25,658,752	66,184,388
第3計算期間	7,161,479	37,335,231	36,010,636
第4計算期間	22,166,507	14,753,569	43,423,574
第5計算期間			43,423,574
第6計算期間	5,399,038	16,882,937	31,939,675
第7計算期間	103,502,770	11,667,367	123,775,078
第8計算期間	506,340,733	50,045,501	580,070,310
第9計算期間	900,590,727	72,796,705	1,407,864,332

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>（毎月分配型）】

（１）【投資状況】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産の種類	国/地域	時価合計	投資比率（％）
投資信託受益証券	バミューダ	14,662,256,379	99.29
親投資信託受益証券	日本	24,629,988	0.17
コール・ローン、その他資産 （負債控除後）		79,936,034	0.54
純資産総額		14,766,822,401	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

（２）【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成30年 4月27日現在

国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
バミュー ダ	投資信託受益 証券	ビムコ バミューダ バンクローン ファンド B - クラス Y (RU B)	2,845,934.8563	5,013	14,266,671,434	5,152	14,662,256,379	99.29
日本	親投資信託受 益証券	マネー・マーケット・マザーファン ド	24,184,985	1.0184	24,629,988	1.0184	24,629,988	0.17

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

平成30年 4月27日現在

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	99.29
親投資信託受益証券	0.17
合計	99.46

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

(3) 【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成30年4月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

(単位: 円)

	純資産総額		基準価額 (1万口当たりの純資産価額)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1計算期間末日 (平成25年11月11日)	890,104,594	890,104,594	10,002	10,002
第2計算期間末日 (平成25年12月11日)	910,352,043	910,352,043	10,429	10,429
第3計算期間末日 (平成26年 1月14日)	804,700,366	812,504,035	10,312	10,412
第4計算期間末日 (平成26年 2月12日)	688,952,546	696,036,907	9,725	9,825
第5計算期間末日 (平成26年 3月11日)	575,276,724	581,453,555	9,313	9,413
第6計算期間末日 (平成26年 4月11日)	462,202,253	467,137,506	9,365	9,465
第7計算期間末日 (平成26年 5月12日)	476,836,311	481,905,489	9,407	9,507
第8計算期間末日 (平成26年 6月11日)	463,549,566	468,297,774	9,763	9,863
第9計算期間末日 (平成26年 7月11日)	438,522,937	443,036,327	9,716	9,816
第10計算期間末日 (平成26年 8月11日)	505,479,537	511,042,716	9,086	9,186

第11計算期間末日	(平成26年 9月11日)	459,919,397	464,895,601	9,242	9,342
第12計算期間末日	(平成26年10月14日)	505,702,349	511,641,748	8,514	8,614
第13計算期間末日	(平成26年11月11日)	473,970,990	479,844,478	8,070	8,170
第14計算期間末日	(平成26年12月11日)	582,133,876	590,592,952	6,882	6,982
第15計算期間末日	(平成27年 1月13日)	1,254,029,716	1,274,920,488	6,003	6,103
第16計算期間末日	(平成27年 2月12日)	3,545,269,312	3,587,580,096	5,865	5,935
第17計算期間末日	(平成27年 3月11日)	5,072,540,665	5,128,164,174	6,384	6,454
第18計算期間末日	(平成27年 4月13日)	7,993,508,268	8,066,673,091	7,648	7,718
第19計算期間末日	(平成27年 5月11日)	7,010,247,274	7,073,337,247	7,778	7,848
第20計算期間末日	(平成27年 6月11日)	6,161,024,073	6,218,315,843	7,528	7,598
第21計算期間末日	(平成27年 7月13日)	5,647,781,884	5,702,689,160	7,200	7,270
第22計算期間末日	(平成27年 8月11日)	4,641,938,039	4,691,874,981	6,507	6,577
第23計算期間末日	(平成27年 9月11日)	3,966,719,063	4,013,752,959	5,904	5,974
第24計算期間末日	(平成27年10月13日)	4,134,508,016	4,179,595,826	6,419	6,489
第25計算期間末日	(平成27年11月11日)	3,869,737,175	3,913,084,959	6,249	6,319
第26計算期間末日	(平成27年12月11日)	3,252,151,008	3,292,012,740	5,711	5,781
第27計算期間末日	(平成28年 1月12日)	2,993,633,559	3,035,958,211	4,951	5,021
第28計算期間末日	(平成28年 2月12日)	2,578,730,935	2,619,828,043	4,392	4,462
第29計算期間末日	(平成28年 3月11日)	2,816,893,430	2,855,762,638	5,073	5,143
第30計算期間末日	(平成28年 4月11日)	2,999,484,798	3,040,227,013	5,153	5,223
第31計算期間末日	(平成28年 5月11日)	3,263,452,037	3,307,006,412	5,245	5,315
第32計算期間末日	(平成28年 6月13日)	3,381,114,353	3,425,981,466	5,275	5,345
第33計算期間末日	(平成28年 7月11日)	3,258,209,879	3,303,910,817	4,991	5,061
第34計算期間末日	(平成28年 8月12日)	3,350,858,858	3,397,777,411	4,999	5,069
第35計算期間末日	(平成28年 9月12日)	3,503,124,505	3,551,754,016	5,043	5,113
第36計算期間末日	(平成28年10月11日)	3,661,462,148	3,709,986,258	5,282	5,352
第37計算期間末日	(平成28年11月11日)	4,017,719,554	4,072,264,076	5,156	5,226
第38計算期間末日	(平成28年12月12日)	5,113,048,659	5,175,048,749	5,773	5,843
第39計算期間末日	(平成29年 1月11日)	11,045,275,154	11,173,542,491	6,028	6,098
第40計算期間末日	(平成29年 2月13日)	16,607,950,101	16,799,618,453	6,065	6,135
第41計算期間末日	(平成29年 3月13日)	20,640,335,007	20,878,322,466	6,071	6,141
第42計算期間末日	(平成29年 4月11日)	24,795,606,529	25,083,930,356	6,020	6,090
第43計算期間末日	(平成29年 5月11日)	27,673,606,492	27,989,856,316	6,125	6,195
第44計算期間末日	(平成29年 6月12日)	28,244,891,420	28,574,722,709	5,994	6,064
第45計算期間末日	(平成29年 7月11日)	27,993,009,669	28,330,705,467	5,803	5,873
第46計算期間末日	(平成29年 8月14日)	26,870,607,261	27,208,486,783	5,567	5,637
第47計算期間末日	(平成29年 9月11日)	26,735,691,710	27,062,816,752	5,721	5,791
第48計算期間末日	(平成29年10月11日)	25,694,029,439	26,001,329,441	5,853	5,923
第49計算期間末日	(平成29年11月13日)	23,250,385,796	23,532,855,958	5,762	5,832
第50計算期間末日	(平成29年12月11日)	22,470,274,542	22,744,903,721	5,727	5,797
第51計算期間末日	(平成30年 1月11日)	22,060,653,380	22,326,197,844	5,815	5,885
第52計算期間末日	(平成30年 2月13日)	19,036,757,067	19,277,828,481	5,528	5,598
第53計算期間末日	(平成30年 3月12日)	18,321,928,004	18,553,893,329	5,529	5,599

第54計算期間末日 (平成30年 4月11日)	15,248,757,363	15,464,356,500	4,951	5,021
平成29年 4月末日	26,713,279,142		6,060	
5月末日	28,431,788,477		6,100	
6月末日	28,406,953,469		5,897	
7月末日	27,800,135,520		5,751	
8月末日	27,597,788,023		5,789	
9月末日	26,574,456,960		5,936	
10月末日	24,648,986,369		5,947	
11月末日	22,980,468,092		5,776	
12月末日	22,363,849,984		5,881	
平成30年 1月末日	21,023,027,282		5,778	
2月末日	18,974,657,845		5,670	
3月末日	16,962,317,943		5,440	
4月末日	14,766,822,401		5,082	

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第1計算期間	円
第2計算期間	円
第3計算期間	100円
第4計算期間	100円
第5計算期間	100円
第6計算期間	100円
第7計算期間	100円
第8計算期間	100円
第9計算期間	100円
第10計算期間	100円
第11計算期間	100円
第12計算期間	100円
第13計算期間	100円
第14計算期間	100円
第15計算期間	100円
第16計算期間	70円
第17計算期間	70円
第18計算期間	70円
第19計算期間	70円
第20計算期間	70円
第21計算期間	70円
第22計算期間	70円
第23計算期間	70円
第24計算期間	70円

第25計算期間	70円
第26計算期間	70円
第27計算期間	70円
第28計算期間	70円
第29計算期間	70円
第30計算期間	70円
第31計算期間	70円
第32計算期間	70円
第33計算期間	70円
第34計算期間	70円
第35計算期間	70円
第36計算期間	70円
第37計算期間	70円
第38計算期間	70円
第39計算期間	70円
第40計算期間	70円
第41計算期間	70円
第42計算期間	70円
第43計算期間	70円
第44計算期間	70円
第45計算期間	70円
第46計算期間	70円
第47計算期間	70円
第48計算期間	70円
第49計算期間	70円
第50計算期間	70円
第51計算期間	70円
第52計算期間	70円
第53計算期間	70円
第54計算期間	70円

【収益率の推移】

	収益率（％）
第1計算期間	0.02
第2計算期間	4.26
第3計算期間	0.16
第4計算期間	4.72
第5計算期間	3.20
第6計算期間	1.63
第7計算期間	1.51
第8計算期間	4.84

第9計算期間	0.54
第10計算期間	5.45
第11計算期間	2.81
第12計算期間	6.79
第13計算期間	4.04
第14計算期間	13.48
第15計算期間	11.31
第16計算期間	1.13
第17計算期間	10.04
第18計算期間	20.89
第19計算期間	2.61
第20計算期間	2.31
第21計算期間	3.42
第22計算期間	8.65
第23計算期間	8.19
第24計算期間	9.90
第25計算期間	1.55
第26計算期間	7.48
第27計算期間	12.08
第28計算期間	9.87
第29計算期間	17.09
第30計算期間	2.95
第31計算期間	3.14
第32計算期間	1.90
第33計算期間	4.05
第34計算期間	1.56
第35計算期間	2.28
第36計算期間	6.12
第37計算期間	1.06
第38計算期間	13.32
第39計算期間	5.62
第40計算期間	1.77
第41計算期間	1.25
第42計算期間	0.31
第43計算期間	2.90
第44計算期間	0.99
第45計算期間	2.01
第46計算期間	2.86
第47計算期間	4.02
第48計算期間	3.53
第49計算期間	0.35
第50計算期間	0.60
第51計算期間	2.75

第52計算期間	3.73
第53計算期間	1.28
第54計算期間	9.18

(注)「収益率」とは、計算期間末の基準価額(分配額の額)から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額(分配額の額)を控除した額を当該基準価額(分配額の額)で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

(4)【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	889,904,491		889,904,491
第2計算期間	11,020,303	27,986,389	872,938,405
第3計算期間	20,775,651	113,347,074	780,366,982
第4計算期間	12,522,942	84,453,745	708,436,179
第5計算期間	5,015,407	95,768,445	617,683,141
第6計算期間	73,614,069	197,771,848	493,525,362
第7計算期間	107,452,818	94,060,333	506,917,847
第8計算期間	29,834,609	61,931,609	474,820,847
第9計算期間	37,722,960	61,204,756	451,339,051
第10計算期間	122,921,529	17,942,661	556,317,919
第11計算期間	37,422,076	96,119,542	497,620,453
第12計算期間	160,383,961	64,064,444	593,939,970
第13計算期間	20,726,290	27,317,407	587,348,853
第14計算期間	258,558,837		845,907,690
第15計算期間	1,372,977,213	129,807,656	2,089,077,247
第16計算期間	3,957,085,183	1,764,659	6,044,397,771
第17計算期間	2,133,497,371	231,679,529	7,946,215,613
第18計算期間	2,803,869,067	297,967,038	10,452,117,642
第19計算期間	420,215,269	1,859,479,495	9,012,853,416
第20計算期間	752,650,658	1,580,965,398	8,184,538,676
第21計算期間	363,057,171	703,699,155	7,843,896,692
第22計算期間	88,757,741	798,805,527	7,133,848,906
第23計算期間	295,554,049	710,274,863	6,719,128,092
第24計算期間	51,302,628	329,314,927	6,441,115,793
第25計算期間	177,252,945	425,828,129	6,192,540,609
第26計算期間	175,160,605	673,168,058	5,694,533,156
第27計算期間	673,849,626	322,003,898	6,046,378,884
第28計算期間	516,731,677	692,095,131	5,871,015,430
第29計算期間	105,882,121	424,153,432	5,552,744,119
第30計算期間	365,276,424	97,704,101	5,820,316,442
第31計算期間	538,562,479	136,825,333	6,222,053,588
第32計算期間	257,359,903	69,825,803	6,409,587,688
第33計算期間	251,397,309	132,279,501	6,528,705,496
第34計算期間	658,551,962	484,606,946	6,702,650,512

第35計算期間	440,568,183	196,145,660	6,947,073,035
第36計算期間	307,670,020	322,727,305	6,932,015,750
第37計算期間	1,291,208,068	431,149,156	7,792,074,662
第38計算期間	2,299,180,968	1,234,099,900	8,857,155,730
第39計算期間	9,943,109,366	476,359,701	18,323,905,395
第40計算期間	9,682,141,824	624,853,983	27,381,193,236
第41計算期間	7,463,118,424	846,103,207	33,998,208,453
第42計算期間	8,268,084,383	1,077,174,692	41,189,118,144
第43計算期間	4,664,766,363	675,338,182	45,178,546,325
第44計算期間	2,913,063,141	972,853,787	47,118,755,679
第45計算期間	2,339,851,268	1,216,350,085	48,242,256,862
第46計算期間	1,191,122,861	1,164,876,563	48,268,503,160
第47計算期間	889,131,653	2,425,485,889	46,732,148,924
第48計算期間	738,236,835	3,570,385,397	43,900,000,362
第49計算期間	1,646,081,624	5,193,201,590	40,352,880,396
第50計算期間	736,607,586	1,856,748,042	39,232,739,940
第51計算期間	588,629,753	1,886,446,198	37,934,923,495
第52計算期間	650,297,309	4,146,447,355	34,438,773,449
第53計算期間	569,383,488	1,870,253,358	33,137,903,579
第54計算期間	216,858,123	2,554,884,864	30,799,876,838

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>(年2回分配型)】

(1) 【投資状況】

平成30年 4月27日現在

(単位:円)

資産の種類	国/地域	時価合計	投資比率(%)
投資信託受益証券	パミューダ	932,009,620	98.41
親投資信託受益証券	日本	1,062,388	0.11
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		13,960,377	1.48
純資産総額		947,032,385	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(2) 【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成30年 4月27日現在

国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
バミュー ダ	投資信託受益 証券	ビムコ バミューダ バンクローン ファンド B - クラス Y (RU B)	180,902.4884	5,013	906,864,174	5,152	932,009,620	98.41
日本	親投資信託受 益証券	マネー・マーケット・マザーファン ド	1,043,194	1.0184	1,062,389	1.0184	1,062,388	0.11

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

平成30年 4月27日現在

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	98.41
親投資信託受益証券	0.11
合計	98.53

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

(3) 【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成30年4月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

(単位：円)

	純資産総額		基準価額 (1万口当たりの純資産価額)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1計算期間末日 (平成26年 4月11日)	100,560,227	100,560,227	9,763	9,763
第2計算期間末日 (平成26年10月14日)	121,569,509	121,569,509	9,461	9,461
第3計算期間末日 (平成27年 4月13日)	1,111,145,191	1,111,145,191	9,153	9,153
第4計算期間末日 (平成27年10月13日)	625,125,772	625,125,772	8,174	8,174
第5計算期間末日 (平成28年 4月11日)	548,858,010	548,858,010	7,111	7,111
第6計算期間末日 (平成28年10月11日)	389,245,126	389,245,126	7,907	7,907
第7計算期間末日 (平成29年 4月11日)	1,814,763,860	1,814,763,860	9,681	9,681
第8計算期間末日 (平成29年10月11日)	1,424,099,983	1,425,509,938	10,100	10,110
第9計算期間末日 (平成30年 4月11日)	966,869,362	966,869,362	9,205	9,205
平成29年 4月末日	1,840,812,884		9,745	

5月末日	1,921,097,354		9,921
6月末日	1,948,945,227		9,705
7月末日	1,853,372,099		9,578
8月末日	1,736,817,491		9,762
9月末日	1,488,603,765		10,132
10月末日	1,368,881,240		10,262
11月末日	1,277,164,243		10,089
12月末日	1,400,098,671		10,398
平成30年 1月末日	1,233,042,789		10,337
2月末日	1,176,412,938		10,271
3月末日	1,062,014,214		9,981
4月末日	947,032,385		9,449

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第1計算期間	0円
第2計算期間	0円
第3計算期間	0円
第4計算期間	0円
第5計算期間	0円
第6計算期間	0円
第7計算期間	0円
第8計算期間	10円
第9計算期間	0円

【収益率の推移】

	収益率（％）
第1計算期間	2.37
第2計算期間	3.09
第3計算期間	3.25
第4計算期間	10.69
第5計算期間	13.00
第6計算期間	11.19
第7計算期間	22.43
第8計算期間	4.43
第9計算期間	8.86

（注）「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額）を控除した額を当該基準価額（分配落の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

(4) 【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	225,025,982	122,019,536	103,006,446
第2計算期間	102,014,238	76,529,332	128,491,352
第3計算期間	1,216,817,824	131,373,349	1,213,935,827
第4計算期間	216,665,660	665,829,718	764,771,769
第5計算期間	308,489,434	301,376,665	771,884,538
第6計算期間	63,281,990	342,916,809	492,249,719
第7計算期間	1,691,490,199	309,242,202	1,874,497,716
第8計算期間	237,358,900	701,900,815	1,409,955,801
第9計算期間	219,434,286	579,006,872	1,050,383,215

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドA>】

(1) 【投資状況】

平成30年 4月27日現在

(単位:円)

資産の種類	国/地域	時価合計	投資比率(%)
親投資信託受益証券	日本	38,740,023	99.75
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		97,083	0.25
純資産総額		38,837,106	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(2) 【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成30年 4月27日現在

国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
日本	親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	38,040,086	1.0183	38,736,259	1.0184	38,740,023	99.75

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類/業種別投資比率

平成30年 4月27日現在

種類	投資比率（％）
親投資信託受益証券	99.75
合計	99.75

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

（３）【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成30年4月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

（単位：円）

	純資産総額		基準価額 (1万口当たりの純資産価額)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1計算期間末日 (平成26年 4月11日)	138,637,905	138,637,905	10,003	10,003
第2計算期間末日 (平成26年10月14日)	1,506,498	1,506,498	9,998	9,998
第3計算期間末日 (平成27年 4月13日)	999,584	999,584	9,996	9,996
第4計算期間末日 (平成27年10月13日)	77,313,557	77,313,557	9,997	9,997
第5計算期間末日 (平成28年 4月11日)	998,344	998,344	9,983	9,983
第6計算期間末日 (平成28年10月11日)	6,515,912	6,515,912	9,983	9,983
第7計算期間末日 (平成29年 4月11日)	8,469,241	8,469,241	9,983	9,983
第8計算期間末日 (平成29年10月11日)	3,797,939	3,797,939	9,982	9,982
第9計算期間末日 (平成30年 4月11日)	997,866	997,866	9,979	9,979
平成29年 4月末日	3,047,341		9,982	
5月末日	3,047,328		9,982	
6月末日	3,047,319		9,982	
7月末日	12,149,410		9,982	
8月末日	10,100,310		9,982	
9月末日	3,797,951		9,982	
10月末日	6,012,366		9,982	
11月末日	39,218,359		9,981	
12月末日	50,939,569		9,981	
平成30年 1月末日	3,128,068		9,980	
2月末日	997,866		9,979	
3月末日	997,866		9,979	

4月末日	38,837,106		9,979	
------	------------	--	-------	--

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第1計算期間	0円
第2計算期間	0円
第3計算期間	0円
第4計算期間	0円
第5計算期間	0円
第6計算期間	0円
第7計算期間	0円
第8計算期間	0円
第9計算期間	0円

【収益率の推移】

	収益率（％）
第1計算期間	0.03
第2計算期間	0.04
第3計算期間	0.02
第4計算期間	0.01
第5計算期間	0.14
第6計算期間	0.00
第7計算期間	0.00
第8計算期間	0.01
第9計算期間	0.03

（注）「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額）を控除した額を当該基準価額（分配落の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

（４）【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	138,597,902		138,597,902
第2計算期間	100,972,967	238,064,120	1,506,749
第3計算期間	29,880,689	30,387,438	1,000,000
第4計算期間	120,812,935	44,472,613	77,340,322
第5計算期間	372,148,454	448,488,776	1,000,000
第6計算期間	49,442,051	43,915,069	6,526,982
第7計算期間	7,483,815	5,526,982	8,483,815
第8計算期間	9,118,572	13,797,446	3,804,941

第9計算期間	49,450,404	52,255,345	1,000,000
--------	------------	------------	-----------

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドB>】

(1) 【投資状況】

平成30年 4月27日現在

(単位:円)

資産の種類	国/地域	時価合計	投資比率(%)
親投資信託受益証券	日本	997,556	99.75
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		2,501	0.25
純資産総額		1,000,057	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(2) 【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成30年 4月27日現在

国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
日本	親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	979,533	1.0184	997,556	1.0184	997,556	99.75

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類/業種別投資比率

平成30年 4月27日現在

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	99.75
合計	99.75

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

（ 3 ） 【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成30年4月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

（単位：円）

	純資産総額		基準価額 (1万口当たりの純資産価額)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1計算期間末日 (平成26年 4月11日)	6,095,985	6,095,985	10,002	10,002
第2計算期間末日 (平成26年10月14日)	1,000,469	1,000,469	10,005	10,005
第3計算期間末日 (平成27年 4月13日)	2,901,282	2,901,282	10,004	10,004
第4計算期間末日 (平成27年10月13日)	1,000,562	1,000,562	10,006	10,006
第5計算期間末日 (平成28年 4月11日)	1,000,317	1,000,317	10,003	10,003
第6計算期間末日 (平成28年10月11日)	1,000,070	1,000,070	10,001	10,001
第7計算期間末日 (平成29年 4月11日)	4,670,059	4,670,059	10,001	10,001
第8計算期間末日 (平成29年10月11日)	1,000,061	1,000,061	10,001	10,001
第9計算期間末日 (平成30年 4月11日)	1,000,057	1,000,057	10,001	10,001
平成29年 4月末日	4,670,040		10,001	
5月末日	1,000,072		10,001	
6月末日	1,000,071		10,001	
7月末日	1,000,070		10,001	
8月末日	1,000,063		10,001	
9月末日	1,000,062		10,001	
10月末日	1,000,061		10,001	
11月末日	1,000,060		10,001	
12月末日	1,000,060		10,001	
平成30年 1月末日	1,000,058		10,001	
2月末日	1,000,057		10,001	
3月末日	1,000,057		10,001	
4月末日	1,000,057		10,001	

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第1計算期間	0円
第2計算期間	0円
第3計算期間	0円
第4計算期間	0円
第5計算期間	0円
第6計算期間	0円

第7計算期間	0円
第8計算期間	0円
第9計算期間	0円

【収益率の推移】

	収益率（％）
第1計算期間	0.02
第2計算期間	0.02
第3計算期間	0.00
第4計算期間	0.01
第5計算期間	0.02
第6計算期間	0.01
第7計算期間	0.00
第8計算期間	0.00
第9計算期間	0.00

（注）「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額）を控除した額を当該基準価額（分配落の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

（４）【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	6,094,474		6,094,474
第2計算期間		5,094,474	1,000,000
第3計算期間	20,765,201	18,865,201	2,900,000
第4計算期間		1,900,000	1,000,000
第5計算期間			1,000,000
第6計算期間	43,639,576	43,639,576	1,000,000
第7計算期間	6,922,199	3,252,476	4,669,723
第8計算期間	1,708,344	5,378,067	1,000,000
第9計算期間			1,000,000

（参考）

マネー・マーケット・マザーファンド

投資状況

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産の種類	国 / 地域	時価合計	投資比率（％）
-------	--------	------	---------

コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		1,277,214,421	100.00
純資産総額		1,277,214,421	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

投資資産

投資有価証券の主要銘柄

a 評価額上位30銘柄

該当事項はありません。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

該当事項はありません。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

参考情報



運用実績

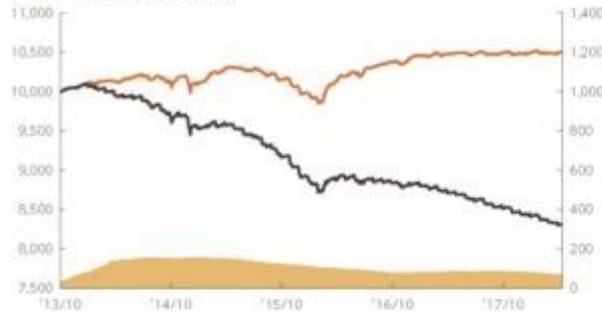
2018年4月27日現在

■基準価額・純資産の推移 2013年10月15日(設定日)～2018年4月27日

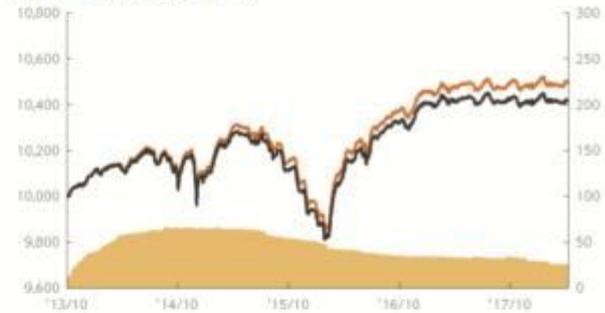
- 基準価額、基準価額(分配金再投資)は10,000を起点として表示
- 基準価額、基準価額(分配金再投資)は運用報酬(信託報酬)控除後です。

—— 純資産総額(億円)【右目盛】 —— 基準価額(分配金再投資)【左目盛】 —— 基準価額【左目盛】

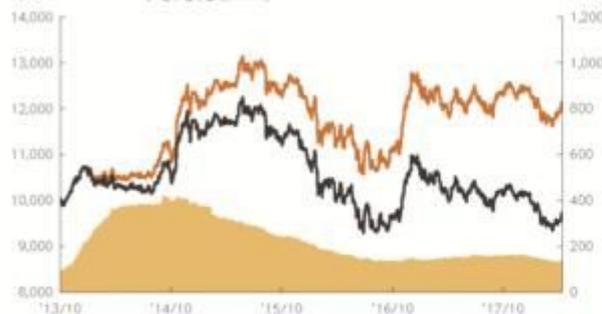
円コース(毎月分配型)



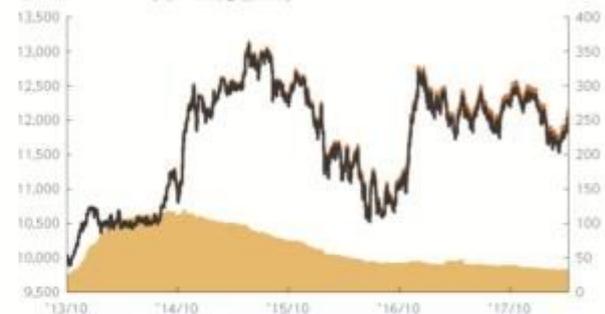
円コース(年2回分配型)



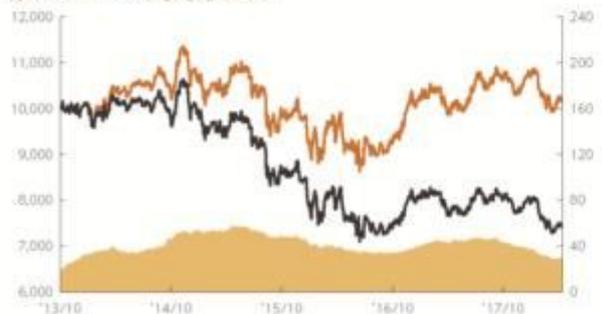
米ドルコース(毎月分配型)



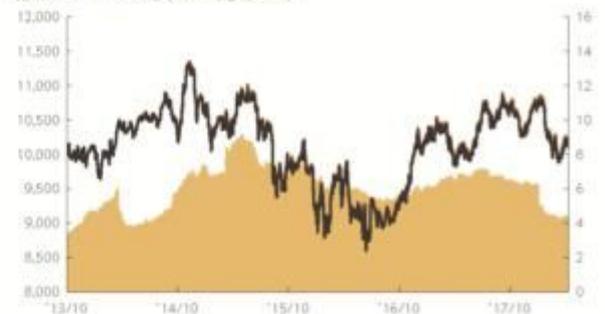
米ドルコース(年2回分配型)



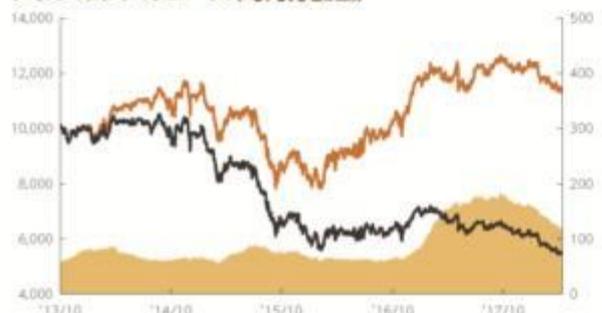
豪ドルコース(毎月分配型)



豪ドルコース(年2回分配型)



ブラジルリアルコース(毎月分配型)



ブラジルリアルコース(年2回分配型)

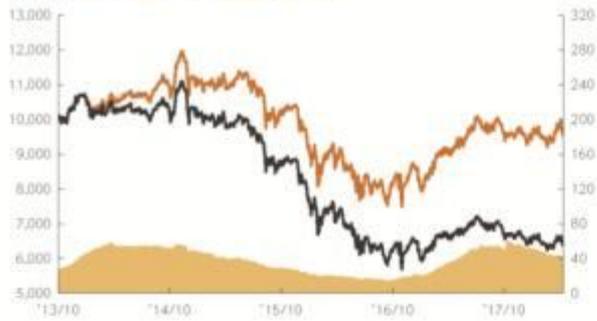


上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。
運用状況等は、委託会社のホームページ等で開示している場合があります。

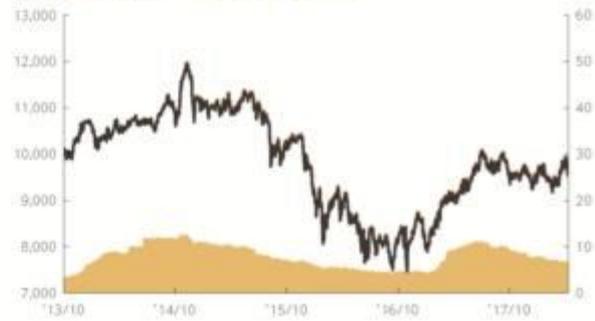
- 基準価額、基準価額(分配金再投資)は10,000を起点として表示
- 基準価額、基準価額(分配金再投資)は運用報酬(信託報酬)控除後です。

■ 純資産総額(億円)【右目盛】 ■ 基準価額(分配金再投資)【左目盛】 — 基準価額【左目盛】

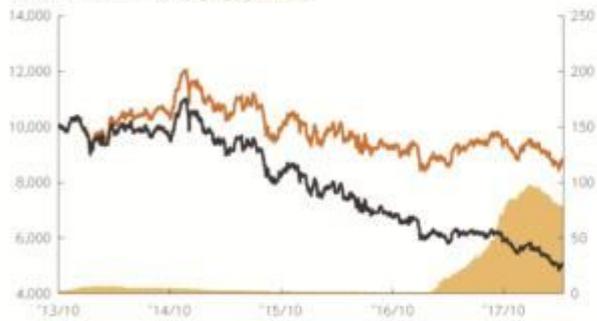
メキシコペソコース(毎月分配型)



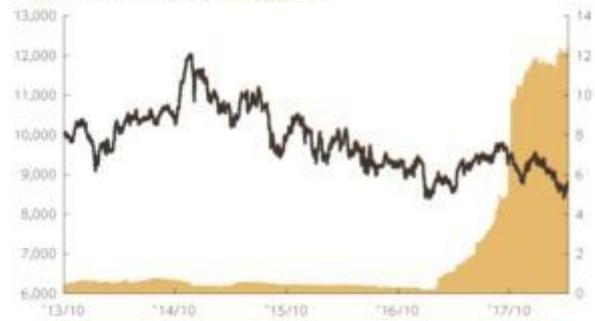
メキシコペソコース(年2回分配型)



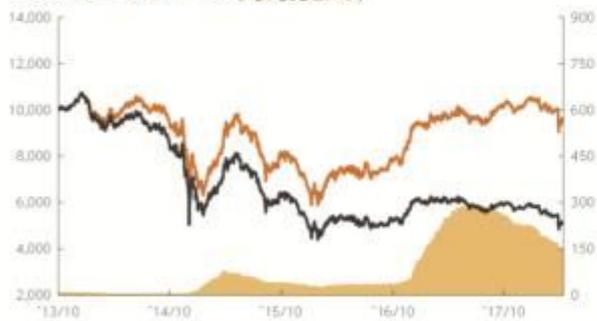
トルコリラコース(毎月分配型)



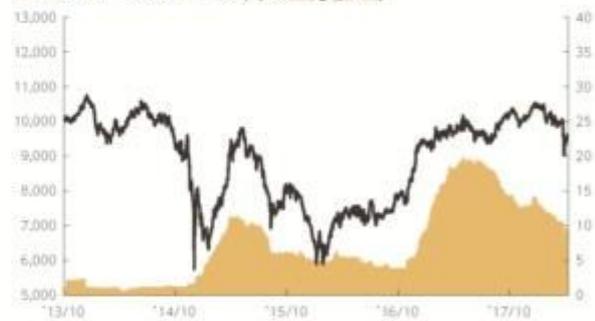
トルコリラコース(年2回分配型)



ロシアルーブルコース(毎月分配型)



ロシアルーブルコース(年2回分配型)



- 基準価額は10,000を起点として表示
- 基準価額は運用報酬(信託報酬)控除後です。

■ 純資産総額(百万円)【右目盛】 ■ 基準価額【左目盛】

マネープールファンドA



マネープールファンドB



上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。
運用状況等は、委託会社のホームページ等で開示している場合があります。

■基準価額・純資産

	円 コース (毎月分配型)	米ドル コース (毎月分配型)	豪ドル コース (毎月分配型)	ブラジルリアル コース (毎月分配型)	メキシコペソ コース (毎月分配型)	トルコリラ コース (毎月分配型)	ロシアルーブル コース (毎月分配型)
基準価額	8,305円	9,728円	7,417円	5,458円	6,463円	5,085円	5,082円
純資産総額	66.7億円	135.1億円	29.0億円	115.3億円	40.5億円	79.2億円	147.6億円

	円 コース (年2回分配型)	米ドル コース (年2回分配型)	豪ドル コース (年2回分配型)	ブラジルリアル コース (年2回分配型)	メキシコペソ コース (年2回分配型)	トルコリラ コース (年2回分配型)	ロシアルーブル コース (年2回分配型)
基準価額	10,412円	12,055円	10,113円	11,288円	9,650円	8,825円	9,449円
純資産総額	25.1億円	32.8億円	4.3億円	11.7億円	6.6億円	12.7億円	9.4億円

	マネーボールファンドA	マネーボールファンドB
基準価額	9,979円	10,001円
純資産総額	38.8百万円	1.0百万円

■分配の推移

	円 コース (毎月分配型)	米ドル コース (毎月分配型)	豪ドル コース (毎月分配型)	ブラジルリアル コース (毎月分配型)	メキシコペソ コース (毎月分配型)	トルコリラ コース (毎月分配型)	ロシアルーブル コース (毎月分配型)
2018年4月	35円	45円	40円	60円	50円	80円	70円
2018年3月	35円	45円	40円	80円	50円	80円	70円
2018年2月	35円	45円	40円	80円	50円	80円	70円
2018年1月	35円	45円	40円	80円	50円	80円	70円
2017年12月	35円	45円	40円	80円	50円	80円	70円
2017年11月	35円	45円	40円	80円	50円	80円	70円
直近1年間累計	420円	540円	480円	1,000円	600円	960円	840円
設定来累計	2,140円	2,340円	2,720円	5,400円	3,240円	4,160円	4,030円

	円 コース (年2回分配型)	米ドル コース (年2回分配型)	豪ドル コース (年2回分配型)	ブラジルリアル コース (年2回分配型)	メキシコペソ コース (年2回分配型)	トルコリラ コース (年2回分配型)	ロシアルーブル コース (年2回分配型)
2018年4月	10円	10円	0円	10円	0円	0円	0円
2017年10月	10円	10円	10円	10円	0円	0円	10円
2017年4月	10円	10円	0円	10円	0円	0円	0円
2016年10月	10円	10円	0円	0円	0円	0円	0円
2016年4月	0円	10円	0円	0円	0円	0円	0円
2015年10月	10円	10円	0円	0円	0円	0円	0円
設定来累計	80円	90円	40円	50円	30円	30円	10円

	マネーボールファンドA	マネーボールファンドB
2018年4月	0円	0円
2017年10月	0円	0円
2017年4月	0円	0円
2016年10月	0円	0円
2016年4月	0円	0円
2015年10月	0円	0円
設定来累計	0円	0円

・分配金は1万口当たり、税引前

上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。
運用状況等は、委託会社のホームページ等で開示している場合があります。

■主要な資産の状況

各ファンド(マネーボールファンドを除く)

資産構成	円 コース (毎月分配型)	米ドル コース (毎月分配型)	豪ドル コース (毎月分配型)	ブラジルレアル コース (毎月分配型)	メキシコペソ コース (毎月分配型)	トルコリラ コース (毎月分配型)	ロシアルーブル コース (毎月分配型)
外国投資信託	99.0%	99.0%	99.4%	99.0%	99.0%	99.0%	99.3%
マネー・マーケット・マザーファンド	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%
コールローン他 (負債控除後)	0.8%	0.9%	0.5%	0.9%	0.9%	0.9%	0.5%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

資産構成	円 コース (年2回分配型)	米ドル コース (年2回分配型)	豪ドル コース (年2回分配型)	ブラジルレアル コース (年2回分配型)	メキシコペソ コース (年2回分配型)	トルコリラ コース (年2回分配型)	ロシアルーブル コース (年2回分配型)
外国投資信託	99.1%	99.0%	99.5%	99.4%	99.4%	99.0%	98.4%
マネー・マーケット・マザーファンド	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
コールローン他 (負債控除後)	0.7%	0.9%	0.4%	0.5%	0.5%	0.9%	1.5%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

•比率はファンドの純資産総額に対する投資比率(小数点第二位四捨五入)

•コールローン他には未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

組入上位銘柄	クーポン	償還日	比率
1 SCIENTIFIC GAMES INTL TL B5	4.722%	2024/08/14	1.33%
2 UNIVISION COMMUNICATIONS TL C5	4.627%	2024/03/15	1.28%
3 AVOLON TL B BORROWER 1 US TL B2	4.147%	2022/04/03	1.26%
4 PRIME SECURITY SERVICES BOR TL B	4.627%	2022/05/02	1.18%
5 BRAND ENERGY & INFRASTRUCT TL	6.515%	2024/06/21	1.13%
6 SPRINT COMMUNICATIONS TL B	4.438%	2024/02/02	1.04%
7 HUB INTERNATIONAL LTD TL B	5.355%	2025/04/25	0.98%
8 STATION CASINOS LLC TL B *A&E*	4.380%	2023/06/08	0.94%
9 ORTHO-CLINICAL DIAGNOSTICS TL B	5.457%	2021/06/30	0.92%
10 ALMONDE INC TL B	5.484%	2024/06/13	0.88%

•比率は、実質的な投資を行う外国投資信託の組入/バンクローン等の評価額に対する投資比率(小数点第三位四捨五入)

•バンクローンにおいて償還日は弁済期限を表します。

マネーボールファンドA

種別別構成	比率
コールローン他 (負債控除後)	100.0%
合計	100.0%

マネーボールファンドB

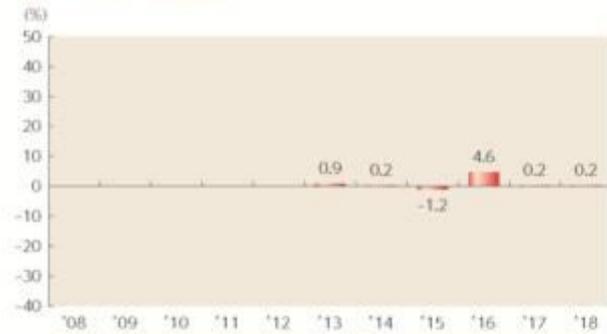
種別別構成	比率
コールローン他 (負債控除後)	100.0%
合計	100.0%

上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。
運用状況等は、委託会社のホームページ等で開示している場合があります。

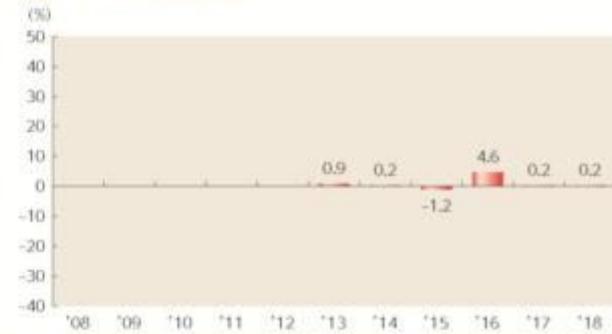
■年間収益率の推移

- 収益率は基準価額（分配金再投資）で計算
- 2013年は設定日から年末までの、2018年は年初から4月27日までの収益率を表示
- ファンドにベンチマークはありません。

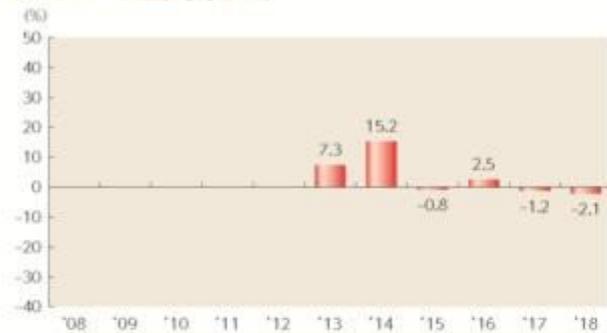
円コース（毎月分配型）



円コース（年2回分配型）



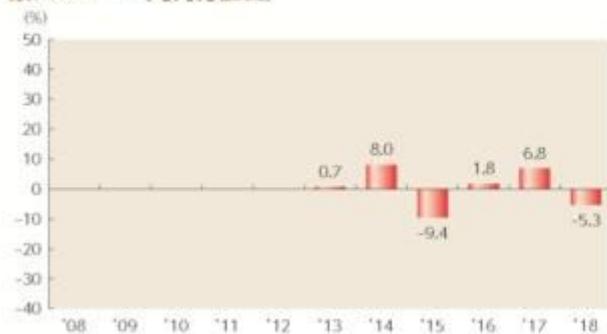
米ドルコース（毎月分配型）



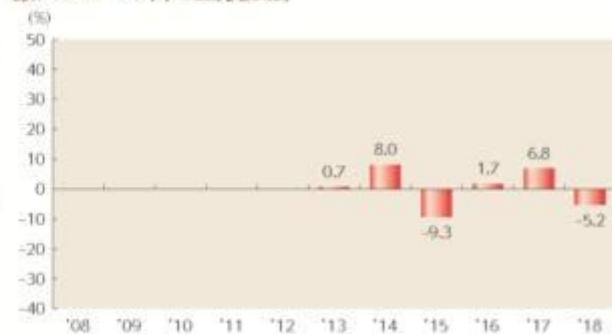
米ドルコース（年2回分配型）



豪ドルコース（毎月分配型）



豪ドルコース（年2回分配型）



ブラジルリアルコース（毎月分配型）



ブラジルリアルコース（年2回分配型）

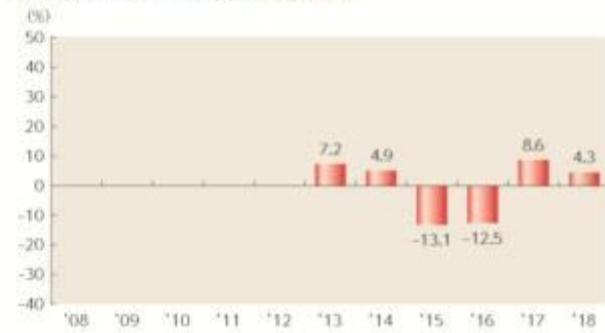


上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。
運用状況等は、委託会社のホームページ等で開示している場合があります。

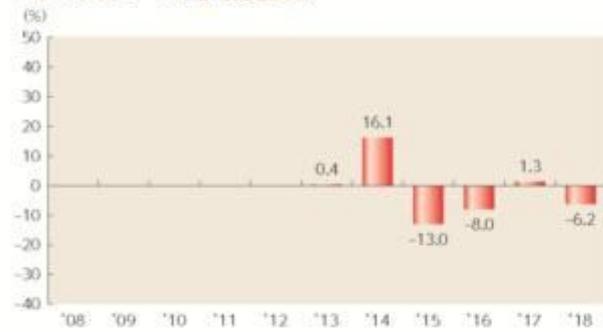
メキシコペソコース(毎月分配型)



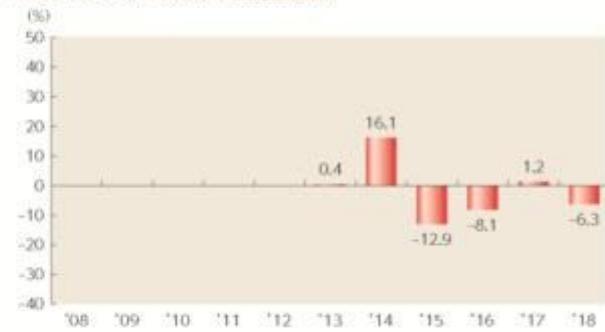
メキシコペソコース(年2回分配型)



トルコリラコース(毎月分配型)



トルコリラコース(年2回分配型)



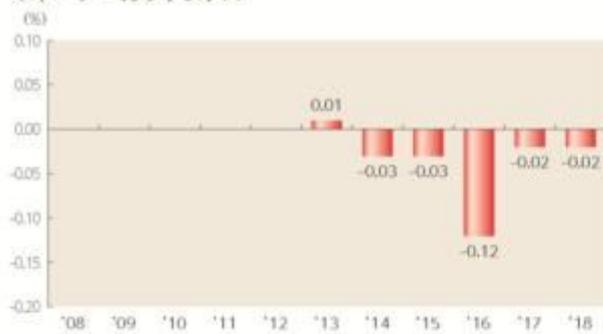
ロシアルーブルコース(毎月分配型)



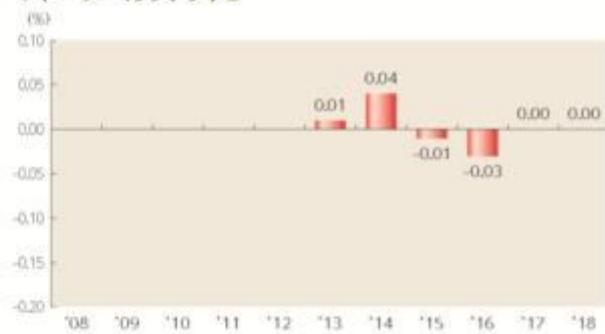
ロシアルーブルコース(年2回分配型)



マネーボールファンドA



マネーボールファンドB



上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。
運用状況等は、委託会社のホームページ等で開示している場合があります。

第3【ファンドの経理状況】

- 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）に基づいて作成しております。
なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
- 毎月決算ファンドの計算期間は6ヵ月未満であるため、財務諸表は6ヵ月毎に作成しております。
- 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当期（平成29年10月12日から平成30年4月11日まで）の財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人により監査を受けております。

1【財務諸表】

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（毎月分配型）】

(1)【貸借対照表】

	(単位：円)	
	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年4月11日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	86,840,126	67,684,218
投資信託受益証券	8,396,980,062	6,832,887,242
親投資信託受益証券	10,015,536	10,015,536
未収入金	65,800,000	90,800,000
流動資産合計	8,559,635,724	7,001,386,996
資産合計	8,559,635,724	7,001,386,996
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	34,866,434	29,098,475
未払解約金	33,100,465	61,449,896
未払受託者報酬	226,887	189,036
未払委託者報酬	12,251,980	10,208,003
未払利息	65	124
その他未払費用	22,680	18,892
流動負債合計	80,468,511	100,964,426
負債合計	80,468,511	100,964,426
純資産の部		
元本等		
元本	9,961,838,549	8,313,850,268
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	1,482,671,336	1,413,427,698
(分配準備積立金)	13,387,993	764,652
元本等合計	8,479,167,213	6,900,422,570
純資産合計	8,479,167,213	6,900,422,570
負債純資産合計	8,559,635,724	7,001,386,996

(2)【損益及び剰余金計算書】

	前期		当期	
	自	平成29年 4月12日 平成29年10月11日	自	平成29年10月12日 平成30年 4月11日
営業収益				
受取配当金		270,298,242		247,737,002
受取利息		590		247
有価証券売買等損益		183,742,339		178,929,822
営業収益合計		86,556,493		68,807,427
営業費用				
支払利息		35,377		25,038
受託者報酬		1,383,259		1,278,556
委託者報酬		74,696,212		69,042,099
その他費用		138,268		127,795
営業費用合計		76,253,116		70,473,488
営業利益又は営業損失（ ）		10,303,377		1,666,061
経常利益又は経常損失（ ）		10,303,377		1,666,061
当期純利益又は当期純損失（ ）		10,303,377		1,666,061
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）		159,328		224,753
期首剰余金又は期首欠損金（ ）		1,231,625,336		1,482,671,336
剰余金増加額又は欠損金減少額		232,664,300		347,512,266
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		232,664,300		347,512,266
剰余金減少額又は欠損金増加額		285,738,391		81,810,335
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		285,738,391		81,810,335
分配金		208,434,614		194,567,479
期末剰余金又は期末欠損金（ ）		1,482,671,336		1,413,427,698

（ 3 ）【注記表】

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
--------------------	---

（貸借対照表に関する注記）

	前期	当期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
1. 期首元本額	9,551,490,254円	9,961,838,549円
期中追加設定元本額	2,096,947,270円	535,299,724円
期中一部解約元本額	1,686,598,975円	2,183,288,005円
2. 元本の欠損		
純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	1,482,671,336円	1,413,427,698円
3. 受益権の総数	9,961,838,549口	8,313,850,268口

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日																																																																																																																																				
<p>1.運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2.分配金の計算過程</p> <p>第43期 平成29年 4月12日 平成29年 5月11日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>34,473,911円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>79,215,615円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>31,982,917円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>145,672,443円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>9,832,448,363口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>148円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>35円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>34,413,569円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第44期 平成29年 5月12日 平成29年 6月12日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>32,211,076円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>82,195,297円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>31,476,301円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>145,882,674円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>10,034,348,145口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>145円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>35円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>35,120,218円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第45期 平成29年 6月13日 平成29年 7月11日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>31,732,651円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	34,473,911円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	79,215,615円	分配準備積立金額	D	31,982,917円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	145,672,443円	当ファンドの期末残存口数	F	9,832,448,363口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	148円	1万口当たり分配金額	H	35円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	34,413,569円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	32,211,076円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	82,195,297円	分配準備積立金額	D	31,476,301円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	145,882,674円	当ファンドの期末残存口数	F	10,034,348,145口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	145円	1万口当たり分配金額	H	35円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	35,120,218円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	31,732,651円	<p>1.運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2.分配金の計算過程</p> <p>第49期 平成29年10月12日 平成29年11月13日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>30,970,787円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>85,274,096円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>13,166,201円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>129,411,084円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>10,002,795,054口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>129円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>35円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>35,009,782円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第50期 平成29年11月14日 平成29年12月11日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>32,914,595円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>83,021,811円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>8,733,066円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>124,669,472円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>9,721,531,123口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>128円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>35円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>34,025,358円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第51期 平成29年12月12日 平成30年 1月11日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>30,863,086円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	30,970,787円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	85,274,096円	分配準備積立金額	D	13,166,201円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	129,411,084円	当ファンドの期末残存口数	F	10,002,795,054口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	129円	1万口当たり分配金額	H	35円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	35,009,782円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	32,914,595円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	83,021,811円	分配準備積立金額	D	8,733,066円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	124,669,472円	当ファンドの期末残存口数	F	9,721,531,123口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	128円	1万口当たり分配金額	H	35円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	34,025,358円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	30,863,086円
項目																																																																																																																																					
費用控除後の配当等収益額	A	34,473,911円																																																																																																																																			
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																																			
収益調整金額	C	79,215,615円																																																																																																																																			
分配準備積立金額	D	31,982,917円																																																																																																																																			
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	145,672,443円																																																																																																																																			
当ファンドの期末残存口数	F	9,832,448,363口																																																																																																																																			
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	148円																																																																																																																																			
1万口当たり分配金額	H	35円																																																																																																																																			
収益分配金金額	I=F*H/10,000	34,413,569円																																																																																																																																			
項目																																																																																																																																					
費用控除後の配当等収益額	A	32,211,076円																																																																																																																																			
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																																			
収益調整金額	C	82,195,297円																																																																																																																																			
分配準備積立金額	D	31,476,301円																																																																																																																																			
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	145,882,674円																																																																																																																																			
当ファンドの期末残存口数	F	10,034,348,145口																																																																																																																																			
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	145円																																																																																																																																			
1万口当たり分配金額	H	35円																																																																																																																																			
収益分配金金額	I=F*H/10,000	35,120,218円																																																																																																																																			
項目																																																																																																																																					
費用控除後の配当等収益額	A	31,732,651円																																																																																																																																			
項目																																																																																																																																					
費用控除後の配当等収益額	A	30,970,787円																																																																																																																																			
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																																			
収益調整金額	C	85,274,096円																																																																																																																																			
分配準備積立金額	D	13,166,201円																																																																																																																																			
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	129,411,084円																																																																																																																																			
当ファンドの期末残存口数	F	10,002,795,054口																																																																																																																																			
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	129円																																																																																																																																			
1万口当たり分配金額	H	35円																																																																																																																																			
収益分配金金額	I=F*H/10,000	35,009,782円																																																																																																																																			
項目																																																																																																																																					
費用控除後の配当等収益額	A	32,914,595円																																																																																																																																			
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																																			
収益調整金額	C	83,021,811円																																																																																																																																			
分配準備積立金額	D	8,733,066円																																																																																																																																			
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	124,669,472円																																																																																																																																			
当ファンドの期末残存口数	F	9,721,531,123口																																																																																																																																			
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	128円																																																																																																																																			
1万口当たり分配金額	H	35円																																																																																																																																			
収益分配金金額	I=F*H/10,000	34,025,358円																																																																																																																																			
項目																																																																																																																																					
費用控除後の配当等収益額	A	30,863,086円																																																																																																																																			

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日			当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日		
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	81,373,689円	収益調整金額	C	82,759,416円
分配準備積立金額	D	26,917,508円	分配準備積立金額	D	7,502,326円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	140,023,848円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	121,124,828円
当ファンドの期末残存口数	F	9,809,137,376口	当ファンドの期末残存口数	F	9,680,523,000口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	142円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	125円
1万口当たり分配金額	H	35円	1万口当たり分配金額	H	35円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	34,331,980円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	33,881,830円
第46期 平成29年 7月12日 平成29年 8月14日			第52期 平成30年 1月12日 平成30年 2月13日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	30,228,476円	費用控除後の配当等収益額	A	28,263,861円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	83,199,526円	収益調整金額	C	78,373,524円
分配準備積立金額	D	23,658,547円	分配準備積立金額	D	4,230,147円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	137,086,549円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	110,867,532円
当ファンドの期末残存口数	F	9,917,388,555口	当ファンドの期末残存口数	F	9,165,741,492口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	138円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	120円
1万口当たり分配金額	H	35円	1万口当たり分配金額	H	35円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	34,710,859円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	32,080,095円
第47期 平成29年 8月15日 平成29年 9月11日			第53期 平成30年 2月14日 平成30年 3月12日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	32,953,910円	費用控除後の配当等収益額	A	28,175,430円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	84,538,675円	収益調整金額	C	74,445,716円
分配準備積立金額	D	18,664,921円	分配準備積立金額	D	392,177円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	136,157,506円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	103,013,323円
当ファンドの期末残存口数	F	9,997,587,035口	当ファンドの期末残存口数	F	8,706,268,470口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	136円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	118円
1万口当たり分配金額	H	35円	1万口当たり分配金額	H	35円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	34,991,554円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	30,471,939円
第48期 平成29年 9月12日 平成29年10月11日			第54期 平成30年 3月13日 平成30年 4月11日		
項目			項目		

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日			当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日		
費用控除後の配当等収益額	A	32,081,150円	費用控除後の配当等収益額	A	25,031,011円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	84,630,885円	収益調整金額	C	68,596,583円
分配準備積立金額	D	16,173,277円	分配準備積立金額	D	675,191円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	132,885,312円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	94,302,785円
当ファンドの期末残存口数	F	9,961,838,549口	当ファンドの期末残存口数	F	8,313,850,268口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	133円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	113円
1万口当たり分配金額	H	35円	1万口当たり分配金額	H	35円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	34,866,434円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	29,098,475円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2.金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、親投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同左

区分	前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
3.金融商品に係るリスク管理体制	<p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p> <p>当ファンドは、ファンドの運用の指図に関する権限を再委託しております。この場合、再委託先で投資リスクに対する管理体制を構築しているほか、当該再委託先のリスクの管理体制や管理状況の確認を委託会社で行っております。</p>	同左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2.時価の算定方法	<p>(1) 有価証券</p> <p>売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p> <p>上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	<p>(1) 有価証券</p> <p>同左</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>同左</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p> <p>同左</p>
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種類	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資信託受益証券	19,707,601	26,987,518
親投資信託受益証券		
合計	19,707,601	26,987,518

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
1口当たり純資産額	0.8512円	0.8300円
(1万口当たり純資産額)	(8,512円)	(8,300円)

（4）【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

（単位：円）

種類	銘柄	口数	評価額	備考
----	----	----	-----	----

投資信託受益証券	ピムコ バミューダ バンクローン ファンド A - クラス Y (J P Y)	823,041.1	6,832,887,242	
投資信託受益証券 合計		823,041.1	6,832,887,242	
親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	9,834,580	10,015,536	
親投資信託受益証券 合計		9,834,580	10,015,536	
合計		10,657,621.1	6,842,902,778	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（年2回分配型）】

（1）【貸借対照表】

（単位：円）

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年4月11日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	108,350,347	40,220,085
投資信託受益証券	3,342,138,921	2,515,949,214
親投資信託受益証券	3,806,476	3,806,476
未収入金	-	14,500,000
流動資産合計	3,454,295,744	2,574,475,775
資産合計	3,454,295,744	2,574,475,775
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	3,236,290	2,446,732
未払解約金	50,312,383	-
未払受託者報酬	531,046	473,458
未払委託者報酬	28,676,548	25,566,895
未払利息	81	73
その他未払費用	45,968	40,968
流動負債合計	82,802,316	28,528,126
負債合計	82,802,316	28,528,126
純資産の部		
元本等		
元本	3,236,290,344	2,446,732,293
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	135,203,084	99,215,356
（分配準備積立金）	450,809,519	373,146,993
元本等合計	3,371,493,428	2,545,947,649
純資産合計	3,371,493,428	2,545,947,649
負債純資産合計	3,454,295,744	2,574,475,775

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第8期		第9期	
	自	平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	自	平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
営業収益				
受取配当金		103,076,665		91,486,636
受取利息		266		116
有価証券売買等損益		69,171,314		65,976,343
営業収益合計		33,905,617		25,510,409
営業費用				
支払利息		16,103		13,193
受託者報酬		531,046		473,458
委託者報酬		28,676,548		25,566,895
その他費用		45,968		40,968
営業費用合計		29,269,665		26,094,514
営業利益又は営業損失()		4,635,952		584,105
経常利益又は経常損失()		4,635,952		584,105
当期純利益又は当期純損失()		4,635,952		584,105
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()		460,737		79,959
期首剰余金又は期首欠損金()		132,392,454		135,203,084
剰余金増加額又は欠損金減少額		24,592,596		7,289,090
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		24,592,596		7,289,090
剰余金減少額又は欠損金増加額		22,720,891		40,166,022
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		22,720,891		40,166,022
分配金		3,236,290		2,446,732
期末剰余金又は期末欠損金()		135,203,084		99,215,356

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
--------------------	---

(貸借対照表に関する注記)

	第8期	第9期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
1. 期首元本額	3,196,892,819円	3,236,290,344円
期中追加設定元本額	587,163,638円	171,480,773円
期中一部解約元本額	547,766,113円	961,038,824円
2. 受益権の総数	3,236,290,344口	2,446,732,293口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日																																																												
<p>1.運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2.分配金の計算過程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>68,734,350円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>217,606,631円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>385,311,459円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>671,652,440円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>3,236,290,344口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>2,075円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>3,236,290円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	68,734,350円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	217,606,631円	分配準備積立金額	D	385,311,459円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	671,652,440円	当ファンドの期末残存口数	F	3,236,290,344口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	2,075円	1万口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	3,236,290円	<p>1.運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2.分配金の計算過程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>55,739,889円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>187,346,118円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>319,853,836円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>562,939,843円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>2,446,732,293口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>2,300円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>2,446,732円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	55,739,889円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	187,346,118円	分配準備積立金額	D	319,853,836円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	562,939,843円	当ファンドの期末残存口数	F	2,446,732,293口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	2,300円	1万口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	2,446,732円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	68,734,350円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																											
収益調整金額	C	217,606,631円																																																											
分配準備積立金額	D	385,311,459円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	671,652,440円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	3,236,290,344口																																																											
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	2,075円																																																											
1万口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F*H/10,000	3,236,290円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	55,739,889円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																											
収益調整金額	C	187,346,118円																																																											
分配準備積立金額	D	319,853,836円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	562,939,843円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,446,732,293口																																																											
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	2,300円																																																											
1万口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F*H/10,000	2,446,732円																																																											

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2.金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、親投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同左

区分	第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
3.金融商品に係るリスク管理体制	<p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p> <p>当ファンドは、ファンドの運用の指図に関する権限を再委託しております。この場合、再委託先で投資リスクに対する管理体制を構築しているほか、当該再委託先のリスクの管理体制や管理状況の確認を委託会社で行っております。</p>	同左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2.時価の算定方法	<p>(1) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	<p>(1) 有価証券 同左</p> <p>(2) デリバティブ取引 同左</p> <p>(3) 上記以外の金融商品 同左</p>
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種類	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資信託受益証券	65,164,927	56,304,289
親投資信託受益証券		
合計	65,164,927	56,304,289

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
1口当たり純資産額	1.0418円	1.0406円
(1万口当たり純資産額)	(10,418円)	(10,406円)

（4）【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

（単位：円）

種類	銘柄	口数	評価額	備考
----	----	----	-----	----

投資信託受益証券	ピムコ バミューダ バンクローン ファンド A - クラス Y (J P Y)	303,053.38	2,515,949,214	
投資信託受益証券 合計		303,053.38	2,515,949,214	
親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	3,737,703	3,806,476	
親投資信託受益証券 合計		3,737,703	3,806,476	
合計		4,040,756.38	2,519,755,690	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>（毎月分配型）】

（1）【貸借対照表】

（単位：円）

	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	141,619,438	161,380,711
投資信託受益証券	15,478,182,438	13,083,456,210
親投資信託受益証券	13,369,867	13,369,867
未収入金	146,500,000	73,800,000
流動資産合計	15,779,671,743	13,332,006,788
資産合計	15,779,671,743	13,332,006,788
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	69,491,481	62,511,407
未払解約金	56,435,582	27,031,109
未払受託者報酬	419,038	358,095
未払委託者報酬	22,627,958	19,337,089
未払利息	106	295
その他未払費用	41,896	35,801
流動負債合計	149,016,061	109,273,796
負債合計	149,016,061	109,273,796
純資産の部		
元本等		
元本	15,442,551,334	13,891,423,883
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	188,104,348	668,690,891
（分配準備積立金）	1,387,555,605	1,177,597,383
元本等合計	15,630,655,682	13,222,732,992
純資産合計	15,630,655,682	13,222,732,992
負債純資産合計	15,779,671,743	13,332,006,788

（２）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	前期		当期	
	自 至	平成29年 4月12日 平成29年10月11日	自 至	平成29年10月12日 平成30年 4月11日
営業収益				
受取配当金		579,199,565		585,424,255
受取利息		1,206		665
有価証券売買等損益		178,114,612		966,550,483
営業収益合計		401,086,159		381,125,563
営業費用				
支払利息		63,914		51,283
受託者報酬		2,509,800		2,436,958
委託者報酬		135,528,936		131,595,930
その他費用		250,918		243,635
営業費用合計		138,353,568		134,327,806
営業利益又は営業損失（ ）		262,732,591		515,453,369
経常利益又は経常損失（ ）		262,732,591		515,453,369
当期純利益又は当期純損失（ ）		262,732,591		515,453,369
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）		7,965,333		22,821,704
期首剰余金又は期首欠損金（ ）		315,894,705		188,104,348
剰余金増加額又は欠損金減少額		67,685,860		74,727,660
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		15,975,885		52,183,093
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		51,709,975		22,544,567
剰余金減少額又は欠損金増加額		36,968,707		32,001,297
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		34,768,510		21,308,781
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		2,200,197		10,692,516
分配金		413,274,768		406,889,937
期末剰余金又は期末欠損金（ ）		188,104,348		668,690,891

（３）【注記表】

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
--------------------	---

（貸借対照表に関する注記）

	前期	当期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
1. 期首元本額	14,519,029,412円	15,442,551,334円
期中追加設定元本額	3,052,023,160円	1,545,531,221円
期中一部解約元本額	2,128,501,238円	3,096,658,672円
2. 元本の欠損		

	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	円	668,690,891円
3. 受益権の総数	15,442,551,334口	13,891,423,883口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日																																																																																																												
<p>1. 運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <p>第43期 平成29年 4月12日 平成29年 5月11日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>89,681,869円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>1,787,365,610円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,475,062,475円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>3,352,109,954円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>14,709,153,348口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>2,278円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>45円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>66,191,190円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第44期 平成29年 5月12日 平成29年 6月12日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>68,296,739円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>1,842,419,306円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,477,266,064円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>3,387,982,109円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>14,859,528,852口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>2,279円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	89,681,869円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	1,787,365,610円	分配準備積立金額	D	1,475,062,475円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,352,109,954円	当ファンドの期末残存口数	F	14,709,153,348口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	2,278円	1万口当たり分配金額	H	45円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	66,191,190円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	68,296,739円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	1,842,419,306円	分配準備積立金額	D	1,477,266,064円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,387,982,109円	当ファンドの期末残存口数	F	14,859,528,852口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	2,279円	<p>1. 運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <p>第49期 平成29年10月12日 平成29年11月13日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>88,957,325円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>2,216,102,402円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,357,343,517円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>3,662,403,244円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>15,732,060,209口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>2,327円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>45円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>70,794,270円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第50期 平成29年11月14日 平成29年12月11日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>81,625,637円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>2,273,242,846円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,350,422,915円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>3,705,291,398円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>15,871,691,175口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>2,334円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	88,957,325円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	2,216,102,402円	分配準備積立金額	D	1,357,343,517円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,662,403,244円	当ファンドの期末残存口数	F	15,732,060,209口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	2,327円	1万口当たり分配金額	H	45円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	70,794,270円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	81,625,637円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	2,273,242,846円	分配準備積立金額	D	1,350,422,915円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,705,291,398円	当ファンドの期末残存口数	F	15,871,691,175口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	2,334円
項目																																																																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	89,681,869円																																																																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																											
収益調整金額	C	1,787,365,610円																																																																																																											
分配準備積立金額	D	1,475,062,475円																																																																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,352,109,954円																																																																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	14,709,153,348口																																																																																																											
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	2,278円																																																																																																											
1万口当たり分配金額	H	45円																																																																																																											
収益分配金金額	I=F*H/10,000	66,191,190円																																																																																																											
項目																																																																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	68,296,739円																																																																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																											
収益調整金額	C	1,842,419,306円																																																																																																											
分配準備積立金額	D	1,477,266,064円																																																																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,387,982,109円																																																																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	14,859,528,852口																																																																																																											
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	2,279円																																																																																																											
項目																																																																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	88,957,325円																																																																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																											
収益調整金額	C	2,216,102,402円																																																																																																											
分配準備積立金額	D	1,357,343,517円																																																																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,662,403,244円																																																																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	15,732,060,209口																																																																																																											
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	2,327円																																																																																																											
1万口当たり分配金額	H	45円																																																																																																											
収益分配金金額	I=F*H/10,000	70,794,270円																																																																																																											
項目																																																																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	81,625,637円																																																																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																											
収益調整金額	C	2,273,242,846円																																																																																																											
分配準備積立金額	D	1,350,422,915円																																																																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,705,291,398円																																																																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	15,871,691,175口																																																																																																											
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	2,334円																																																																																																											

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日			当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日		
1万口当たり分配金額	H	45円	1万口当たり分配金額	H	45円
収益分配金金額	$I=F*H/10,000$	66,867,879円	収益分配金金額	$I=F*H/10,000$	71,422,610円
第45期 平成29年 6月13日 平成29年 7月11日			第51期 平成29年12月12日 平成30年 1月11日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	93,413,963円	費用控除後の配当等収益額	A	76,988,664円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	2,016,285,286円	収益調整金額	C	2,222,288,719円
分配準備積立金額	D	1,451,608,979円	分配準備積立金額	D	1,307,950,191円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	3,561,308,228円	当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	3,607,227,574円
当ファンドの期末残存口数	F	15,516,262,597口	当ファンドの期末残存口数	F	15,418,961,687口
1万口当たり収益分配対象額	$G=E/F*10,000$	2,295円	1万口当たり収益分配対象額	$G=E/F*10,000$	2,339円
1万口当たり分配金額	H	45円	1万口当たり分配金額	H	45円
収益分配金金額	$I=F*H/10,000$	69,823,181円	収益分配金金額	$I=F*H/10,000$	69,385,327円
第46期 平成29年 7月12日 平成29年 8月14日			第52期 平成30年 1月12日 平成30年 2月13日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	70,855,264円	費用控除後の配当等収益額	A	72,406,888円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	2,085,893,437円	収益調整金額	C	2,159,226,346円
分配準備積立金額	D	1,440,346,215円	分配準備積立金額	D	1,265,144,765円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	3,597,094,916円	当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	3,496,777,999円
当ファンドの期末残存口数	F	15,670,188,505口	当ファンドの期末残存口数	F	14,924,417,276口
1万口当たり収益分配対象額	$G=E/F*10,000$	2,295円	1万口当たり収益分配対象額	$G=E/F*10,000$	2,342円
1万口当たり分配金額	H	45円	1万口当たり分配金額	H	45円
収益分配金金額	$I=F*H/10,000$	70,515,848円	収益分配金金額	$I=F*H/10,000$	67,159,877円
第47期 平成29年 8月15日 平成29年 9月11日			第53期 平成30年 2月14日 平成30年 3月12日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	75,955,458円	費用控除後の配当等収益額	A	72,513,928円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	2,113,737,305円	収益調整金額	C	2,124,770,946円
分配準備積立金額	D	1,406,336,457円	分配準備積立金額	D	1,226,030,385円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	3,596,029,220円	当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	3,423,315,259円
当ファンドの期末残存口数	F	15,641,153,190口	当ファンドの期末残存口数	F	14,581,432,458口

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日			当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日		
1万口当たり収益分配対象額	$G=E/F*10,000$	2,299円	1万口当たり収益分配対象額	$G=E/F*10,000$	2,347円
1万口当たり分配金額	H	45円	1万口当たり分配金額	H	45円
収益分配金金額	$I=F*H/10,000$	70,385,189円	収益分配金金額	$I=F*H/10,000$	65,616,446円
第48期 平成29年 9月12日 平成29年10月11日			第54期 平成30年 3月13日 平成30年 4月11日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	95,844,879円	費用控除後の配当等収益額	A	68,700,443円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	2,119,677,482円	収益調整金額	C	2,027,399,112円
分配準備積立金額	D	1,361,202,207円	分配準備積立金額	D	1,171,408,347円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	3,576,724,568円	当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	3,267,507,902円
当ファンドの期末残存口数	F	15,442,551,334口	当ファンドの期末残存口数	F	13,891,423,883口
1万口当たり収益分配対象額	$G=E/F*10,000$	2,316円	1万口当たり収益分配対象額	$G=E/F*10,000$	2,352円
1万口当たり分配金額	H	45円	1万口当たり分配金額	H	45円
収益分配金金額	$I=F*H/10,000$	69,491,481円	収益分配金金額	$I=F*H/10,000$	62,511,407円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、親投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同左

区分	前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
3.金融商品に係るリスク管理体制	<p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p> <p>当ファンドは、ファンドの運用の指図に関する権限を再委託しております。この場合、再委託先で投資リスクに対する管理体制を構築しているほか、当該再委託先のリスクの管理体制や管理状況の確認を委託会社で行っております。</p>	同左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2.時価の算定方法	<p>(1) 有価証券</p> <p>売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p> <p>上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	<p>(1) 有価証券</p> <p>同左</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>同左</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p> <p>同左</p>
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種類	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資信託受益証券	531,646,717	16,821,790
親投資信託受益証券		
合計	531,646,717	16,821,790

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
1口当たり純資産額	1.0122円	0.9519円
(1万口当たり純資産額)	(10,122円)	(9,519円)

（4）【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

（単位：円）

種類	銘柄	口数	評価額	備考
----	----	----	-----	----

投資信託受益証券	ピムコ バミューダ バンクローン ファンド A - クラス Y (USD)	1,421,960.24	13,083,456,210	
投資信託受益証券 合計		1,421,960.24	13,083,456,210	
親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	13,128,307	13,369,867	
親投資信託受益証券 合計		13,128,307	13,369,867	
合計		14,550,267.24	13,096,826,077	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>（年2回分配型）】

（1）【貸借対照表】

（単位：円）

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年4月11日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	64,203,583	62,313,485
投資信託受益証券	3,828,665,807	3,223,230,012
親投資信託受益証券	4,193,486	4,193,486
未収入金	-	22,700,000
流動資産合計	3,897,062,876	3,312,436,983
資産合計	3,897,062,876	3,312,436,983
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	3,154,013	2,759,960
未払解約金	5,262,597	23,299,139
未払受託者報酬	658,823	567,037
未払委託者報酬	35,576,397	30,619,913
未払利息	48	114
その他未払費用	57,035	49,080
流動負債合計	44,708,913	57,295,243
負債合計	44,708,913	57,295,243
純資産の部		
元本等		
元本	3,154,013,160	2,759,960,365
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	698,340,803	495,181,375
（分配準備積立金）	800,783,273	766,121,688
元本等合計	3,852,353,963	3,255,141,740
純資産合計	3,852,353,963	3,255,141,740
負債純資産合計	3,897,062,876	3,312,436,983

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第8期		第9期	
	自	平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	自	平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
営業収益				
受取配当金		150,384,774		135,839,861
受取利息		300		201
有価証券売買等損益		36,047,078		218,075,656
営業収益合計		114,337,996		82,235,594
営業費用				
支払利息		19,199		14,728
受託者報酬		658,823		567,037
委託者報酬		35,576,397		30,619,913
その他費用		57,035		49,080
営業費用合計		36,311,454		31,250,758
営業利益又は営業損失()		78,026,542		113,486,352
経常利益又は経常損失()		78,026,542		113,486,352
当期純利益又は当期純損失()		78,026,542		113,486,352
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()		13,198,720		1,760,943
期首剰余金又は期首欠損金()		761,299,265		698,340,803
剰余金増加額又は欠損金減少額		37,602,258		26,833,261
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		37,602,258		26,833,261
剰余金減少額又は欠損金増加額		162,234,529		115,507,320
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		162,234,529		115,507,320
分配金		3,154,013		2,759,960
期末剰余金又は期末欠損金()		698,340,803		495,181,375

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
--------------------	---

(貸借対照表に関する注記)

	第8期	第9期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
1. 期首元本額	3,772,650,107円	3,154,013,160円
期中追加設定元本額	185,491,397円	127,585,432円
期中一部解約元本額	804,128,344円	521,638,227円
2. 受益権の総数	3,154,013,160口	2,759,960,365口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日																																																												
<p>1.運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2.分配金の計算過程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>106,151,187円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>396,320,813円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>697,786,099円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,200,258,099円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>3,154,013,160口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>3,805円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>3,154,013円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	106,151,187円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	396,320,813円	分配準備積立金額	D	697,786,099円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,200,258,099円	当ファンドの期末残存口数	F	3,154,013,160口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	3,805円	1万口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	3,154,013円	<p>1.運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2.分配金の計算過程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>98,487,940円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>378,860,493円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>670,393,708円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,147,742,141円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>2,759,960,365口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>4,158円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>2,759,960円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	98,487,940円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	378,860,493円	分配準備積立金額	D	670,393,708円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,147,742,141円	当ファンドの期末残存口数	F	2,759,960,365口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	4,158円	1万口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	2,759,960円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	106,151,187円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																											
収益調整金額	C	396,320,813円																																																											
分配準備積立金額	D	697,786,099円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,200,258,099円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	3,154,013,160口																																																											
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	3,805円																																																											
1万口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F*H/10,000	3,154,013円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	98,487,940円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																											
収益調整金額	C	378,860,493円																																																											
分配準備積立金額	D	670,393,708円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,147,742,141円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,759,960,365口																																																											
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	4,158円																																																											
1万口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F*H/10,000	2,759,960円																																																											

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2.金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、親投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同左

区分	第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
3.金融商品に係るリスク管理体制	<p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p> <p>当ファンドは、ファンドの運用の指図に関する権限を再委託しております。この場合、再委託先で投資リスクに対する管理体制を構築しているほか、当該再委託先のリスクの管理体制や管理状況の確認を委託会社で行っております。</p>	同左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2.時価の算定方法	<p>(1) 有価証券</p> <p>売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p> <p>上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	<p>(1) 有価証券</p> <p>同左</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>同左</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p> <p>同左</p>
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種類	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資信託受益証券	42,191,226	211,154,670
親投資信託受益証券		
合計	42,191,226	211,154,670

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
1口当たり純資産額	1.2214円	1.1794円
(1万口当たり純資産額)	(12,214円)	(11,794円)

（4）【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

（単位：円）

種類	銘柄	口数	評価額	備考
----	----	----	-----	----

投資信託受益証券	ピムコ バミューダ バンクローン ファンド A - クラス Y (USD)	350,313.01	3,223,230,012	
投資信託受益証券 合計		350,313.01	3,223,230,012	
親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	4,117,720	4,193,486	
親投資信託受益証券 合計		4,117,720	4,193,486	
合計		4,468,033.01	3,227,423,498	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>（毎月分配型）】

（1）【貸借対照表】

（単位：円）

	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年4月11日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	42,076,179	30,313,764
投資信託受益証券	4,202,314,318	2,878,216,822
親投資信託受益証券	3,799,404	3,799,404
未収入金	109,700,000	16,100,000
流動資産合計	4,357,889,901	2,928,429,990
資産合計	4,357,889,901	2,928,429,990
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	21,606,781	15,609,547
未払解約金	10,071,884	2,119,339
未払受託者報酬	120,327	77,411
未払委託者報酬	6,497,702	4,180,152
未払利息	31	55
その他未払費用	12,024	7,728
流動負債合計	38,308,749	21,994,232
負債合計	38,308,749	21,994,232
純資産の部		
元本等		
元本	5,401,695,490	3,902,386,898
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	1,082,114,338	995,951,140
（分配準備積立金）	281,373	163,577
元本等合計	4,319,581,152	2,906,435,758
純資産合計	4,319,581,152	2,906,435,758
負債純資産合計	4,357,889,901	2,928,429,990

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	前期		当期	
	自 至	平成29年 4月12日 平成29年10月11日	自 至	平成29年10月12日 平成30年 4月11日
営業収益				
受取配当金		139,799,573		110,129,608
受取利息		432		158
有価証券売買等損益		159,373,573		204,327,104
営業収益合計		299,173,578		94,197,338
営業費用				
支払利息		18,298		15,910
受託者報酬		733,224		582,907
委託者報酬		39,594,190		31,476,649
その他費用		73,261		58,226
営業費用合計		40,418,973		32,133,692
営業利益又は営業損失()		258,754,605		126,331,030
経常利益又は経常損失()		258,754,605		126,331,030
当期純利益又は当期純損失()		258,754,605		126,331,030
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()		9,410,695		6,052,962
期首剰余金又は期首欠損金()		1,210,100,160		1,082,114,338
剰余金増加額又は欠損金減少額		196,099,695		367,139,376
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		196,099,695		367,139,376
剰余金減少額又は欠損金増加額		181,480,768		40,541,671
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		181,480,768		40,541,671
分配金		135,977,015		108,050,515
期末剰余金又は期末欠損金()		1,082,114,338		995,951,140

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
--------------------	---

(貸借対照表に関する注記)

	前期	当期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
1. 期首元本額	5,483,772,562円	5,401,695,490円
期中追加設定元本額	859,669,391円	195,506,365円
期中一部解約元本額	941,746,463円	1,694,814,957円
2. 元本の欠損		
純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	1,082,114,338円	995,951,140円
3. 受益権の総数	5,401,695,490口	3,902,386,898口

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日																																																																																																																								
<p>1.運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2.分配金の計算過程</p> <p>第43期 平成29年 4月12日 平成29年 5月11日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>21,272,472円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>82,548,195円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>106,783円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>103,927,450円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>5,681,597,301口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>182円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>40円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>22,726,389円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第44期 平成29年 5月12日 平成29年 6月12日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>16,141,359円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>81,425,282円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>351,424円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>97,918,065円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>5,721,342,344口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>171円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>40円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>22,885,369円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第45期 平成29年 6月13日 平成29年 7月11日</p>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	21,272,472円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	82,548,195円	分配準備積立金額	D	106,783円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	103,927,450円	当ファンドの期末残存口数	F	5,681,597,301口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	182円	1万口当たり分配金額	H	40円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	22,726,389円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	16,141,359円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	81,425,282円	分配準備積立金額	D	351,424円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	97,918,065円	当ファンドの期末残存口数	F	5,721,342,344口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	171円	1万口当たり分配金額	H	40円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	22,885,369円	<p>1.運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2.分配金の計算過程</p> <p>第49期 平成29年10月12日 平成29年11月13日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>14,268,948円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>55,380,885円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>261,546円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>69,911,379円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>5,134,625,817口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>136円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>40円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>20,538,503円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第50期 平成29年11月14日 平成29年12月11日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>15,171,912円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>48,101,915円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>149,956円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>63,423,783円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>5,018,044,187口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>126円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>40円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>20,072,176円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第51期 平成29年12月12日 平成30年 1月11日</p>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	14,268,948円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	55,380,885円	分配準備積立金額	D	261,546円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	69,911,379円	当ファンドの期末残存口数	F	5,134,625,817口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	136円	1万口当たり分配金額	H	40円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	20,538,503円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	15,171,912円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	48,101,915円	分配準備積立金額	D	149,956円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	63,423,783円	当ファンドの期末残存口数	F	5,018,044,187口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	126円	1万口当たり分配金額	H	40円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	20,072,176円
項目																																																																																																																									
費用控除後の配当等収益額	A	21,272,472円																																																																																																																							
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																							
収益調整金額	C	82,548,195円																																																																																																																							
分配準備積立金額	D	106,783円																																																																																																																							
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	103,927,450円																																																																																																																							
当ファンドの期末残存口数	F	5,681,597,301口																																																																																																																							
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	182円																																																																																																																							
1万口当たり分配金額	H	40円																																																																																																																							
収益分配金金額	I=F*H/10,000	22,726,389円																																																																																																																							
項目																																																																																																																									
費用控除後の配当等収益額	A	16,141,359円																																																																																																																							
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																							
収益調整金額	C	81,425,282円																																																																																																																							
分配準備積立金額	D	351,424円																																																																																																																							
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	97,918,065円																																																																																																																							
当ファンドの期末残存口数	F	5,721,342,344口																																																																																																																							
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	171円																																																																																																																							
1万口当たり分配金額	H	40円																																																																																																																							
収益分配金金額	I=F*H/10,000	22,885,369円																																																																																																																							
項目																																																																																																																									
費用控除後の配当等収益額	A	14,268,948円																																																																																																																							
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																							
収益調整金額	C	55,380,885円																																																																																																																							
分配準備積立金額	D	261,546円																																																																																																																							
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	69,911,379円																																																																																																																							
当ファンドの期末残存口数	F	5,134,625,817口																																																																																																																							
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	136円																																																																																																																							
1万口当たり分配金額	H	40円																																																																																																																							
収益分配金金額	I=F*H/10,000	20,538,503円																																																																																																																							
項目																																																																																																																									
費用控除後の配当等収益額	A	15,171,912円																																																																																																																							
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																							
収益調整金額	C	48,101,915円																																																																																																																							
分配準備積立金額	D	149,956円																																																																																																																							
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	63,423,783円																																																																																																																							
当ファンドの期末残存口数	F	5,018,044,187口																																																																																																																							
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	126円																																																																																																																							
1万口当たり分配金額	H	40円																																																																																																																							
収益分配金金額	I=F*H/10,000	20,072,176円																																																																																																																							

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日			当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	22,366,898円	費用控除後の配当等収益額	A	18,382,099円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	74,897,046円	収益調整金額	C	39,952,805円
分配準備積立金額	D	463,106円	分配準備積立金額	D	247,541円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	97,727,050円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	58,582,445円
当ファンドの期末残存口数	F	5,746,310,835口	当ファンドの期末残存口数	F	4,653,261,510口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	170円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	125円
1万口当たり分配金額	H	40円	1万口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	22,985,243円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	18,613,046円
第46期 平成29年 7月12日 平成29年 8月14日			第52期 平成30年 1月12日 平成30年 2月13日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	15,623,795円	費用控除後の配当等収益額	A	11,954,243円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	74,485,890円	収益調整金額	C	36,203,919円
分配準備積立金額	D	408,150円	分配準備積立金額	D	14,964円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	90,517,835円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	48,173,126円
当ファンドの期末残存口数	F	5,740,552,732口	当ファンドの期末残存口数	F	4,216,387,377口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	157円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	114円
1万口当たり分配金額	H	40円	1万口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	22,962,210円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	16,865,549円
第47期 平成29年 8月15日 平成29年 9月11日			第53期 平成30年 2月14日 平成30年 3月12日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	21,230,807円	費用控除後の配当等収益額	A	11,872,607円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	66,592,738円	収益調整金額	C	30,196,169円
分配準備積立金額	D	518,070円	分配準備積立金額	D	157,566円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	88,341,615円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	42,226,342円
当ファンドの期末残存口数	F	5,702,755,930口	当ファンドの期末残存口数	F	4,087,923,536口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	154円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	103円
1万口当たり分配金額	H	40円	1万口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	22,811,023円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	16,351,694円
第48期 平成29年 9月12日			第54期 平成30年 3月13日		

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日			当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日		
平成29年10月11日			平成30年 4月11日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	18,032,810円	費用控除後の配当等収益額	A	10,533,578円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	61,996,966円	収益調整金額	C	24,540,743円
分配準備積立金額	D	74,158円	分配準備積立金額	D	166,443円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	80,103,934円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	35,240,764円
当ファンドの期末残存口数	F	5,401,695,490口	当ファンドの期末残存口数	F	3,902,386,898口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	148円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	90円
1万口当たり分配金額	H	40円	1万口当たり分配金額	H	40円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	21,606,781円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	15,609,547円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2.金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、親投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同左

区分	前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
3.金融商品に係るリスク管理体制	<p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p> <p>当ファンドは、ファンドの運用の指図に関する権限を再委託しております。この場合、再委託先で投資リスクに対する管理体制を構築しているほか、当該再委託先のリスクの管理体制や管理状況の確認を委託会社で行っております。</p>	同左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2.時価の算定方法	<p>(1) 有価証券</p> <p>売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p> <p>上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	<p>(1) 有価証券</p> <p>同左</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>同左</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p> <p>同左</p>
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種類	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資信託受益証券	8,816,494	30,009,707
親投資信託受益証券		
合計	8,816,494	30,009,707

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
1口当たり純資産額	0.7997円	0.7448円
(1万口当たり純資産額)	(7,997円)	(7,448円)

（4）【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

（単位：円）

種類	銘柄	口数	評価額	備考
----	----	----	-----	----

投資信託受益証券	ピムコ バミュダ バンクローン ファンド B - クラス Y (AUD)	361,040.74	2,878,216,822	
投資信託受益証券 合計		361,040.74	2,878,216,822	
親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	3,730,759	3,799,404	
親投資信託受益証券 合計		3,730,759	3,799,404	
合計		4,091,799.74	2,882,016,226	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>（年2回分配型）】

（1）【貸借対照表】

（単位：円）

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年4月11日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	11,555,474	6,102,722
投資信託受益証券	639,472,694	437,322,563
親投資信託受益証券	699,440	699,440
流動資産合計	651,727,608	444,124,725
資産合計	651,727,608	444,124,725
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	609,366	-
未払解約金	1,052,553	-
未払受託者報酬	110,656	89,337
未払委託者報酬	5,975,232	4,824,590
未払利息	8	11
その他未払費用	9,526	7,683
流動負債合計	7,757,341	4,921,621
負債合計	7,757,341	4,921,621
純資産の部		
元本等		
元本	609,366,313	432,494,088
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	34,603,954	6,709,016
（分配準備積立金）	87,303,040	70,185,065
元本等合計	643,970,267	439,203,104
純資産合計	643,970,267	439,203,104
負債純資産合計	651,727,608	444,124,725

（2）【損益及び剰余金計算書】

	第8期		第9期	
	自	平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	自	平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
営業収益				
受取配当金		20,893,271		16,927,489
受取利息		56		18
有価証券売買等損益		25,227,226		27,377,620
営業収益合計		46,120,553		10,450,113
営業費用				
支払利息		3,267		2,360
受託者報酬		110,656		89,337
委託者報酬		5,975,232		4,824,590
その他費用		9,526		7,683
営業費用合計		6,098,681		4,923,970
営業利益又は営業損失()		40,021,872		15,374,083
経常利益又は経常損失()		40,021,872		15,374,083
当期純利益又は当期純損失()		40,021,872		15,374,083
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()		5,154,094		2,226,975
期首剰余金又は期首欠損金()		327,050		34,603,954
剰余金増加額又は欠損金減少額		52,913		631,961
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		52,913		631,961
剰余金減少額又は欠損金増加額		34,421		10,925,841
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		34,421		10,925,841
分配金		609,366		-
期末剰余金又は期末欠損金()		34,603,954		6,709,016

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
--------------------	---

(貸借対照表に関する注記)

	第8期	第9期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
1. 期首元本額	662,974,662円	609,366,313円
期中追加設定元本額	56,943,529円	17,420,167円
期中一部解約元本額	110,551,878円	194,292,392円
2. 受益権の総数	609,366,313口	432,494,088口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日																																																												
<p>1.運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2.分配金の計算過程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>16,763,401円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>64,372,663円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>71,149,005円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>152,285,069円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>609,366,313口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>2,499円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>609,366円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	16,763,401円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	64,372,663円	分配準備積立金額	D	71,149,005円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	152,285,069円	当ファンドの期末残存口数	F	609,366,313口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	2,499円	1万口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	609,366円	<p>1.運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2.分配金の計算過程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>9,967,957円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>47,469,009円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>60,217,108円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>117,654,074円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>432,494,088口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>2,720円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	9,967,957円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	47,469,009円	分配準備積立金額	D	60,217,108円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	117,654,074円	当ファンドの期末残存口数	F	432,494,088口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	2,720円	1万口当たり分配金額	H	円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	16,763,401円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																											
収益調整金額	C	64,372,663円																																																											
分配準備積立金額	D	71,149,005円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	152,285,069円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	609,366,313口																																																											
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	2,499円																																																											
1万口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F*H/10,000	609,366円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	9,967,957円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																											
収益調整金額	C	47,469,009円																																																											
分配準備積立金額	D	60,217,108円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	117,654,074円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	432,494,088口																																																											
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	2,720円																																																											
1万口当たり分配金額	H	円																																																											
収益分配金金額	I=F*H/10,000	円																																																											

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2.金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、親投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同左

区分	第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
3.金融商品に係るリスク管理体制	<p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p> <p>当ファンドは、ファンドの運用の指図に関する権限を再委託しております。この場合、再委託先で投資リスクに対する管理体制を構築しているほか、当該再委託先のリスクの管理体制や管理状況の確認を委託会社で行っております。</p>	同左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額 2. 時価の算定方法 3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>時価で計上しているためその差額はありません。</p> <p>(1) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p> <p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p>	<p>同左</p> <p>(1) 有価証券 同左</p> <p>(2) デリバティブ取引 同左</p> <p>(3) 上記以外の金融商品 同左</p> <p>同左</p>

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種類	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資信託受益証券	21,358,932	27,706,926
親投資信託受益証券		
合計	21,358,932	27,706,926

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
1口当たり純資産額	1.0568円	1.0155円
(1万口当たり純資産額)	(10,568円)	(10,155円)

（4）【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

（単位：円）

種類	銘柄	口数	評価額	備考
----	----	----	-----	----

投資信託受益証券	ピムコ バミューダ バンクローン ファンド B - クラス Y (AUD)	54,857.32	437,322,563	
投資信託受益証券 合計		54,857.32	437,322,563	
親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	686,803	699,440	
親投資信託受益証券 合計		686,803	699,440	
合計		741,660.32	438,022,003	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>（毎月分配型）】

（1）【貸借対照表】

（単位：円）

	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年4月11日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	268,089,017	163,747,429
投資信託受益証券	17,581,794,491	11,987,782,061
親投資信託受益証券	15,092,563	15,092,563
未収入金	185,200,000	166,200,000
流動資産合計	18,050,176,071	12,332,822,053
資産合計	18,050,176,071	12,332,822,053
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	220,121,532	133,116,491
未払解約金	46,863,971	68,871,986
未払受託者報酬	469,555	342,668
未払委託者報酬	25,355,946	18,504,108
未払利息	201	300
その他未払費用	46,947	34,255
流動負債合計	292,858,152	220,869,808
負債合計	292,858,152	220,869,808
純資産の部		
元本等		
元本	27,515,191,616	22,186,081,982
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	9,757,873,697	10,074,129,737
（分配準備積立金）	1,539,526	659,176
元本等合計	17,757,317,919	12,111,952,245
純資産合計	17,757,317,919	12,111,952,245
負債純資産合計	18,050,176,071	12,332,822,053

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	前期		当期	
	自 至	平成29年 4月12日 平成29年10月11日	自 至	平成29年10月12日 平成30年 4月11日
営業収益				
受取配当金		1,237,069,223		882,247,950
受取利息		1,509		566
有価証券売買等損益		220,507,622		2,051,560,380
営業収益合計		1,016,563,110		1,169,311,864
営業費用				
支払利息		80,835		58,902
受託者報酬		2,736,552		2,484,327
委託者報酬		147,773,769		134,153,683
その他費用		273,595		248,373
営業費用合計		150,864,751		136,945,285
営業利益又は営業損失()		865,698,359		1,306,257,149
経常利益又は経常損失()		865,698,359		1,306,257,149
当期純利益又は当期純損失()		865,698,359		1,306,257,149
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()		20,386,519		30,227,763
期首剰余金又は期首欠損金()		7,560,617,830		9,757,873,697
剰余金増加額又は欠損金減少額		1,758,024,513		2,937,135,175
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		1,758,024,513		2,937,135,175
剰余金減少額又は欠損金増加額		3,384,077,409		830,393,656
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		3,384,077,409		830,393,656
分配金		1,416,514,811		1,146,968,173
期末剰余金又は期末欠損金()		9,757,873,697		10,074,129,737

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
--------------------	---

(貸借対照表に関する注記)

	前期	当期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
1. 期首元本額	22,840,919,393円	27,515,191,616円
期中追加設定元本額	9,641,798,521円	2,184,557,342円
期中一部解約元本額	4,967,526,298円	7,513,666,976円
2. 元本の欠損		
純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	9,757,873,697円	10,074,129,737円
3. 受益権の総数	27,515,191,616口	22,186,081,982口

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日																																																																																																																								
<p>1.運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2.分配金の計算過程</p> <p>第43期 平成29年 4月12日 平成29年 5月11日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>205,505,969円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>925,652,581円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>115,213円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,131,273,763円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>24,227,568,531口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>466円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>110円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>266,503,253円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第44期 平成29年 5月12日 平成29年 6月12日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>192,619,811円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>931,151,325円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>2,072,063円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,125,843,199円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>26,059,245,941口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>432円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>110円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>286,651,705円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第45期 平成29年 6月13日 平成29年 7月11日</p>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	205,505,969円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	925,652,581円	分配準備積立金額	D	115,213円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,131,273,763円	当ファンドの期末残存口数	F	24,227,568,531口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	466円	1万口当たり分配金額	H	110円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	266,503,253円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	192,619,811円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	931,151,325円	分配準備積立金額	D	2,072,063円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,125,843,199円	当ファンドの期末残存口数	F	26,059,245,941口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	432円	1万口当たり分配金額	H	110円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	286,651,705円	<p>1.運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2.分配金の計算過程</p> <p>第49期 平成29年10月12日 平成29年11月13日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>147,485,372円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>734,567,502円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,447,136円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>883,500,010円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>26,564,080,033口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>332円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>80円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>212,512,640円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第50期 平成29年11月14日 平成29年12月11日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>140,158,601円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>658,501,944円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>167,697円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>798,828,242円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>26,061,414,069口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>306円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>80円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>208,491,312円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第51期 平成29年12月12日 平成30年 1月11日</p>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	147,485,372円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	734,567,502円	分配準備積立金額	D	1,447,136円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	883,500,010円	当ファンドの期末残存口数	F	26,564,080,033口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	332円	1万口当たり分配金額	H	80円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	212,512,640円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	140,158,601円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	658,501,944円	分配準備積立金額	D	167,697円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	798,828,242円	当ファンドの期末残存口数	F	26,061,414,069口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	306円	1万口当たり分配金額	H	80円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	208,491,312円
項目																																																																																																																									
費用控除後の配当等収益額	A	205,505,969円																																																																																																																							
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																							
収益調整金額	C	925,652,581円																																																																																																																							
分配準備積立金額	D	115,213円																																																																																																																							
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,131,273,763円																																																																																																																							
当ファンドの期末残存口数	F	24,227,568,531口																																																																																																																							
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	466円																																																																																																																							
1万口当たり分配金額	H	110円																																																																																																																							
収益分配金金額	I=F*H/10,000	266,503,253円																																																																																																																							
項目																																																																																																																									
費用控除後の配当等収益額	A	192,619,811円																																																																																																																							
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																							
収益調整金額	C	931,151,325円																																																																																																																							
分配準備積立金額	D	2,072,063円																																																																																																																							
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,125,843,199円																																																																																																																							
当ファンドの期末残存口数	F	26,059,245,941口																																																																																																																							
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	432円																																																																																																																							
1万口当たり分配金額	H	110円																																																																																																																							
収益分配金金額	I=F*H/10,000	286,651,705円																																																																																																																							
項目																																																																																																																									
費用控除後の配当等収益額	A	147,485,372円																																																																																																																							
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																							
収益調整金額	C	734,567,502円																																																																																																																							
分配準備積立金額	D	1,447,136円																																																																																																																							
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	883,500,010円																																																																																																																							
当ファンドの期末残存口数	F	26,564,080,033口																																																																																																																							
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	332円																																																																																																																							
1万口当たり分配金額	H	80円																																																																																																																							
収益分配金金額	I=F*H/10,000	212,512,640円																																																																																																																							
項目																																																																																																																									
費用控除後の配当等収益額	A	140,158,601円																																																																																																																							
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																							
収益調整金額	C	658,501,944円																																																																																																																							
分配準備積立金額	D	167,697円																																																																																																																							
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	798,828,242円																																																																																																																							
当ファンドの期末残存口数	F	26,061,414,069口																																																																																																																							
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	306円																																																																																																																							
1万口当たり分配金額	H	80円																																																																																																																							
収益分配金金額	I=F*H/10,000	208,491,312円																																																																																																																							

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日			当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	197,889,979円	費用控除後の配当等収益額	A	125,699,953円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	864,818,739円	収益調整金額	C	581,143,109円
分配準備積立金額	D	1,814,219円	分配準備積立金額	D	2,140,752円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,064,522,937円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	708,983,814円
当ファンドの期末残存口数	F	26,883,173,841口	当ファンドの期末残存口数	F	25,749,912,306口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	395円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	275円
1万口当たり分配金額	H	80円	1万口当たり分配金額	H	80円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	215,065,390円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	205,999,298円
第46期 平成29年 7月12日 平成29年 8月14日			第52期 平成30年 1月12日 平成30年 2月13日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	179,642,673円	費用控除後の配当等収益額	A	120,302,271円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	839,407,760円	収益調整金額	C	478,766,186円
分配準備積立金額	D	729,991円	分配準備積立金額	D	1,576,062円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,019,780,424円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	600,644,519円
当ファンドの期末残存口数	F	26,566,554,355口	当ファンドの期末残存口数	F	24,590,262,527口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	383円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	244円
1万口当たり分配金額	H	80円	1万口当たり分配金額	H	80円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	212,532,434円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	196,722,100円
第47期 平成29年 8月15日 平成29年 9月11日			第53期 平成30年 2月14日 平成30年 3月12日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	184,374,221円	費用控除後の配当等収益額	A	112,441,280円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	816,895,270円	収益調整金額	C	389,063,973円
分配準備積立金額	D	2,299,941円	分配準備積立金額	D	1,325,395円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,003,569,432円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	502,830,648円
当ファンドの期末残存口数	F	26,955,062,130口	当ファンドの期末残存口数	F	23,765,791,597口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	372円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	211円
1万口当たり分配金額	H	80円	1万口当たり分配金額	H	80円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	215,640,497円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	190,126,332円
第48期 平成29年 9月12日			第54期 平成30年 3月13日		

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日			当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日		
平成29年10月11日			平成30年 4月11日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	176,986,429円	費用控除後の配当等収益額	A	96,360,054円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	803,995,330円	収益調整金額	C	290,001,233円
分配準備積立金額	D	650,323円	分配準備積立金額	D	1,917,882円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	981,632,082円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	388,279,169円
当ファンドの期末残存口数	F	27,515,191,616口	当ファンドの期末残存口数	F	22,186,081,982口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	356円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	174円
1万口当たり分配金額	H	80円	1万口当たり分配金額	H	60円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	220,121,532円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	133,116,491円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2.金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、親投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同左

区分	前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
3.金融商品に係るリスク管理体制	<p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p> <p>当ファンドは、ファンドの運用の指図に関する権限を再委託しております。この場合、再委託先で投資リスクに対する管理体制を構築しているほか、当該再委託先のリスクの管理体制や管理状況の確認を委託会社で行っております。</p>	同左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2.時価の算定方法	<p>(1) 有価証券</p> <p>売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p> <p>上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	<p>(1) 有価証券</p> <p>同左</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>同左</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p> <p>同左</p>
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種類	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資信託受益証券	177,116,962	628,161,445
親投資信託受益証券		
合計	177,116,962	628,161,445

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
1口当たり純資産額	0.6454円	0.5459円
(1万口当たり純資産額)	(6,454円)	(5,459円)

（4）【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

（単位：円）

種類	銘柄	口数	評価額	備考
----	----	----	-----	----

投資信託受益証券	ピムコ バミューダ バンクローン ファンド B - クラス Y (BRL)	2,081,935.05	11,987,782,061	
投資信託受益証券 合計		2,081,935.05	11,987,782,061	
親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	14,819,878	15,092,563	
親投資信託受益証券 合計		14,819,878	15,092,563	
合計		16,901,813.05	12,002,874,624	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>（年2回分配型）】

（1）【貸借対照表】

（単位：円）

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年4月11日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	28,523,500	20,223,080
投資信託受益証券	1,607,668,097	1,165,999,367
親投資信託受益証券	979,339	979,339
流動資産合計	1,637,170,936	1,187,201,786
資産合計		
	1,637,170,936	1,187,201,786
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	1,310,573	1,039,639
未払受託者報酬	261,001	223,302
未払委託者報酬	14,093,969	12,058,305
未払利息	21	37
その他未払費用	22,564	19,291
流動負債合計	15,688,128	13,340,574
負債合計		
	15,688,128	13,340,574
純資産の部		
元本等		
元本	1,310,573,433	1,039,639,202
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	310,909,375	134,222,010
（分配準備積立金）	264,067,922	244,416,648
元本等合計	1,621,482,808	1,173,861,212
純資産合計		
	1,621,482,808	1,173,861,212
負債純資産合計		
	1,637,170,936	1,187,201,786

（2）【損益及び剰余金計算書】

	第8期		第9期	
	自	平成29年 4月12日 平成29年10月11日	自	平成29年10月12日 平成30年 4月11日
営業収益				
受取配当金		116,630,345		79,298,746
受取利息		214		120
有価証券売買等損益		19,027,945		188,667,476
営業収益合計		97,602,614		109,368,610
営業費用				
支払利息		9,232		6,996
受託者報酬		261,001		223,302
委託者報酬		14,093,969		12,058,305
その他費用		22,564		19,291
営業費用合計		14,386,766		12,307,894
営業利益又は営業損失()		83,215,848		121,676,504
経常利益又は経常損失()		83,215,848		121,676,504
当期純利益又は当期純損失()		83,215,848		121,676,504
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()		5,212,492		15,234,142
期首剰余金又は期首欠損金()		224,272,818		310,909,375
剰余金増加額又は欠損金減少額		59,950,980		23,247,777
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		59,950,980		23,247,777
剰余金減少額又は欠損金増加額		50,007,206		92,453,141
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		50,007,206		92,453,141
分配金		1,310,573		1,039,639
期末剰余金又は期末欠損金()		310,909,375		134,222,010

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
--------------------	---

(貸借対照表に関する注記)

	第8期	第9期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
1. 期首元本額	1,235,023,214円	1,310,573,433円
期中追加設定元本額	354,769,393円	120,700,343円
期中一部解約元本額	279,219,174円	391,634,574円
2. 受益権の総数	1,310,573,433口	1,039,639,202口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日																																																												
<p>1.運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2.分配金の計算過程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>92,701,317円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>613,364,086円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>172,677,178円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>878,742,581円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,310,573,433口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>6,705円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>1,310,573円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	92,701,317円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	613,364,086円	分配準備積立金額	D	172,677,178円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	878,742,581円	当ファンドの期末残存口数	F	1,310,573,433口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	6,705円	1万口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	1,310,573円	<p>1.運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2.分配金の計算過程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>57,661,558円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>512,012,013円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>187,794,729円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>757,468,300円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,039,639,202口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>7,285円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>1,039,639円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	57,661,558円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	512,012,013円	分配準備積立金額	D	187,794,729円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	757,468,300円	当ファンドの期末残存口数	F	1,039,639,202口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	7,285円	1万口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	1,039,639円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	92,701,317円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																											
収益調整金額	C	613,364,086円																																																											
分配準備積立金額	D	172,677,178円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	878,742,581円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,310,573,433口																																																											
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	6,705円																																																											
1万口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F*H/10,000	1,310,573円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	57,661,558円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																											
収益調整金額	C	512,012,013円																																																											
分配準備積立金額	D	187,794,729円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	757,468,300円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,039,639,202口																																																											
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	7,285円																																																											
1万口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F*H/10,000	1,039,639円																																																											

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2.金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、親投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同左

区分	第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
3.金融商品に係るリスク管理体制	<p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p> <p>当ファンドは、ファンドの運用の指図に関する権限を再委託しております。この場合、再委託先で投資リスクに対する管理体制を構築しているほか、当該再委託先のリスクの管理体制や管理状況の確認を委託会社で行っております。</p>	同左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2.時価の算定方法	<p>(1) 有価証券</p> <p>売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p> <p>上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	<p>(1) 有価証券</p> <p>同左</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>同左</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p> <p>同左</p>
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種類	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資信託受益証券	17,106,532	164,418,921
親投資信託受益証券		
合計	17,106,532	164,418,921

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
1口当たり純資産額	1.2372円	1.1291円
(1万口当たり純資産額)	(12,372円)	(11,291円)

（4）【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

（単位：円）

種類	銘柄	口数	評価額	備考
----	----	----	-----	----

投資信託受益証券	ピムコ バミューダ バンクローン ファンド B - クラス Y (BRL)	202,500.75	1,165,999,367	
投資信託受益証券 合計		202,500.75	1,165,999,367	
親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	961,645	979,339	
親投資信託受益証券 合計		961,645	979,339	
合計		1,164,145.75	1,166,978,706	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>（毎月分配型）】

（1）【貸借対照表】

（単位：円）

	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年4月11日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	54,853,540	25,749,183
投資信託受益証券	4,996,852,209	4,248,015,358
親投資信託受益証券	3,180,986	3,180,986
未収入金	62,000,000	65,100,000
流動資産合計	5,116,886,735	4,342,045,527
資産合計	5,116,886,735	4,342,045,527
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	37,472,654	32,939,318
未払解約金	24,152,273	11,848,224
未払受託者報酬	141,547	115,235
未払委託者報酬	7,643,506	6,222,710
未払利息	41	47
その他未払費用	14,145	11,514
流動負債合計	69,424,166	51,137,048
負債合計	69,424,166	51,137,048
純資産の部		
元本等		
元本	7,494,530,840	6,587,863,753
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	2,447,068,271	2,296,955,274
（分配準備積立金）	42,452,696	54,386,392
元本等合計	5,047,462,569	4,290,908,479
純資産合計	5,047,462,569	4,290,908,479
負債純資産合計	5,116,886,735	4,342,045,527

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	前期		当期	
	自 至	平成29年 4月12日 平成29年10月11日	自 至	平成29年10月12日 平成30年 4月11日
営業収益				
受取配当金		273,855,669		292,820,191
受取利息		353		179
有価証券売買等損益		27,558,772		206,557,042
営業収益合計		246,297,250		86,263,328
営業費用				
支払利息		25,325		20,470
受託者報酬		771,322		813,811
委託者報酬		41,651,218		43,945,935
その他費用		77,073		81,324
営業費用合計		42,524,938		44,861,540
営業利益又は営業損失()		203,772,312		41,401,788
経常利益又は経常損失()		203,772,312		41,401,788
当期純利益又は当期純損失()		203,772,312		41,401,788
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()		7,636,742		2,608,149
期首剰余金又は期首欠損金()		1,692,647,055		2,447,068,271
剰余金増加額又は欠損金減少額		433,790,027		911,951,104
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		433,790,027		911,951,104
剰余金減少額又は欠損金増加額		1,174,157,697		578,231,376
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		1,174,157,697		578,231,376
分配金		210,189,116		227,616,668
期末剰余金又は期末欠損金()		2,447,068,271		2,296,955,274

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
--------------------	---

(貸借対照表に関する注記)

	前期	当期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
1. 期首元本額	5,137,537,438円	7,494,530,840円
期中追加設定元本額	3,761,428,036円	1,752,483,164円
期中一部解約元本額	1,404,434,634円	2,659,150,251円
2. 元本の欠損		
純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	2,447,068,271円	2,296,955,274円
3. 受益権の総数	7,494,530,840口	6,587,863,753口

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日																																																																																																																								
<p>1.運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2.分配金の計算過程</p> <p>第43期 平成29年 4月12日 平成29年 5月11日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>32,355,566円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>295,725,948円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>16,110,200円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>344,191,714円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>5,571,471,966口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>617円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>50円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>27,857,359円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第44期 平成29年 5月12日 平成29年 6月12日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>37,263,156円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>349,878,311円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>20,311,742円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>407,453,209円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>6,515,990,361口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>625円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>50円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>32,579,951円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第45期 平成29年 6月13日 平成29年 7月11日</p>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	32,355,566円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	295,725,948円	分配準備積立金額	D	16,110,200円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	344,191,714円	当ファンドの期末残存口数	F	5,571,471,966口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	617円	1万口当たり分配金額	H	50円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	27,857,359円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	37,263,156円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	349,878,311円	分配準備積立金額	D	20,311,742円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	407,453,209円	当ファンドの期末残存口数	F	6,515,990,361口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	625円	1万口当たり分配金額	H	50円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	32,579,951円	<p>1.運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2.分配金の計算過程</p> <p>第49期 平成29年10月12日 平成29年11月13日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>45,743,835円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>474,803,961円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>38,987,236円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>559,535,032円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>8,466,909,149口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>660円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>50円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>42,334,545円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第50期 平成29年11月14日 平成29年12月11日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>48,246,592円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>458,729,946円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>40,803,182円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>547,779,720円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>8,177,683,639口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>669円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>50円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>40,888,418円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第51期 平成29年12月12日 平成30年 1月11日</p>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	45,743,835円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	474,803,961円	分配準備積立金額	D	38,987,236円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	559,535,032円	当ファンドの期末残存口数	F	8,466,909,149口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	660円	1万口当たり分配金額	H	50円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	42,334,545円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	48,246,592円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	458,729,946円	分配準備積立金額	D	40,803,182円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	547,779,720円	当ファンドの期末残存口数	F	8,177,683,639口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	669円	1万口当たり分配金額	H	50円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	40,888,418円
項目																																																																																																																									
費用控除後の配当等収益額	A	32,355,566円																																																																																																																							
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																							
収益調整金額	C	295,725,948円																																																																																																																							
分配準備積立金額	D	16,110,200円																																																																																																																							
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	344,191,714円																																																																																																																							
当ファンドの期末残存口数	F	5,571,471,966口																																																																																																																							
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	617円																																																																																																																							
1万口当たり分配金額	H	50円																																																																																																																							
収益分配金金額	I=F*H/10,000	27,857,359円																																																																																																																							
項目																																																																																																																									
費用控除後の配当等収益額	A	37,263,156円																																																																																																																							
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																							
収益調整金額	C	349,878,311円																																																																																																																							
分配準備積立金額	D	20,311,742円																																																																																																																							
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	407,453,209円																																																																																																																							
当ファンドの期末残存口数	F	6,515,990,361口																																																																																																																							
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	625円																																																																																																																							
1万口当たり分配金額	H	50円																																																																																																																							
収益分配金金額	I=F*H/10,000	32,579,951円																																																																																																																							
項目																																																																																																																									
費用控除後の配当等収益額	A	45,743,835円																																																																																																																							
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																							
収益調整金額	C	474,803,961円																																																																																																																							
分配準備積立金額	D	38,987,236円																																																																																																																							
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	559,535,032円																																																																																																																							
当ファンドの期末残存口数	F	8,466,909,149口																																																																																																																							
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	660円																																																																																																																							
1万口当たり分配金額	H	50円																																																																																																																							
収益分配金金額	I=F*H/10,000	42,334,545円																																																																																																																							
項目																																																																																																																									
費用控除後の配当等収益額	A	48,246,592円																																																																																																																							
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																							
収益調整金額	C	458,729,946円																																																																																																																							
分配準備積立金額	D	40,803,182円																																																																																																																							
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	547,779,720円																																																																																																																							
当ファンドの期末残存口数	F	8,177,683,639口																																																																																																																							
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	669円																																																																																																																							
1万口当たり分配金額	H	50円																																																																																																																							
収益分配金金額	I=F*H/10,000	40,888,418円																																																																																																																							

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日			当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	45,217,992円	費用控除後の配当等収益額	A	41,717,007円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	389,100,951円	収益調整金額	C	442,818,926円
分配準備積立金額	D	23,989,762円	分配準備積立金額	D	46,422,606円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	458,308,705円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	530,958,539円
当ファンドの期末残存口数	F	7,174,172,629口	当ファンドの期末残存口数	F	7,892,917,745口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	638円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	672円
1万口当たり分配金額	H	50円	1万口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	35,870,863円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	39,464,588円
第46期 平成29年 7月12日 平成29年 8月14日			第52期 平成30年 1月12日 平成30年 2月13日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	41,956,951円	費用控除後の配当等収益額	A	41,592,529円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	416,929,752円	収益調整金額	C	414,351,070円
分配準備積立金額	D	31,567,588円	分配準備積立金額	D	45,493,145円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	490,454,291円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	501,436,744円
当ファンドの期末残存口数	F	7,616,625,226口	当ファンドの期末残存口数	F	7,384,653,134口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	643円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	679円
1万口当たり分配金額	H	50円	1万口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	38,083,126円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	36,923,265円
第47期 平成29年 8月15日 平成29年 9月11日			第53期 平成30年 2月14日 平成30年 3月12日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	43,335,873円	費用控除後の配当等収益額	A	38,079,093円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	421,219,721円	収益調整金額	C	393,566,436円
分配準備積立金額	D	34,229,046円	分配準備積立金額	D	47,587,665円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	498,784,640円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	479,233,194円
当ファンドの期末残存口数	F	7,665,032,748口	当ファンドの期末残存口数	F	7,013,306,931口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	650円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	683円
1万口当たり分配金額	H	50円	1万口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	38,325,163円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	35,066,534円
第48期 平成29年 9月12日			第54期 平成30年 3月13日		

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日			当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日		
平成29年10月11日			平成30年 4月11日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	42,040,615円	費用控除後の配当等収益額	A	39,841,104円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	412,332,080円	収益調整金額	C	369,737,313円
分配準備積立金額	D	37,884,735円	分配準備積立金額	D	47,484,606円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	492,257,430円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	457,063,023円
当ファンドの期末残存口数	F	7,494,530,840口	当ファンドの期末残存口数	F	6,587,863,753口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	656円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	693円
1万口当たり分配金額	H	50円	1万口当たり分配金額	H	50円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	37,472,654円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	32,939,318円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2.金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、親投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同左

区分	前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
3.金融商品に係るリスク管理体制	<p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p> <p>当ファンドは、ファンドの運用の指図に関する権限を再委託しております。この場合、再委託先で投資リスクに対する管理体制を構築しているほか、当該再委託先のリスクの管理体制や管理状況の確認を委託会社で行っております。</p>	同左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2.時価の算定方法	<p>(1) 有価証券</p> <p>売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p> <p>上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	<p>(1) 有価証券</p> <p>同左</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>同左</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p> <p>同左</p>
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種類	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資信託受益証券	62,274,622	66,475,583
親投資信託受益証券		
合計	62,274,622	66,475,583

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
1口当たり純資産額	0.6735円	0.6513円
(1万口当たり純資産額)	(6,735円)	(6,513円)

（4）【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

（単位：円）

種類	銘柄	口数	評価額	備考
----	----	----	-----	----

投資信託受益証券	ピムコ バミュダ バンクローン ファンド B - クラス Y (MXN)	619,876.74	4,248,015,358	
投資信託受益証券 合計		619,876.74	4,248,015,358	
親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	3,123,514	3,180,986	
親投資信託受益証券 合計		3,123,514	3,180,986	
合計		3,743,390.74	4,251,196,344	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>（年2回分配型）】

（1）【貸借対照表】

（単位：円）

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年4月11日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	12,759,474	12,768,362
投資信託受益証券	944,040,782	663,215,381
親投資信託受益証券	619,299	619,299
未収入金	18,000,000	5,400,000
流動資産合計	975,419,555	682,003,042
資産合計	975,419,555	682,003,042
負債の部		
流動負債		
未払解約金	-	5,052,123
未払受託者報酬	166,323	127,525
未払委託者報酬	8,981,428	6,886,427
未払利息	9	23
その他未払費用	14,352	10,990
流動負債合計	9,162,112	12,077,088
負債合計	9,162,112	12,077,088
純資産の部		
元本等		
元本	1,005,875,675	688,817,212
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	39,618,232	18,891,258
（分配準備積立金）	129,030,929	120,828,810
元本等合計	966,257,443	669,925,954
純資産合計	966,257,443	669,925,954
負債純資産合計	975,419,555	682,003,042

（2）【損益及び剰余金計算書】

	第8期		第9期	
	自	平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	自	平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
営業収益				
受取配当金		57,872,980		45,357,781
受取利息		103		31
有価証券売買等損益		4,353,971		31,483,182
営業収益合計		62,227,054		13,874,630
営業費用				
支払利息		5,999		3,799
受託者報酬		166,323		127,525
委託者報酬		8,981,428		6,886,427
その他費用		14,352		10,990
営業費用合計		9,168,102		7,028,741
営業利益又は営業損失()		53,058,952		6,845,889
経常利益又は経常損失()		53,058,952		6,845,889
当期純利益又は当期純損失()		53,058,952		6,845,889
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()		14,792,416		1,399,160
期首剰余金又は期首欠損金()		85,039,172		39,618,232
剰余金増加額又は欠損金減少額		21,672,979		12,571,953
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		21,672,979		12,571,953
剰余金減少額又は欠損金増加額		14,518,575		90,028
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		14,518,575		90,028
分配金		-		-
期末剰余金又は期末欠損金()		39,618,232		18,891,258

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
--------------------	---

(貸借対照表に関する注記)

	第8期	第9期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
1. 期首元本額	1,010,739,779円	1,005,875,675円
期中追加設定元本額	263,455,728円	2,063,628円
期中一部解約元本額	268,319,832円	319,122,091円
2. 元本の欠損		
純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	39,618,232円	18,891,258円
3. 受益権の総数	1,005,875,675口	688,817,212口

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日																																																												
<p>1.運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2.分配金の計算過程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>42,660,605円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>161,919,050円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>86,370,324円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>290,949,979円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,005,875,675口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>2,892円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	42,660,605円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	161,919,050円	分配準備積立金額	D	86,370,324円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	290,949,979円	当ファンドの期末残存口数	F	1,005,875,675口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	2,892円	1万口当たり分配金額	H	円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	円	<p>1.運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2.分配金の計算過程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>32,653,169円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>111,064,959円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>88,175,641円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>231,893,769円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>688,817,212口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>3,366円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	32,653,169円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	111,064,959円	分配準備積立金額	D	88,175,641円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	231,893,769円	当ファンドの期末残存口数	F	688,817,212口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	3,366円	1万口当たり分配金額	H	円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	42,660,605円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																											
収益調整金額	C	161,919,050円																																																											
分配準備積立金額	D	86,370,324円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	290,949,979円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,005,875,675口																																																											
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	2,892円																																																											
1万口当たり分配金額	H	円																																																											
収益分配金金額	I=F*H/10,000	円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	32,653,169円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																											
収益調整金額	C	111,064,959円																																																											
分配準備積立金額	D	88,175,641円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	231,893,769円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	688,817,212口																																																											
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	3,366円																																																											
1万口当たり分配金額	H	円																																																											
収益分配金金額	I=F*H/10,000	円																																																											

（金融商品に関する注記）

1 金融商品の状況に関する事項

区分	第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左

区分	第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
2.金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	<p>当ファンドは、投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。</p> <p>当ファンドは、親投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。</p>	同左
3.金融商品に係るリスク管理体制	<p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p> <p>当ファンドは、ファンドの運用の指図に関する権限を再委託しております。この場合、再委託先で投資リスクに対する管理体制を構築しているほか、当該再委託先のリスクの管理体制や管理状況の確認を委託会社で行っております。</p>	同左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2.時価の算定方法	<p>(1) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p>	<p>(1) 有価証券</p> <p>同左</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>同左</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p>

区分	第8期	第9期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	同左
	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種類	第8期	第9期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資信託受益証券	3,367,406	24,200,151
親投資信託受益証券		
合計	3,367,406	24,200,151

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	第8期	第9期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
1口当たり純資産額	0.9606円	0.9726円
(1万口当たり純資産額)	(9,606円)	(9,726円)

(4)【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1)株式

該当事項はありません。

(2)株式以外の有価証券

(単位：円)

種類	銘柄	口数	評価額	備考
投資信託受益証券	ピムコ バミューダ バンクローン ファンド B - クラス Y (MXN)	96,777.37	663,215,381	
投資信託受益証券 合計		96,777.37	663,215,381	
親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	608,110	619,299	
親投資信託受益証券 合計		608,110	619,299	
合計		704,887.37	663,834,680	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>（毎月分配型）】

(1)【貸借対照表】

(単位：円)

	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年4月11日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	140,995,327	109,921,515
投資信託受益証券	7,000,618,092	7,754,769,928
親投資信託受益証券	6,846,678	6,846,678
未収入金	-	142,700,000
流動資産合計	7,148,460,097	8,014,238,121
資産合計	7,148,460,097	8,014,238,121
負債の部		
流動負債		
未払金	62,100,000	-
未払収益分配金	94,969,895	127,601,420
未払解約金	-	39,795,916

	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
未払受託者報酬	163,622	220,872
未払委託者報酬	8,835,502	11,927,129
未払利息	106	201
その他未払費用	16,350	22,076
流動負債合計	166,085,475	179,567,614
負債合計	166,085,475	179,567,614
純資産の部		
元本等		
元本	11,871,236,964	15,950,177,573
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	4,888,862,342	8,115,507,066
（分配準備積立金）	741,345	1,381,007
元本等合計	6,982,374,622	7,834,670,507
純資産合計	6,982,374,622	7,834,670,507
負債純資産合計	7,148,460,097	8,014,238,121

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
営業収益		
受取配当金	237,869,031	562,329,725
受取利息	627	379
有価証券売買等損益	173,273,281	1,270,877,889
営業収益合計	64,596,377	708,547,785
営業費用		
支払利息	31,163	43,770
受託者報酬	548,101	1,427,508
委託者報酬	29,597,327	77,085,820
その他費用	54,747	142,691
営業費用合計	30,231,338	78,699,789
営業利益又は営業損失（ ）	34,365,039	787,247,574
経常利益又は経常損失（ ）	34,365,039	787,247,574
当期純利益又は当期純損失（ ）	34,365,039	787,247,574
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	8,813,539	24,470,032
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	949,000,357	4,888,862,342
剰余金増加額又は欠損金減少額	389,617,518	1,416,589,247
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	389,617,518	1,416,589,247
剰余金減少額又は欠損金増加額	4,050,972,488	3,101,261,939
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	4,050,972,488	3,101,261,939
分配金	304,058,515	779,194,490
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	4,888,862,342	8,115,507,066

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
--------------------	---

(貸借対照表に関する注記)

	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
1. 期首元本額	2,298,376,330円	11,871,236,964円
期中追加設定元本額	10,581,155,498円	7,246,384,045円
期中一部解約元本額	1,008,294,864円	3,167,443,436円
2. 元本の欠損		
純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	4,888,862,342円	8,115,507,066円
3. 受益権の総数	11,871,236,964口	15,950,177,573口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日																																																																								
<p>1. 運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <p>第43期 平成29年 4月12日 平成29年 5月11日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>18,103,640円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>259,991,644円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>28,496円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>278,123,780円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>2,916,439,620口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>953円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>80円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>23,331,516円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第44期 平成29年 5月12日 平成29年 6月12日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	18,103,640円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	259,991,644円	分配準備積立金額	D	28,496円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	278,123,780円	当ファンドの期末残存口数	F	2,916,439,620口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	953円	1万口当たり分配金額	H	80円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	23,331,516円	項目						<p>1. 運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <p>第49期 平成29年10月12日 平成29年11月13日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>77,193,151円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>1,134,352,214円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>724,165円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,212,269,530円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>14,889,101,666口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>814円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>80円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>119,112,813円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第50期 平成29年11月14日 平成29年12月11日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	77,193,151円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	1,134,352,214円	分配準備積立金額	D	724,165円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,212,269,530円	当ファンドの期末残存口数	F	14,889,101,666口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	814円	1万口当たり分配金額	H	80円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	119,112,813円	項目					
項目																																																																									
費用控除後の配当等収益額	A	18,103,640円																																																																							
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																							
収益調整金額	C	259,991,644円																																																																							
分配準備積立金額	D	28,496円																																																																							
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	278,123,780円																																																																							
当ファンドの期末残存口数	F	2,916,439,620口																																																																							
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	953円																																																																							
1万口当たり分配金額	H	80円																																																																							
収益分配金金額	I=F*H/10,000	23,331,516円																																																																							
項目																																																																									
項目																																																																									
費用控除後の配当等収益額	A	77,193,151円																																																																							
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																							
収益調整金額	C	1,134,352,214円																																																																							
分配準備積立金額	D	724,165円																																																																							
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,212,269,530円																																																																							
当ファンドの期末残存口数	F	14,889,101,666口																																																																							
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	814円																																																																							
1万口当たり分配金額	H	80円																																																																							
収益分配金金額	I=F*H/10,000	119,112,813円																																																																							
項目																																																																									

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日			当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日		
費用控除後の配当等収益額	A	20,860,653円	費用控除後の配当等収益額	A	86,570,169円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	332,218,737円	収益調整金額	C	1,178,477,880円
分配準備積立金額	D	49,860円	分配準備積立金額	D	482,290円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	353,129,250円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,265,530,339円
当ファンドの期末残存口数	F	3,799,583,727口	当ファンドの期末残存口数	F	16,052,184,419口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	929円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	788円
1万口当たり分配金額	H	80円	1万口当たり分配金額	H	80円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	30,396,669円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	128,417,475円
第45期 平成29年 6月13日 平成29年 7月11日			第51期 平成29年12月12日 平成30年 1月11日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	28,580,268円	費用控除後の配当等収益額	A	85,758,601円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	452,506,502円	収益調整金額	C	1,195,913,193円
分配準備積立金額	D	12,803円	分配準備積立金額	D	359,353円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	481,099,573円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,282,031,147円
当ファンドの期末残存口数	F	5,295,533,767口	当ファンドの期末残存口数	F	16,880,895,624口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	908円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	759円
1万口当たり分配金額	H	80円	1万口当たり分配金額	H	80円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	42,364,270円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	135,047,164円
第46期 平成29年 7月12日 平成29年 8月14日			第52期 平成30年 1月12日 平成30年 2月13日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	32,920,350円	費用控除後の配当等収益額	A	83,824,647円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	527,033,443円	収益調整金額	C	1,157,594,727円
分配準備積立金額	D	455,408円	分配準備積立金額	D	24,807円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	560,409,201円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,241,444,181円
当ファンドの期末残存口数	F	6,344,820,588口	当ファンドの期末残存口数	F	17,033,614,382口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	883円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	728円
1万口当たり分配金額	H	80円	1万口当たり分配金額	H	80円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	50,758,564円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	136,268,915円
第47期 平成29年 8月15日 平成29年 9月11日			第53期 平成30年 2月14日 平成30年 3月12日		

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日			当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	47,479,468円	費用控除後の配当等収益額	A	81,705,630円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	625,029,060円	収益調整金額	C	1,076,392,771円
分配準備積立金額	D	375,192円	分配準備積立金額	D	368,164円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	672,883,720円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,158,466,565円
当ファンドの期末残存口数	F	7,779,700,225口	当ファンドの期末残存口数	F	16,593,337,881口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	864円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	698円
1万口当たり分配金額	H	80円	1万口当たり分配金額	H	80円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	62,237,601円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	132,746,703円
第48期 平成29年 9月12日 平成29年10月11日			第54期 平成30年 3月13日 平成30年 4月11日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	66,824,897円	費用控除後の配当等収益額	A	72,428,628円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	932,083,157円	収益調整金額	C	985,357,236円
分配準備積立金額	D	395,374円	分配準備積立金額	D	728,178円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	999,303,428円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,058,514,042円
当ファンドの期末残存口数	F	11,871,236,964口	当ファンドの期末残存口数	F	15,950,177,573口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	841円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	663円
1万口当たり分配金額	H	80円	1万口当たり分配金額	H	80円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	94,969,895円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	127,601,420円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左

区分	前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
2.金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	<p>当ファンドは、投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。</p> <p>当ファンドは、親投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。</p>	同左
3.金融商品に係るリスク管理体制	<p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p> <p>当ファンドは、ファンドの運用の指図に関する権限を再委託しております。この場合、再委託先で投資リスクに対する管理体制を構築しているほか、当該再委託先のリスクの管理体制や管理状況の確認を委託会社で行っております。</p>	同左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2.時価の算定方法	<p>(1) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p>	<p>(1) 有価証券</p> <p>同左</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>同左</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p>

区分	前期	当期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	同左
	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種類	前期	当期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資信託受益証券	275,116,860	567,037,447
親投資信託受益証券		
合計	275,116,860	567,037,447

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	前期	当期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
1口当たり純資産額	0.5882円	0.4912円
(1万口当たり純資産額)	(5,882円)	(4,912円)

(4)【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1)株式

該当事項はありません。

(2)株式以外の有価証券

(単位：円)

種類	銘柄	口数	評価額	備考
投資信託受益証券	ピムコ バミューダ バンクローン ファンド B - クラス Y (TRY)	1,505,196.02	7,754,769,928	
投資信託受益証券 合計		1,505,196.02	7,754,769,928	
親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	6,722,976	6,846,678	
親投資信託受益証券 合計		6,722,976	6,846,678	
合計		8,228,172.02	7,761,616,606	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(年2回分配型)】

(1)【貸借対照表】

(単位：円)

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年4月11日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	67,329,087	19,814,139
投資信託受益証券	611,344,082	1,189,817,049
親投資信託受益証券	247,586	1,167,586
流動資産合計	678,920,755	1,210,798,774
資産合計	678,920,755	1,210,798,774
負債の部		
流動負債		
未払金	134,000,000	-
未払解約金	-	736,417
未払受託者報酬	45,003	178,328
未払委託者報酬	2,429,971	9,629,856

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年4月11日現在]
未払利息	50	36
その他未払費用	3,840	15,395
流動負債合計	136,478,864	10,560,032
負債合計	136,478,864	10,560,032
純資産の部		
元本等		
元本	580,070,310	1,407,864,332
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	37,628,419	207,625,590
（分配準備積立金）	21,750,894	80,711,224
元本等合計	542,441,891	1,200,238,742
純資産合計	542,441,891	1,200,238,742
負債純資産合計	678,920,755	1,210,798,774

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第8期 自平成29年4月12日 至平成29年10月11日	第9期 自平成29年10月12日 至平成30年4月11日
営業収益		
受取配当金	19,131,049	72,024,414
受取利息	38	51
有価証券売買等損益	8,556,135	168,851,447
営業収益合計	10,574,952	96,826,982
営業費用		
支払利息	2,204	6,260
受託者報酬	45,003	178,328
委託者報酬	2,429,971	9,629,856
その他費用	3,840	15,395
営業費用合計	2,481,018	9,829,839
営業利益又は営業損失（ ）	8,093,934	106,656,821
経常利益又は経常損失（ ）	8,093,934	106,656,821
当期純利益又は当期純損失（ ）	8,093,934	106,656,821
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	2,532,919	1,972,357
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	16,963,421	37,628,419
剰余金増加額又は欠損金減少額	4,030,763	4,957,521
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	4,030,763	4,957,521
剰余金減少額又は欠損金増加額	30,256,776	70,270,228
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	30,256,776	70,270,228
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	37,628,419	207,625,590

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
--------------------	---

（貸借対照表に関する注記）

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
1. 期首元本額	123,775,078円	580,070,310円
期中追加設定元本額	506,340,733円	900,590,727円
期中一部解約元本額	50,045,501円	72,796,705円
2. 元本の欠損		
純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	37,628,419円	207,625,590円
3. 受益権の総数	580,070,310口	1,407,864,332口

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日																																																												
<p>1. 運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>15,509,206円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>232,308,839円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>6,241,688円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>254,059,733円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>580,070,310口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>4,379円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	15,509,206円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	232,308,839円	分配準備積立金額	D	6,241,688円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	254,059,733円	当ファンドの期末残存口数	F	580,070,310口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	4,379円	1万口当たり分配金額	H	円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	円	<p>1. 運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>60,154,030円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>605,310,614円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>20,557,194円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>686,021,838円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,407,864,332口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>4,872円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	60,154,030円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	605,310,614円	分配準備積立金額	D	20,557,194円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	686,021,838円	当ファンドの期末残存口数	F	1,407,864,332口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	4,872円	1万口当たり分配金額	H	円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	15,509,206円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																											
収益調整金額	C	232,308,839円																																																											
分配準備積立金額	D	6,241,688円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	254,059,733円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	580,070,310口																																																											
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	4,379円																																																											
1万口当たり分配金額	H	円																																																											
収益分配金金額	I=F*H/10,000	円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	60,154,030円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																											
収益調整金額	C	605,310,614円																																																											
分配準備積立金額	D	20,557,194円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	686,021,838円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,407,864,332口																																																											
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	4,872円																																																											
1万口当たり分配金額	H	円																																																											
収益分配金金額	I=F*H/10,000	円																																																											

（金融商品に関する注記）

1 金融商品の状況に関する事項

区分	第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2.金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、親投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同左
3.金融商品に係るリスク管理体制	ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。 また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。 当ファンドは、ファンドの運用の指図に関する権限を再委託しております。この場合、再委託先で投資リスクに対する管理体制を構築しているほか、当該再委託先のリスクの管理体制や管理状況の確認を委託会社で行っております。	同左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2.時価の算定方法	(1)有価証券 売買目的有価証券は、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 (2)デリバティブ取引	(1)有価証券 同左 (2)デリバティブ取引

区分	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
	3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>(3)上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p> <p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p>

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資信託受益証券	9,495,742	166,555,610
親投資信託受益証券	1	
合計	9,495,741	166,555,610

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
1口当たり純資産額	0.9351円	0.8525円
(1万口当たり純資産額)	(9,351円)	(8,525円)

(4)【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

(単位：円)

種類	銘柄	口数	評価額	備考
投資信託受益証券	ピムコ バミューダ バンクローン ファンド B - クラス Y (TRY)	230,942.75	1,189,817,049	
投資信託受益証券 合計		230,942.75	1,189,817,049	
親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	1,146,491	1,167,586	
親投資信託受益証券 合計		1,146,491	1,167,586	
合計		1,377,433.75	1,190,984,635	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>(毎月分配型)】

(1)【貸借対照表】

(単位：円)

	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	289,916,454	173,378,782
投資信託受益証券	25,440,720,936	15,077,894,638
親投資信託受益証券	24,629,988	24,629,988
未収入金	503,500,000	341,100,000

	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
流動資産合計	26,258,767,378	15,617,003,408
資産合計	26,258,767,378	15,617,003,408
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	307,300,002	215,599,137
未払解約金	218,134,945	127,276,392
未払受託者報酬	713,302	460,440
未払委託者報酬	38,518,151	24,863,724
未払利息	218	317
その他未払費用	71,321	46,035
流動負債合計	564,737,939	368,246,045
負債合計	564,737,939	368,246,045
純資産の部		
元本等		
元本	43,900,000,362	30,799,876,838
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	18,205,970,923	15,551,119,475
（分配準備積立金）	187,690,795	1,172,817
元本等合計	25,694,029,439	15,248,757,363
純資産合計	25,694,029,439	15,248,757,363
負債純資産合計	26,258,767,378	15,617,003,408

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
営業収益		
受取配当金	1,883,244,128	1,303,086,844
受取利息	2,079	856
有価証券売買等損益	502,819,379	2,536,813,142
営業収益合計	1,380,426,828	1,233,725,442
営業費用		
支払利息	129,235	93,085
受託者報酬	4,458,527	3,452,904
委託者報酬	240,760,203	186,456,636
その他費用	445,786	345,232
営業費用合計	245,793,751	190,347,857
営業利益又は営業損失（ ）	1,134,633,077	1,424,073,299
経常利益又は経常損失（ ）	1,134,633,077	1,424,073,299
当期純利益又は当期純損失（ ）	1,134,633,077	1,424,073,299
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	78,162,602	13,958,448
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	16,393,511,615	18,205,970,923
剰余金増加額又は欠損金減少額	4,224,695,197	7,459,652,689
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	4,224,695,197	7,459,652,689
剰余金減少額又は欠損金増加額	5,137,543,503	1,855,489,813
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	5,137,543,503	1,855,489,813
分配金	1,956,081,477	1,511,279,681
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	18,205,970,923	15,551,119,475

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
--------------------	---

(貸借対照表に関する注記)

	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
1. 期首元本額	41,189,118,144円	43,900,000,362円
期中追加設定元本額	12,736,172,121円	4,407,857,883円
期中一部解約元本額	10,025,289,903円	17,507,981,407円
2. 元本の欠損 純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	18,205,970,923円	15,551,119,475円
3. 受益権の総数	43,900,000,362口	30,799,876,838口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日																																																												
<p>1. 運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <p>第43期 平成29年 4月12日 平成29年 5月11日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>315,079,341円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>219,830,023円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>7,813,976,988円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>279,305,532円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>8,628,191,884円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>45,178,546,325口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>1,909円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>70円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>316,249,824円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	315,079,341円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	219,830,023円	収益調整金額	C	7,813,976,988円	分配準備積立金額	D	279,305,532円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	8,628,191,884円	当ファンドの期末残存口数	F	45,178,546,325口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	1,909円	1万口当たり分配金額	H	70円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	316,249,824円	<p>1. 運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <p>第49期 平成29年10月12日 平成29年11月13日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>217,107,127円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>7,047,836,241円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>165,994,675円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>7,430,938,043円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>40,352,880,396口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>1,841円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>70円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>282,470,162円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	217,107,127円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	7,047,836,241円	分配準備積立金額	D	165,994,675円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,430,938,043円	当ファンドの期末残存口数	F	40,352,880,396口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	1,841円	1万口当たり分配金額	H	70円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	282,470,162円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	315,079,341円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	219,830,023円																																																											
収益調整金額	C	7,813,976,988円																																																											
分配準備積立金額	D	279,305,532円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	8,628,191,884円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	45,178,546,325口																																																											
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	1,909円																																																											
1万口当たり分配金額	H	70円																																																											
収益分配金金額	I=F*H/10,000	316,249,824円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	217,107,127円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																											
収益調整金額	C	7,047,836,241円																																																											
分配準備積立金額	D	165,994,675円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,430,938,043円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	40,352,880,396口																																																											
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	1,841円																																																											
1万口当たり分配金額	H	70円																																																											
収益分配金金額	I=F*H/10,000	282,470,162円																																																											

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日			当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日		
第44期 平成29年 5月12日 平成29年 6月12日			第50期 平成29年11月14日 平成29年12月11日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	282,056,465円	費用控除後の配当等収益額	A	210,814,334円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	8,181,947,233円	収益調整金額	C	6,854,083,214円
分配準備積立金額	D	487,566,789円	分配準備積立金額	D	96,053,753円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	8,951,570,487円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	7,160,951,301円
当ファンドの期末残存口数	F	47,118,755,679口	当ファンドの期末残存口数	F	39,232,739,940口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	1,899円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	1,825円
1万口当たり分配金額	H	70円	1万口当たり分配金額	H	70円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	329,831,289円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	274,629,179円
第45期 平成29年 6月13日 平成29年 7月11日			第51期 平成29年12月12日 平成30年 1月11日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	279,546,648円	費用控除後の配当等収益額	A	221,440,248円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	8,399,242,983円	収益調整金額	C	6,627,829,854円
分配準備積立金額	D	428,734,059円	分配準備積立金額	D	30,704,076円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	9,107,523,690円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	6,879,974,178円
当ファンドの期末残存口数	F	48,242,256,862口	当ファンドの期末残存口数	F	37,934,923,495口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	1,887円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	1,813円
1万口当たり分配金額	H	70円	1万口当たり分配金額	H	70円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	337,695,798円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	265,544,464円
第46期 平成29年 7月12日 平成29年 8月14日			第52期 平成30年 1月12日 平成30年 2月13日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	258,855,411円	費用控除後の配当等収益額	A	170,515,422円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	8,413,020,071円	収益調整金額	C	6,003,446,698円
分配準備積立金額	D	361,751,614円	分配準備積立金額	D	1,582,285円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	9,033,627,096円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	6,175,544,405円
当ファンドの期末残存口数	F	48,268,503,160口	当ファンドの期末残存口数	F	34,438,773,449口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	1,871円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	1,793円
1万口当たり分配金額	H	70円	1万口当たり分配金額	H	70円

前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日			当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日		
収益分配金金額	$I=F*H/10,000$	337,879,522円	収益分配金金額	$I=F*H/10,000$	241,071,414円
第47期 平成29年 8月15日 平成29年 9月11日			第53期 平成30年 2月14日 平成30年 3月12日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	293,583,741円	費用控除後の配当等収益額	A	167,935,109円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	8,150,349,436円	収益調整金額	C	5,708,259,378円
分配準備積立金額	D	268,698,104円	分配準備積立金額	D	3,167,182円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	8,712,631,281円	当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	5,879,361,669円
当ファンドの期末残存口数	F	46,732,148,924口	当ファンドの期末残存口数	F	33,137,903,579口
1万口当たり収益分配対象額	$G=E/F*10,000$	1,864円	1万口当たり収益分配対象額	$G=E/F*10,000$	1,774円
1万口当たり分配金額	H	70円	1万口当たり分配金額	H	70円
収益分配金金額	$I=F*H/10,000$	327,125,042円	収益分配金金額	$I=F*H/10,000$	231,965,325円
第48期 平成29年 9月12日 平成29年10月11日			第54期 平成30年 3月13日 平成30年 4月11日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	277,621,437円	費用控除後の配当等収益額	A	140,914,456円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	7,660,122,860円	収益調整金額	C	5,247,008,962円
分配準備積立金額	D	217,369,360円	分配準備積立金額	D	1,937,794円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	8,155,113,657円	当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	5,389,861,212円
当ファンドの期末残存口数	F	43,900,000,362口	当ファンドの期末残存口数	F	30,799,876,838口
1万口当たり収益分配対象額	$G=E/F*10,000$	1,857円	1万口当たり収益分配対象額	$G=E/F*10,000$	1,749円
1万口当たり分配金額	H	70円	1万口当たり分配金額	H	70円
収益分配金金額	$I=F*H/10,000$	307,300,002円	収益分配金金額	$I=F*H/10,000$	215,599,137円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	前期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	当期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2.金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、親投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同左
3.金融商品に係るリスク管理体制	ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。 また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。 当ファンドは、ファンドの運用の指図に関する権限を再委託しております。この場合、再委託先で投資リスクに対する管理体制を構築しているほか、当該再委託先のリスクの管理体制や管理状況の確認を委託会社で行っております。	同左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2.時価の算定方法	(1) 有価証券 売買目的有価証券は、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 (2) デリバティブ取引	(1) 有価証券 同左 (2) デリバティブ取引

区分	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>(3)上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p> <p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p>	<p>同左</p> <p>(3)上記以外の金融商品</p> <p>同左</p> <p>同左</p>

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種類	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資信託受益証券	627,371,418	1,688,856,541
親投資信託受益証券		
合計	627,371,418	1,688,856,541

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	前期 [平成29年10月11日現在]	当期 [平成30年 4月11日現在]
1口当たり純資産額	0.5853円	0.4951円
(1万口当たり純資産額)	(5,853円)	(4,951円)

(4)【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

(単位：円)

種類	銘柄	口数	評価額	備考
投資信託受益証券	ピムコ バミューダ バンクローン ファンド B - クラス Y (RUB)	3,007,758.75	15,077,894,638	
投資信託受益証券 合計		3,007,758.75	15,077,894,638	
親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	24,184,985	24,629,988	
親投資信託受益証券 合計		24,184,985	24,629,988	
合計		27,192,743.75	15,102,524,626	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>(年2回分配型)】

(1)【貸借対照表】

(単位：円)

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	38,108,569	19,424,410
投資信託受益証券	1,411,752,430	906,864,174
親投資信託受益証券	1,842,389	1,842,389
未収入金	-	55,300,000

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
流動資産合計	1,451,703,388	983,430,973
資産合計	1,451,703,388	983,430,973
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	1,409,955	-
未払解約金	9,992,546	5,381,742
未払受託者報酬	294,103	202,946
未払委託者報酬	15,881,346	10,959,363
未払利息	28	35
その他未払費用	25,427	17,525
流動負債合計	27,603,405	16,561,611
負債合計	27,603,405	16,561,611
純資産の部		
元本等		
元本	1,409,955,801	1,050,383,215
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	14,144,182	83,513,853
（分配準備積立金）	174,389,342	163,712,247
元本等合計	1,424,099,983	966,869,362
純資産合計	1,424,099,983	966,869,362
負債純資産合計	1,451,703,388	983,430,973

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
営業収益		
受取配当金	121,976,665	77,281,100
受取利息	242	52
有価証券売買等損益	38,697,648	157,469,356
営業収益合計	83,279,259	80,188,204
営業費用		
支払利息	10,594	8,325
受託者報酬	294,103	202,946
委託者報酬	15,881,346	10,959,363
その他費用	25,427	17,525
営業費用合計	16,211,470	11,188,159
営業利益又は営業損失（ ）	67,067,789	91,376,363
経常利益又は経常損失（ ）	67,067,789	91,376,363
当期純利益又は当期純損失（ ）	67,067,789	91,376,363
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	8,441,206	5,910,217
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	59,733,856	14,144,182
剰余金増加額又は欠損金減少額	21,489,328	6,418,548
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	21,489,328	-
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	6,418,548
剰余金減少額又は欠損金増加額	4,827,918	6,790,003
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	6,790,003
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	4,827,918	-
分配金	1,409,955	-
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	14,144,182	83,513,853

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
--------------------	---

(貸借対照表に関する注記)

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
1. 期首元本額	1,874,497,716円	1,409,955,801円
期中追加設定元本額	237,358,900円	219,434,286円
期中一部解約元本額	701,900,815円	579,006,872円
2. 元本の欠損		
純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	円	83,513,853円
3. 受益権の総数	1,409,955,801口	1,050,383,215口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日																																																						
<p>1. 運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>80,338,847円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>645,118,816円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>95,460,450円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>820,918,113円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,409,955,801口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>5,822円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	80,338,847円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	645,118,816円	分配準備積立金額	D	95,460,450円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	820,918,113円	当ファンドの期末残存口数	F	1,409,955,801口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	5,822円	1万口当たり分配金額	H	10円	<p>1. 運用に係る権限を委託するための費用</p> <p>信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の67以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>54,211,761円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>503,674,126円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>109,500,486円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>667,386,373円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,050,383,215口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>6,353円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	54,211,761円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	503,674,126円	分配準備積立金額	D	109,500,486円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	667,386,373円	当ファンドの期末残存口数	F	1,050,383,215口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	6,353円	1万口当たり分配金額	H	円
項目																																																							
費用控除後の配当等収益額	A	80,338,847円																																																					
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																					
収益調整金額	C	645,118,816円																																																					
分配準備積立金額	D	95,460,450円																																																					
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	820,918,113円																																																					
当ファンドの期末残存口数	F	1,409,955,801口																																																					
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	5,822円																																																					
1万口当たり分配金額	H	10円																																																					
項目																																																							
費用控除後の配当等収益額	A	54,211,761円																																																					
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																					
収益調整金額	C	503,674,126円																																																					
分配準備積立金額	D	109,500,486円																																																					
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	667,386,373円																																																					
当ファンドの期末残存口数	F	1,050,383,215口																																																					
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	6,353円																																																					
1万口当たり分配金額	H	円																																																					

第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日			第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日		
収益分配金金額	$I=F*H/10,000$	1,409,955円	収益分配金金額	$I=F*H/10,000$	円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、親投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。 また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。 当ファンドは、ファンドの運用の指図に関する権限を再委託しております。この場合、再委託先で投資リスクに対する管理体制を構築しているほか、当該再委託先のリスクの管理体制や管理状況の確認を委託会社で行っております。	同左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第8期	第9期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありませぬ。	同左
2.時価の算定方法	(1)有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 (2)デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。 (3)上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	(1)有価証券 同左 (2)デリバティブ取引 同左 (3)上記以外の金融商品 同左
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によつた場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第8期	第9期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資信託受益証券	21,859,856	143,287,434
親投資信託受益証券		
合計	21,859,856	143,287,434

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年4月11日現在]
1口当たり純資産額	1.0100円	0.9205円
(1万口当たり純資産額)	(10,100円)	(9,205円)

（4）【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1)株式

該当事項はありません。

(2)株式以外の有価証券

（単位：円）

種 類	銘 柄	口数	評価額	備考
投資信託受益証券	ピムコ バミューダ バンクローン ファンド B - クラス Y (RUB)	180,902.48	906,864,174	
投資信託受益証券 合計		180,902.48	906,864,174	
親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	1,809,102	1,842,389	
親投資信託受益証券 合計		1,809,102	1,842,389	
合計		1,990,004.48	908,706,563	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドA>】

（1）【貸借対照表】

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年4月11日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	9,732	3,471
親投資信託受益証券	3,788,449	995,370
未収入金	1	-
流動資産合計	3,798,182	998,841
資産合計	3,798,182	998,841
負債の部		
流動負債		
未払受託者報酬	96	289
未払委託者報酬	147	668
その他未払費用	-	18
流動負債合計	243	975
負債合計	243	975
純資産の部		
元本等		
元本	3,804,941	1,000,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	7,002	2,134
（分配準備積立金）	442	5
元本等合計	3,797,939	997,866
純資産合計	3,797,939	997,866
負債純資産合計	3,798,182	998,841

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第8期 自 平成29年4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年4月11日
営業収益		
有価証券売買等損益	4	15
営業収益合計	4	15
営業費用		
支払利息	60	267
受託者報酬	96	289
委託者報酬	147	668
その他費用	-	18
営業費用合計	303	1,242
営業利益又は営業損失（ ）	307	1,257
経常利益又は経常損失（ ）	307	1,257
当期純利益又は当期純損失（ ）	307	1,257
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	74	1,018
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	14,574	7,002
剰余金増加額又は欠損金減少額	24,219	98,843
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	24,219	98,843
剰余金減少額又は欠損金増加額	16,414	93,736
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	16,414	93,736
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	7,002	2,134

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
--------------------	---

(貸借対照表に関する注記)

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
1. 期首元本額	8,483,815円	3,804,941円
期中追加設定元本額	9,118,572円	49,450,404円
期中一部解約元本額	13,797,446円	52,255,345円
2. 元本の欠損		
純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	7,002円	2,134円
3. 受益権の総数	3,804,941口	1,000,000口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>15,095円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>442円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>15,537円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>3,804,941口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>40円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	15,095円	分配準備積立金額	D	442円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	15,537円	当ファンドの期末残存口数	F	3,804,941口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	40円	1万口当たり分配金額	H	円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>4,072円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>5円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>4,077円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,000,000口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>40円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	4,072円	分配準備積立金額	D	5円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	4,077円	当ファンドの期末残存口数	F	1,000,000口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	40円	1万口当たり分配金額	H	円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																											
収益調整金額	C	15,095円																																																											
分配準備積立金額	D	442円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	15,537円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	3,804,941口																																																											
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	40円																																																											
1万口当たり分配金額	H	円																																																											
収益分配金金額	I=F*H/10,000	円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																											
収益調整金額	C	4,072円																																																											
分配準備積立金額	D	5円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	4,077円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,000,000口																																																											
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	40円																																																											
1万口当たり分配金額	H	円																																																											
収益分配金金額	I=F*H/10,000	円																																																											

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2.金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、親投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同左
3.金融商品に係るリスク管理体制	<p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p>	同左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2.時価の算定方法	<p>(1)有価証券 売買目的有価証券は、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。</p> <p>(2)デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>(3)上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	<p>(1)有価証券</p> <p>同左</p> <p>(2)デリバティブ取引</p> <p>同左</p> <p>(3)上記以外の金融商品</p> <p>同左</p>

区分	第8期	第9期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第8期	第9期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
親投資信託受益証券	371	96
合計	371	96

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	第8期	第9期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
1口当たり純資産額	0.9982円	0.9979円
(1万口当たり純資産額)	(9,982円)	(9,979円)

(4)【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

（単位：円）

種類	銘柄	口数	評価額	備考
親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	977,387	995,370	
合計		977,387	995,370	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドB>】

(1) 【貸借対照表】

（単位：円）

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年4月11日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	2,552	2,505
親投資信託受益証券	997,561	997,556
流動資産合計	1,000,113	1,000,061
資産合計	1,000,113	1,000,061
負債の部		
流動負債		
未払受託者報酬	9	1
未払委託者報酬	43	3
流動負債合計	52	4
負債合計	52	4
純資産の部		
元本等		
元本	1,000,000	1,000,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	61	57
（分配準備積立金）	213	213
元本等合計	1,000,061	1,000,057
純資産合計	1,000,061	1,000,057
負債純資産合計	1,000,113	1,000,061

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第8期		第9期	
	自	平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	自	平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
営業収益				
有価証券売買等損益		3		-
営業収益合計		3		-
営業費用				
支払利息		16		-
受託者報酬		9		1
委託者報酬		43		3
営業費用合計		68		4
営業利益又は営業損失（ ）		71		4
経常利益又は経常損失（ ）		71		4
当期純利益又は当期純損失（ ）		71		4
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）		52		-
期首剰余金又は期首欠損金（ ）		336		61
剰余金増加額又は欠損金減少額		112		-
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		112		-
剰余金減少額又は欠損金増加額		368		-
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		368		-
分配金		-		-
期末剰余金又は期末欠損金（ ）		61		57

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
--------------------	---

(貸借対照表に関する注記)

	第8期	第9期
	[平成29年10月11日現在]	[平成30年 4月11日現在]
1. 期首元本額	4,669,723円	1,000,000円
期中追加設定元本額	1,708,344円	円
期中一部解約元本額	5,378,067円	円
2. 受益権の総数	1,000,000口	1,000,000口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日			第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	5円	費用控除後の配当等収益額	A	円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	2,508円	収益調整金額	C	2,508円
分配準備積立金額	D	208円	分配準備積立金額	D	213円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,721円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,721円
当ファンドの期末残存口数	F	1,000,000口	当ファンドの期末残存口数	F	1,000,000口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	27円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	27円
1万口当たり分配金額	H	円	1万口当たり分配金額	H	円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	第8期 自 平成29年 4月12日 至 平成29年10月11日	第9期 自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、親投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。 また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。	同左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありませぬ。	同左
2.時価の算定方法	(1)有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 (2)デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。 (3)上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	(1)有価証券 同左 (2)デリバティブ取引 同左 (3)上記以外の金融商品 同左
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によつた場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年 4月11日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
親投資信託受益証券	97	1
合計	97	1

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	第8期 [平成29年10月11日現在]	第9期 [平成30年4月11日現在]
1口当たり純資産額	1.0001円	1.0001円
(1万口当たり純資産額)	(10,001円)	(10,001円)

（4）【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

（単位：円）

種 類	銘 柄	口数	評価額	備考
親投資信託受益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	979,533	997,556	
合計		979,533	997,556	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

（参考）

当ファンドの主要投資対象の状況は以下の通りです。
なお、以下に記載した情報は、監査の対象外であります。

マネー・マーケット・マザーファンド

貸借対照表

(単位：円)

[平成30年 4月11日現在]

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	72,595,860
現先取引勘定	1,199,999,495
流動資産合計	1,272,595,355
資産合計	1,272,595,355
負債の部	
流動負債	
未払解約金	10,287
未払利息	133
流動負債合計	10,420
負債合計	10,420
純資産の部	
元本等	
元本	1,249,630,703
剰余金	
剰余金又は欠損金()	22,954,232
元本等合計	1,272,584,935
純資産合計	1,272,584,935
負債純資産合計	1,272,595,355

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

	[平成30年 4月11日現在]
1. 期首	平成29年10月12日
期首元本額	1,205,385,770円
期中追加設定元本額	220,906,827円
期中一部解約元本額	176,661,894円
元本の内訳	
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	325,005,874円
三菱UFJ 新興国通貨建て債券ファンド(毎月決算型)	2,280,337円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	8,898,354円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	1,048,688円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース>(毎月分配型)	180,097円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	31,213,655円

	[平成30年 4月11日現在]
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	94,134,350円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>(毎月分配型)	635,856円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)	3,078,471円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーパールファンド>	138,944,492円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース>(毎月分配型)	89,620円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアピアコース>(毎月分配型)	1,033,322円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	212,322円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	26,506,400円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド(毎月分配型)	2,272,200円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	15,211,722円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	457,302円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	358,088円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	2,100,667円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	3,836,590円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	344,406円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<マネーパールファンド>	1,049,883円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	9,071,898円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	2,016,707円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	1,970,066円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	43,682,881円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	1,513,806円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース>(毎月分配型)	1,182,898円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーパールファンド>	76,179,585円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	1,364,852円

	[平成30年 4月11日現在]
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース>(毎月分配型)	600,566円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	1,647,957円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	1,979,971円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	140,355円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	990,688円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	31,208,972円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジあり)	6,336,371円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	11,400,264円
三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり>(毎月決算型)	491,836円
三菱UFJ 米国リートファンドB<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	98,368円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース>(毎月分配型)	12,561,714円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(年2回分配型)	69,931円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド(年2回分配型)	158,381円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(年2回分配型)	20,660円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース>(年2回分配型)	40,278円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース>(年2回分配型)	955,887円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>(毎月分配型)	1,559,264円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)	4,881,309円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	19,658円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>(毎月分配型)	19,658円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)	19,658円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり>(毎月決算型)	491,449円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,828,976円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	12,234,366円

	[平成30年 4月11日現在]
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース>(年2回分配型)	348,598円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型>(毎月決算型)	1,936,118円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型>(年1回決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし>(年1回決算型)	9,829円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	9,834,580円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	13,128,307円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	3,730,759円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	14,819,878円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>(毎月分配型)	3,123,514円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)	6,722,976円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>(毎月分配型)	24,184,985円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(年2回分配型)	3,737,703円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(年2回分配型)	4,117,720円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(年2回分配型)	686,803円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(年2回分配型)	961,645円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>(年2回分配型)	608,110円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(年2回分配型)	1,146,491円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>(年2回分配型)	1,809,102円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドA>	977,387円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドB>	979,533円
三菱UFJ /ピムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型>(毎月決算型)	5,144,832円
三菱UFJ /ピムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,859,081円
三菱UFJ /ピムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型>(年1回決算型)	2,464,335円

	[平成30年 4月11日現在]
三菱UFJ / ピムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(年1回決算型)	2,065,331円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース(為替ヘッジなし)(年1回決算型)	40,261円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース(為替ヘッジあり)(年1回決算型)	983円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり>(毎月分配型)	5,920,244円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	9,387,547円
三菱UFJ / ピムコ トータル・リターン・ファンド2014	256,356円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり>(毎月決算型)	3,545,187円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,124,755円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり>(年1回決算型)	2,990,177円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	8,478,079円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(年2回分配型)	4,145,749円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	8,067,104円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(年2回分配型)	3,319,056円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	20,075,917円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ / AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム(毎月決算型)	5,899,118円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム(毎月分配型)	16,492,587円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム(年2回分配型)	3,165,280円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム>(毎月分配型)	128,636円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム>(年2回分配型)	79,540円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	1,375,824円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム>(年2回分配型)	698,261円
マルチストラテジー・ファンド(ラップ向け)	491,015円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	564,702円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース>(年2回分配型)	89,371円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型>(毎月決算型)	983円

	[平成30年 4月11日現在]
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型>(年1回決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし>(年1回決算型)	983円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型>(3ヵ月決算型)	3,063,931円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	6,324,266円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
スマート・プロテクター90(限定追加型)2016-12	6,313,826円
米国政策テーマ株式オープン(為替ヘッジあり)	412,412円
米国政策テーマ株式オープン(為替ヘッジなし)	1,188,139円
スマート・プロテクター90オープン	981,933円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり>(資産成長型)	256,285円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(資産成長型)	305,382円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>(毎月決算型)	3,683,229円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>(年2回決算型)	17,656,128円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	5,843,481円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	25,393,755円
N a v i o インド債券ファンド	296,406円
N a v i o マネーブルファンド	4,389,164円
三菱UFJ インド債券オープン(毎月決算型)	39,351円
三菱UFJ / AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	11,293,333円
マネーブルファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	9,990,354円
MUAMトピックリスクコントロール(5%)インデックスファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	6,371,030円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	10,766,608円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	21,620,196円
合計	1,249,630,703円
2. 受益権の総数	1,249,630,703口

当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	自 平成29年10月12日 至 平成30年 4月11日
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。
2.金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、公社債等に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。
3.金融商品に係るリスク管理体制	<p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p>

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	[平成30年 4月11日現在]
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2.時価の算定方法	<p>(1) 有価証券 売買目的有価証券は、該当事項はありません。</p> <p>(2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

（有価証券に関する注記）

該当事項はありません。

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	[平成30年 4月11日現在]
1口当たり純資産額	1.0184円
(1万口当たり純資産額)	(10,184円)

附属明細表

第1 有価証券明細表
(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

該当事項はありません。

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

2【ファンドの現況】

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（毎月分配型）】

【純資産額計算書】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産総額	6,813,641,723
負債総額	139,470,225
純資産総額（ - ）	6,674,171,498

発行済口数	8,036,048,410口
1口当たり純資産価額（ / ）	0.8305
（10,000口当たり）	（8,305）

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（年2回分配型）】

【純資産額計算書】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産総額	2,514,928,959
負債総額	1,977,479
純資産総額（ - ）	2,512,951,480
発行済口数	2,413,462,859口
1口当たり純資産価額（ / ）	1.0412
（10,000口当たり）	（10,412）

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>（毎月分配型）】

【純資産額計算書】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産総額	13,630,531,743
負債総額	117,324,680
純資産総額（ - ）	13,513,207,063
発行済口数	13,890,591,254口
1口当たり純資産価額（ / ）	0.9728
（10,000口当たり）	（9,728）

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>（年2回分配型）】

【純資産額計算書】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産総額	3,320,385,612
負債総額	31,034,983
純資産総額（ - ）	3,289,350,629
発行済口数	2,728,691,772口
1口当たり純資産価額（ / ）	1.2055

(10,000口当たり)	(12,055)
--------------	----------

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)】

【純資産額計算書】

平成30年 4月27日現在

(単位:円)

資産総額	2,915,922,510
負債総額	8,475,991
純資産総額(-)	2,907,446,519
発行済口数	3,919,976,621口
1口当たり純資産価額(/)	0.7417
(10,000口当たり)	(7,417)

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(年2回分配型)】

【純資産額計算書】

平成30年 4月27日現在

(単位:円)

資産総額	437,646,043
負債総額	2,414,142
純資産総額(-)	435,231,901
発行済口数	430,352,356口
1口当たり純資産価額(/)	1.0113
(10,000口当たり)	(10,113)

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)】

【純資産額計算書】

平成30年 4月27日現在

(単位:円)

資産総額	11,771,990,693
負債総額	237,305,410
純資産総額(-)	11,534,685,283
発行済口数	21,134,686,561口
1口当たり純資産価額(/)	0.5458
(10,000口当たり)	(5,458)

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>（年2回分配型）】

【純資産額計算書】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産総額	1,174,329,883
負債総額	924,755
純資産総額（ - ）	1,173,405,128
発行済口数	1,039,523,752口
1口当たり純資産価額（ / ）	1.1288
（10,000口当たり）	（11,288）

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>（毎月分配型）】

【純資産額計算書】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産総額	4,104,123,392
負債総額	52,929,922
純資産総額（ - ）	4,051,193,470
発行済口数	6,268,233,275口
1口当たり純資産価額（ / ）	0.6463
（10,000口当たり）	（6,463）

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>（年2回分配型）】

【純資産額計算書】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産総額	664,222,419
負債総額	1,765,767
純資産総額（ - ）	662,456,652
発行済口数	686,456,362口
1口当たり純資産価額（ / ）	0.9650
（10,000口当たり）	（9,650）

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>（毎月分配型）】

【純資産額計算書】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産総額	7,933,966,768
負債総額	6,150,222
純資産総額（ - ）	7,927,816,546
発行済口数	15,589,961,680口
1口当たり純資産価額（ / ）	0.5085
（10,000口当たり）	（5,085）

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>（年2回分配型）】

【純資産額計算書】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産総額	1,284,418,052
負債総額	5,965,500
純資産総額（ - ）	1,278,452,552
発行済口数	1,448,692,513口
1口当たり純資産価額（ / ）	0.8825
（10,000口当たり）	（8,825）

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>（毎月分配型）】

【純資産額計算書】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産総額	14,920,999,699
負債総額	154,177,298
純資産総額（ - ）	14,766,822,401
発行済口数	29,056,684,847口
1口当たり純資産価額（ / ）	0.5082
（10,000口当たり）	（5,082）

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>（年2回分配型）】

【純資産額計算書】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産総額	947,772,575
負債総額	740,190
純資産総額（ - ）	947,032,385
発行済口数	1,002,233,074口
1口当たり純資産価額（ / ）	0.9449
（10,000口当たり）	（9,449）

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドA>】

【純資産額計算書】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産総額	38,837,259
負債総額	153
純資産総額（ - ）	38,837,106
発行済口数	38,919,025口
1口当たり純資産価額（ / ）	0.9979
（10,000口当たり）	（9,979）

【三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドB>】

【純資産額計算書】

平成30年 4月27日現在

（単位：円）

資産総額	1,000,057
負債総額	
純資産総額（ - ）	1,000,057
発行済口数	1,000,000口
1口当たり純資産価額（ / ）	1.0001
（10,000口当たり）	（10,001）

（参考）

マネー・マーケット・マザーファンド

純資産額計算書

平成30年 4月27日現在

(単位：円)

資産総額	1,277,218,199
負債総額	3,778
純資産総額(-)	1,277,214,421
発行済口数	1,254,178,927口
1口当たり純資産価額(/)	1.0184
(10,000口当たり)	(10,184)

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1【委託会社等の概況】

<更新後>

(1) 資本金の額等

平成30年4月末現在、資本金は2,000百万円です。なお、発行可能株式総数は400,000株であり、211,581株を発行済です。最近5年間における資本金の額の増減はありません。

(2) 委託会社の機構

・会社の意思決定機構

業務執行の基本方針を決定し、取締役の職務の執行を監督する機関として、取締役会を設置します。取締役の選任は、総株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席する株主総会にてその議決権の過半数をもって行い、累積投票によらないものとします。また、取締役会で決定した基本方針に基づき、経営管理全般に関する執行方針その他重要な事項を協議・決定する機関として、経営会議を設置します。

・投資運用の意思決定機構

投資環境見通しの策定

投資環境会議において、国内外の経済・金融情報および各国証券市場等の調査・分析に基づいた投資環境見通しを策定します。

運用戦略の決定

運用戦略委員会において、で策定された投資環境見通しに沿って運用戦略を決定します。

運用計画の決定

で決定された運用戦略に基づいて、各運用部はファンド毎の運用計画を決定します。

ポートフォリオの構築

各運用部の担当ファンドマネジャーは、運用部から独立したトレーディング部に売買実行の指示をします。トレーディング部は、事前のチェックを行ったうえで、最良執行をめざして売買の執行を行います。

投資行動のモニタリング1

運用部門は、投資行動がファンドコンセプトおよびファンド毎に定めた運用計画に沿っているかどうかの自律的なチェックを行い、逸脱がある場合は速やかな是正を指示します。

投資行動のモニタリング2

運用部から独立した管理担当部署は、運用に関するパフォーマンス測定、リスク管理および法令・信託約款などの遵守状況等のモニタリングを実施します。この結果は、運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされ、必要に応じて是正を指示します。

ファンドに係る法人等の管理

受託会社等、ファンドの運営に係る法人については、その業務に関する委託会社の管理担当部署が、体制、業務執行能力、信用力等のモニタリング・評価を実施します。この結果は、リスク管理委員会等を通じて委託会社の経営陣に報告され、必要に応じて是正が指示されます。

運用・管理に関する監督

内部監査担当部署は、運用、管理等に関する委託会社の業務全般についてその健全性・適切性を担保するために、リスク管理、内部統制、ガバナンス・プロセスの適切性・有効性を検証・評価します。その評価結果は問題点の改善方法の提言等も含めて委託会社の経営陣に報告される、内部監査態勢が構築されています。

ファンドの運用体制等は、今後変更される可能性があります。

2【事業の内容及び営業の概況】

< 更新後 >

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）等を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業および投資助言業務を行っています。

平成30年4月27日現在における委託会社の運用する証券投資信託は以下の通りです。（親投資信託を除きます。）

商品分類	本数 (本)	純資産総額 (百万円)
追加型株式投資信託	858	11,986,588
追加型公社債投資信託	16	1,238,350
単位型株式投資信託	55	292,902
単位型公社債投資信託	1	6,141
合計	930	13,523,981

なお、純資産総額の金額については、百万円未満の端数を四捨五入して記載しておりますので、表中の個々の数字の合計と合計欄の数字とは一致しないことがあります。

3【委託会社等の経理状況】

< 更新後 >

(1) 財務諸表の作成方法について

委託会社である三菱UFJ国際投信株式会社（以下「当社」という。）の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和38年大蔵省令第59号）」（以下「財務諸表等規則」という。）第2条の規定により、財務諸表等規則及び「金融商品取引業等に関する内閣府令（平成19年内閣府令第52号）」に基づき作成しております。

財務諸表に掲載している金額については、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

(2) 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第33期事業年度（自平成29年4月1日至平成30年3月31日）の財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる監査を受けております。

(1) 【貸借対照表】

(単位：千円)

	第32期 (平成29年3月31日現在)		第33期 (平成30年3月31日現在)	
(資産の部)				
流動資産				
現金及び預金	2	69,212,680	2	54,140,307
有価証券		36,210		19,967
前払費用		337,699		362,886

未収入金		35,896		2,109
未収委託者報酬		10,076,022		9,770,529
未収収益	2	659,405	2	674,156
繰延税金資産		446,374		490,903
金銭の信託	2	30,000	2	30,000
その他		113,754		224,645
流動資産合計		80,948,042		65,715,506
固定資産				
有形固定資産				
建物	1	806,798	1	760,010
器具備品	1	759,446	1	724,852
土地		1,356,000		1,356,000
有形固定資産合計		2,922,245		2,840,863
無形固定資産				
電話加入権		15,822		15,822
ソフトウェア		1,844,549		2,654,296
ソフトウェア仮勘定		608,066		1,097,970
その他		10		
無形固定資産合計		2,468,448		3,768,090
投資その他の資産				
投資有価証券		24,327,081		26,361,327
関係会社株式		320,136		320,136
長期差入保証金		654,402		627,141
前払年金費用		463,105		434,700
繰延税金資産		711,230		747,085
その他		50,235		45,230
貸倒引当金		23,600		23,600
投資その他の資産合計		26,502,592		28,512,021
固定資産合計		31,893,286		35,120,975
資産合計		112,841,328		100,836,481

(単位：千円)

	第32期 (平成29年3月31日現在)	第33期 (平成30年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債		
預り金	166,493	359,176
未払金		
未払収益分配金	108,024	174,333
未払償還金	547,707	456,159
未払手数料	2 4,225,009	2 3,905,670
その他未払金	2 2,355,815	2 4,330,584
未払費用	2 3,061,479	2 4,388,803
未払消費税等	351,670	99,010

未払法人税等	756,668	736,829
賞与引当金	843,729	906,167
役員賞与引当金	100,680	125,343
その他	711,633	842,194
流動負債合計	13,228,909	16,324,272
固定負債		
退職給付引当金	590,154	720,536
役員退職慰労引当金	166,458	187,562
時効後支払損引当金	253,070	254,851
固定負債合計	1,009,684	1,162,951
負債合計	14,238,594	17,487,223
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	2,000,131	2,000,131
資本剰余金		
資本準備金	3,572,096	3,572,096
その他資本剰余金	41,160,616	41,160,616
資本剰余金合計	44,732,712	44,732,712
利益剰余金		
利益準備金	342,589	342,589
その他利益剰余金		
別途積立金	6,998,000	6,998,000
繰越利益剰余金	43,034,713	27,790,911
利益剰余金合計	50,375,303	35,131,500
株主資本合計	97,108,147	81,864,344

(単位：千円)

	第32期 (平成29年3月31日現在)	第33期 (平成30年3月31日現在)
評価・換算差額等		
その他有価証券 評価差額金	1,494,586	1,484,913
評価・換算差額等合計	1,494,586	1,484,913
純資産合計	98,602,734	83,349,257
負債純資産合計	112,841,328	100,836,481

(2)【損益計算書】

(単位：千円)

	第32期 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	第33期 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

営業収益				
委託者報酬		81,709,776		75,423,596
投資顧問料		2,396,020		2,723,458
その他営業収益		25,763		48,215
営業収益合計		84,131,560		78,195,269
営業費用				
支払手数料	2	33,975,255	2	30,906,879
広告宣伝費		731,771		730,784
公告費		482		1,000
調査費				
調査費		1,713,892		1,723,057
委託調査費		13,961,993		13,467,029
事務委託費		984,749		864,916
営業雑経費				
通信費		158,915		178,652
印刷費		699,940		467,973
協会費		51,995		50,251
諸会費		9,887		15,328
事務機器関連費		1,611,608		1,635,079
その他営業雑経費		11,925		23,250
営業費用合計		53,912,419		50,064,204
一般管理費				
給料				
役員報酬		331,997		349,359
給料・手当		6,496,165		6,421,837
賞与引当金繰入		843,729		906,167
役員賞与引当金繰入		100,680		125,343
福利厚生費		1,196,210		1,231,033
交際費		14,843		13,012
旅費交通費		233,159		192,192
租税公課		422,030		410,229
不動産賃借料		706,571		678,182
退職給付費用		441,736		423,171
役員退職慰労引当金繰入		48,393		47,889
固定資産減価償却費		1,030,040		1,115,719
諸経費		474,521		450,299
一般管理費合計		12,340,079		12,364,437
営業利益		17,879,061		15,766,627

(単位：千円)

	第32期 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	第33期 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
営業外収益		
受取配当金	243,048	349,402
有価証券利息	0	

受取利息	2	4,601	2	483
投資有価証券償還益		260,190		81,580
収益分配金等時効完成分		278,148		91,672
その他		4,383		9,989
営業外収益合計		790,372		533,128
営業外費用				
投資有価証券償還損		11,552		30,114
時効後支払損引当金繰入				43,182
事務過誤費		218		10,402
その他		4,357		3,829
営業外費用合計		16,128		87,529
経常利益		18,653,304		16,212,226
特別利益				
投資有価証券売却益		259,137		516,394
ゴルフ会員権売却益				7,495
特別利益合計		259,137		523,889
特別損失				
投資有価証券売却損		42,248		105,903
デリバティブ解約損		126,228		
投資有価証券評価損		157,482		102,096
固定資産除却損	1	13,540	1	54
減損損失	3	48,575		
特別損失合計		388,075		208,054
税引前当期純利益		18,524,367		16,528,061
法人税、住民税及び事業税	2	5,658,953	2	5,252,224
法人税等調整額		103,169		76,092
法人税等合計		5,762,122		5,176,132
当期純利益		12,762,244		11,351,928

(3) 【株主資本等変動計算書】

第32期（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712	342,589	6,998,000	57,079,782	64,420,372	111,153,216
当期変動額									
剰余金の配当							26,807,312	26,807,312	26,807,312
当期純利益							12,762,244	12,762,244	12,762,244
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計							14,045,068	14,045,068	14,045,068

当期末残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712	342,589	6,998,000	43,034,713	50,375,303	97,108,147
-------	-----------	-----------	------------	------------	---------	-----------	------------	------------	------------

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,446,576	6,546	1,453,123	112,606,339
当期変動額				
剰余金の配当				26,807,312
当期純利益				12,762,244
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)	48,009	6,546	41,462	41,462
当期変動額合計	48,009	6,546	41,462	14,003,605
当期末残高	1,494,586		1,494,586	98,602,734

第33期(自平成29年4月1日至平成30年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金 合計	
		資本 準備金	その他 資本剰余金	資本 剰余金合計	利益 準備金	その他利益剰余金			
						別途 積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712	342,589	6,998,000	43,034,713	50,375,303	97,108,147
当期変動額									
剰余金の配当							26,595,731	26,595,731	26,595,731
当期純利益							11,351,928	11,351,928	11,351,928
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計							15,243,802	15,243,802	15,243,802
当期末残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712	342,589	6,998,000	27,790,911	35,131,500	81,864,344

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,494,586	1,494,586	98,602,734
当期変動額			
剰余金の配当			26,595,731
当期純利益			11,351,928
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)	9,673	9,673	9,673
当期変動額合計	9,673	9,673	15,253,476
当期末残高	1,484,913	1,484,913	83,349,257

[注記事項]

(重要な会計方針)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) 子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

(2) その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。

時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	5年～50年
器具備品	2年～20年

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

3. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

4. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

貸付金等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3) 役員賞与引当金

役員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(4) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により費用処理することとしております。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(主として10年)による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。

(5) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(6) 時効後支払損引当金

時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。

5. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

税抜方式を採用しており、控除対象外消費税及び地方消費税は、当事業年度の費用として処理しております。

(2) 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用しております。

(未適用の会計基準等)

- ・「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 平成30年3月30日 企業会計基準委員会）
- ・「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号 平成30年3月30日 企業会計基準委員会）

(1) 概要

国際会計基準審議会（IASB）及び米国財務会計基準審議会（FASB）は、共同して収益認識に関する包括的な会計基準の開発を行い、平成26年5月に「顧客との契約から生じる収益」（IASBにおいてはIFRS第15号、FASBにおいてはTopic606）を公表しており、IFRS第15号は平成30年1月1日以後開始する事業年度から、Topic606は平成29年12月15日より後に開始する事業年度から適用される状況を踏まえ、企業会計基準委員会において、収益認識に関する包括的な会計基準が開発され、適用指針と合わせて公表されたものです。

企業会計基準委員会の収益認識に関する会計基準の開発にあたっての基本的な方針として、IFRS第15号と整合性を図る便益の1つである財務諸表間の比較可能性の観点から、IFRS第15号の基本的な原則を取り入れることを出発点とし、会計基準を定めることとされ、また、これまで我が国で行われてきた実務等に配慮すべき項目がある場合には、比較可能性を損なわない範囲で代替的な取扱いを追加することとされております。

(2) 適用予定日

平成34年3月期の期首から適用します。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

「収益認識に関する会計基準」等の適用による財務諸表に与える影響額については、現時点で評価中であります。

(貸借対照表関係)

1. 有形固定資産の減価償却累計額

	第32期 (平成29年3月31日現在)	第33期 (平成30年3月31日現在)
建物	539,649千円	604,123千円
器具備品	1,029,950千円	1,215,234千円

2. 関係会社に対する主な資産・負債

区分掲記した以外で各科目に含まれるものは次の通りであります。

	第32期 (平成29年3月31日現在)	第33期 (平成30年3月31日現在)
預金	47,798,472千円	41,809,118千円
未収収益	46,963千円	40,621千円
金銭の信託	30,000千円	30,000千円
未払手数料	1,993,055千円	1,577,059千円
その他未払金	2,071,256千円	3,850,734千円
未払費用	456,748千円	430,491千円

(損益計算書関係)

1. 固定資産除却損の内訳

	第32期 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	第33期 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
建物	2,392千円	
器具備品	7,791千円	54千円
ソフトウェア	3,356千円	
計	13,540千円	54千円

2. 関係会社に対する主な取引

区分掲記した以外で各科目に含まれるものは次の通りであります。

	第32期 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	第33期 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
支払手数料	13,862,465千円	11,380,244千円
受取利息	4,375千円	380千円
法人税、住民税及び事業税	4,204,969千円	3,851,536千円

3. 減損損失

当社は、以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

第32期(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

場所	用途	種類	減損損失
東京都千代田区(本社)	自社利用ソフトウェア (遊休資産)	ソフトウェア 仮勘定	48,575千円

当社は資産運用業の単一セグメントであるため、事業用資産に区別はなく、全社を1つのグルーピングとしております。遊休資産については個別資産ごとにグルーピングを行っております。

当事業年度において、将来の使用見込みがなくなった自社利用ソフトウェアについて、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しました。

なお、回収可能価額として使用価値を用いておりますが、将来の使用見込みがないため、使用価値は零としております。

第33期(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

該当事項はありません。

(株主資本等変動計算書関係)

第32期(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当事業年度期首 株式数 (株)	当事業年度増加 株式数 (株)	当事業年度減少 株式数 (株)	当事業年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	211,581	-	-	211,581
合計	211,581	-	-	211,581

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

平成28年6月28日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	26,807,312千円
1株当たり配当額	126,700円
基準日	平成28年3月31日
効力発生日	平成28年6月29日

- (2)基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの
平成29年6月28日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	26,595,731千円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	125,700円
基準日	平成29年3月31日
効力発生日	平成29年6月29日

第33期（自平成29年4月1日至平成30年3月31日）

1.発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当事業年度期首 株式数（株）	当事業年度増加 株式数（株）	当事業年度減少 株式数（株）	当事業年度末 株式数（株）
発行済株式				
普通株式	211,581	-	-	211,581
合計	211,581	-	-	211,581

2.配当に関する事項

(1)配当金支払額

平成29年6月28日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	26,595,731千円
1株当たり配当額	125,700円
基準日	平成29年3月31日
効力発生日	平成29年6月29日

- (2)基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの
平成30年6月27日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	11,363,380千円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	53,707円
基準日	平成30年3月31日
効力発生日	平成30年6月28日

(リース取引関係)

借主側

オペレーティング・リース取引

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

	第32期 (平成29年3月31日現在)	第33期 (平成30年3月31日現在)
1年内	678,116千円	678,116千円
1年超	2,030,029千円	1,351,912千円
合計	2,708,145千円	2,030,029千円

(金融商品関係)

1.金融商品の状況に関する事項

(1)金融商品に対する取組方針

資金運用については銀行預金、譲渡性預金または投資信託に限定しており、金融機関からの資金調達は行っておりません。

(2)金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は主として投資信託であり、価格変動リスクに晒されております。

(3)金融商品に係るリスク管理体制

内部管理規程に従って月次でリスク資本を認識し、経営会議に報告しております。

(4) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することがあります。

2. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含まれておりません（（注2）参照）。

第32期(平成29年3月31日現在)

	貸借対照表 計上額(千円)	時価(千円)	差額(千円)
(1) 現金及び預金	69,212,680	69,212,680	-
(2) 有価証券	36,210	36,210	-
(3) 未収委託者報酬	10,076,022	10,076,022	-
(4) 投資有価証券	24,189,921	24,189,921	-
資産計	103,514,834	103,514,834	-
(1) 未払手数料	4,225,009	4,225,009	-
負債計	4,225,009	4,225,009	-

第33期(平成30年3月31日現在)

	貸借対照表 計上額(千円)	時価(千円)	差額(千円)
(1) 現金及び預金	54,140,307	54,140,307	-
(2) 有価証券	19,967	19,967	-
(3) 未収委託者報酬	9,770,529	9,770,529	-
(4) 投資有価証券	26,224,167	26,224,167	-
資産計	90,154,972	90,154,972	-
(1) 未払手数料	3,905,670	3,905,670	-
負債計	3,905,670	3,905,670	-

(注1) 金融商品の時価の算定方法及び有価証券に関する事項

資 産

(1) 現金及び預金、(3) 未収委託者報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 有価証券、(4) 投資有価証券

これらはすべて投資信託であり、時価は基準価額によっております。

負 債

(1) 未払手数料

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位：千円)

区分	第32期 (平成29年3月31日現在)	第33期 (平成30年3月31日現在)
非上場株式	137,160	137,160
子会社株式	160,600	160,600
関連会社株式	159,536	159,536

非上場株式は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「(4) 投資有価証券」には含めておりません。

また、子会社株式及び関連会社株式は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、記載しておりません。

(注3) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

第32期(平成29年3月31日現在)

(単位:千円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金及び預金	69,212,680	-	-	-
未収委託者報酬	10,076,022	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券のうち満期があるもの				
投資信託	36,210	10,703,761	8,324,138	45,606
合計	79,324,912	10,703,761	8,324,138	45,606

第33期(平成30年3月31日現在)

(単位:千円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金及び預金	54,140,307	-	-	-
未収委託者報酬	9,770,529	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券のうち満期があるもの				
投資信託	19,967	13,110,758	8,593,680	68,714
合計	63,930,804	13,110,758	8,593,680	68,714

(有価証券関係)

1. 子会社株式及び関連会社株式

子会社株式及び関連会社株式(当事業年度の貸借対照表計上額は子会社株式160,600千円、関連会社株式159,536千円、前事業年度の貸借対照表計上額は子会社株式160,600千円、関連会社株式159,536千円)は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、記載しておりません。

2. その他有価証券

第32期(平成29年3月31日現在)

	種類	貸借対照表計上額 (千円)	取得原価 (千円)	差額(千円)
貸借対照表計上額 が取得原価を超え るもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	17,778,798	15,302,336	2,476,461
	小計	17,778,798	15,302,336	2,476,461
貸借対照表計上額 が取得原価を超え ないもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	6,447,333	6,769,569	322,236
	小計	6,447,333	6,769,569	322,236
合計		24,226,131	22,071,906	2,154,225

第33期(平成30年3月31日現在)

	種類	貸借対照表計上額 (千円)	取得原価 (千円)	差額(千円)
--	----	------------------	--------------	--------

貸借対照表計上額 が取得原価を超え るもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	18,599,111	16,040,884	2,558,227
	小計	18,599,111	16,040,884	2,558,227
貸借対照表計上額 が取得原価を超え ないもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	7,645,023	8,062,990	417,966
	小計	7,645,023	8,062,990	417,966
合計	26,244,135	24,103,874	2,140,260	

3. 売却したその他有価証券

第32期（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

種類	売却額（千円）	売却益の合計額（千円）	売却損の合計額（千円）
株式	122,688	82,146	21,570
債券	-	-	-
その他	3,439,009	176,991	20,678
合計	3,561,698	259,137	42,248

第33期（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）

種類	売却額（千円）	売却益の合計額（千円）	売却損の合計額（千円）
株式	-	-	-
債券	-	-	-
その他	8,169,769	516,394	105,903
合計	8,169,769	516,394	105,903

4. 減損処理を行った有価証券

前事業年度において、有価証券について157,482千円（その他有価証券のその他157,482千円）減損処理を行っております。

当事業年度において、有価証券について102,096千円（その他有価証券のその他102,096千円）減損処理を行っております。

なお、減損処理にあたっては、期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合、及び30%以上50%未満下落し、回復可能性等の合理的反証がない場合に行っております。

（退職給付関係）

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として、確定給付企業年金制度（積立型制度）及び退職一時金制度（非積立型制度）を設けております。また確定拠出型の制度として、確定拠出年金制度を設けております。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

	第32期 （自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）	第33期 （自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）
退職給付債務の期首残高	2,997,931 千円	3,649,089 千円
勤務費用	199,166	184,120
利息費用	22,711	27,829
数理計算上の差異の発生	40,934	56,895
額		
退職給付の支払額	183,403	188,683

過去勤務費用の発生額	653,618	-
退職給付債務の期末残高	3,649,089	3,729,252

(2)年金資産の期首残高と期末残高の調整表

	第32期 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)		第33期 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)	
	年金資産の期首残高	2,678,827	千円	2,698,738
期待運用収益	47,553		48,080	
数理計算上の差異の発生額	7,066		47,759	
事業主からの拠出額	107,823		102,564	
退職給付の支払額	142,532		173,748	
年金資産の期末残高	2,698,738		2,723,393	

(3)退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

	第32期 (平成29年3月31日現在)		第33期 (平成30年3月31日現在)	
	積立型制度の退職給付債務	3,471,120	千円	3,374,562
年金資産	2,698,738		2,723,393	
	772,381		651,168	
非積立型制度の退職給付債務	177,969		354,690	
未積立退職給付債務	950,350		1,005,858	
未認識数理計算上の差異	207,810		169,893	
未認識過去勤務費用	615,490		550,128	
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	127,049		285,836	
退職給付引当金	590,154		720,536	
前払年金費用	463,105		434,700	
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	127,049		285,836	

(4)退職給付費用及びその内訳項目の金額

	第32期 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)		第33期 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)	
	勤務費用	199,166	千円	184,120
利息費用	22,711		27,829	
期待運用収益	47,553		48,080	
数理計算上の差異の費用処理額	54,327		47,053	
過去勤務費用の費用処理額	38,127		65,361	
その他	28,533		4,780	
確定給付制度に係る退職給付費用	295,314		281,066	

(注)「その他」は受入出向者に係る出向元への退職給付費用負担額等です。

(5)年金資産に関する事項

年金資産の主な内訳

年金資産合計に対する主な分類ごとの比率は、次のとおりであります。

	第32期 (平成29年3月31日現在)	第33期 (平成30年3月31日現在)
債券	62.9 %	62.2 %
株式	33.3	34.7
その他	3.7	3.1
合計	100	100

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

主要な数理計算上の計算基礎

	第32期 (平成29年3月31日現在)	第33期 (平成30年3月31日現在)
割引率	0.061 ~ 0.90%	0.069 ~ 0.67%
長期期待運用収益率	1.5 ~ 1.8%	1.5 ~ 1.8%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、前事業年度146,421千円、当事業年度142,105千円であります。

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	第32期 (平成29年3月31日現在)	第33期 (平成30年3月31日現在)
繰延税金資産		
減損損失	455,165千円	445,379千円
投資有価証券評価損	242,551	223,512
ゴルフ会員権評価損	295	-
未払事業税	124,367	135,805
賞与引当金	260,374	277,468
役員賞与引当金	11,509	12,235
役員退職慰労引当金	50,969	57,431
退職給付引当金	180,726	220,628
減価償却超過額	19,277	13,690
委託者報酬	217,902	257,879
長期差入保証金	14,803	23,262
時効後支払損引当金	77,490	78,035
連結納税適用による時価評価	236,450	200,331
その他	68,614	82,168
繰延税金資産 小計	1,960,499	2,027,829
評価性引当額	-	-
繰延税金資産 合計	1,960,499	2,027,829
繰延税金負債		
前払年金費用	141,802	133,105
連結納税適用による時価評価	1,447	1,382
その他有価証券評価差額金	659,638	655,348
その他	3	4

繰延税金負債 合計	802,893	789,840
繰延税金資産の純額	1,157,605	1,237,989

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳
第32期(平成29年3月31日現在)及び第33期(平成30年3月31日現在)

法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。

(セグメント情報等)

[セグメント情報]

第32期(自平成28年4月1日至平成29年3月31日)及び第33期(自平成29年4月1日至平成30年3月31日)

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

[関連情報]

第32期(自平成28年4月1日至平成29年3月31日)及び第33期(自平成29年4月1日至平成30年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

投資信託の受益者の情報を制度上把握していないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

投資信託の受益者の情報を制度上把握していないため、記載を省略しております。

[報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報]

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

[報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報]

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

[報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報]

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(関連当事者情報)

1. 関連当事者との取引

(1) 財務諸表提出会社の親会社及び主要株主等

第32期(自平成28年4月1日至平成29年3月31日)

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高

親会社	(株)三菱UFJフィナンシャル・グループ	東京都千代田区	2,141,513 百万円	銀行持株 会社業	被所有 間接 100.0%	連結納税 役員の兼任	連結納税に伴う支払	4,204,969 千円	その他未払金	2,071,256 千円
親会社	三菱UFJ信託銀行(株)	東京都千代田区	324,279 百万円	信託業、 銀行業	被所有 直接 51.0%	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払	5,983,874 千円	未払手数料	716,117 千円
						投資の助言 役員の兼任	投資助言料	662,992 千円	未払費用	352,297 千円
主要株主	(株)三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区	1,711,958 百万円	銀行業	被所有 直接 15.0%	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払	7,878,591 千円	未払手数料	1,276,937 千円

第33期(自平成29年4月1日至平成30年3月31日)

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	(株)三菱UFJフィナンシャル・グループ	東京都千代田区	2,141,513 百万円	銀行持株 会社業	被所有 間接 100.0%	連結納税	連結納税に伴う支払	3,851,587 千円	その他未払金	3,850,734 千円
親会社	三菱UFJ信託銀行(株)	東京都千代田区	324,279 百万円	信託業、 銀行業	被所有 直接 51.0%	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払	5,528,131 千円	未払手数料	665,262 千円
						投資の助言 役員の兼任	投資助言料	664,152 千円	未払費用	348,142 千円

主要株主	㈱三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区	1,711,958 百万円	銀行業	被所有 直接 15.0%	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払	5,852,112 千円	未払手数料	921,796 千円

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

連結納税については、連結納税制度に基づく連結法人税の支払予定額であります。

投資信託に係る事務代行手数料については、商品毎に、過去の料率、市場実勢等を勘案して決定しております。

投資助言料については、市場実勢を勘案して決定しております。

上記金額のうち、取引金額は消費税等を含まず、期末残高は消費税等を含んで表示しております。

(2) 財務諸表提出会社と同一の親会社をもつ会社等

第32期（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有) 割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
同一の親会社を持つ会社	三菱UFJ モルガン・スタンレー証券㈱	東京都千代田区	40,500 百万円	証券業	なし	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払	6,532,238 千円	未払手数料	933,908 千円

第33期（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有) 割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高

同一の親会社を持つ会社	三菱UFJ モルガン・ スタンレー 証券㈱	東京都 千代田 区	40,500 百万円	証券業	なし	当社投資信託の 募集の取扱及び 投資信託に係る 事務代行の委託 等	投資信託に 係る事務代 行手数料の 支払	6,263,571 千円	未払手数料	907,290 千円
-------------	--------------------------------	-----------------	---------------	-----	----	---	-------------------------------	-----------------	-------	---------------

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

投資信託に係る事務代行手数料については、商品毎に、過去の料率、市場実勢等を勘案して決定しております。

上記金額のうち、取引金額は消費税等を含まず、期末残高は消費税等を含んで表示していません。

2. 親会社に関する注記

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（東京証券取引所、名古屋証券取引所及びニューヨーク証券取引所に上場）

三菱UFJ信託銀行株式会社（非上場）

(1株当たり情報)

	第32期 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	第33期 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)
1株当たり純資産額	466,028.30円	393,935.45円
1株当たり当期純利益金額	60,318.47円	53,652.87円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載していません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	第32期 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	第33期 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)
当期純利益金額（千円）	12,762,244	11,351,928
普通株主に帰属しない金額（千円）	-	-
普通株式に係る当期純利益金額（千円）	12,762,244	11,351,928
普通株式の期中平均株式数（株）	211,581	211,581

第2【その他の関係法人の概況】

1【名称、資本金の額及び事業の内容】

<更新後>

(1) 受託会社

名称：三菱UFJ信託銀行株式会社
 （再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行株式会社）
 資本金の額：324,279百万円（平成29年9月末現在）
 事業の内容：銀行業務および信託業務を営んでいます。

（2）販売会社

名称	資本金の額 （平成29年9月末現在）	事業の内容
株式会社南都銀行	37,924 百万円	銀行業務を営んでいます。
株式会社SBI証券	48,323 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
楽天証券株式会社	7,495 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
第四証券株式会社	600 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	40,500 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。

（3）再委託先

名称：ピムコジャパンリミテッド
 資本金の額：13,411,674.44米ドル（平成30年4月末現在）
 事業の内容：投資運用業務を営んでいます。

3【資本関係】

<訂正前>

委託会社と関係法人の主な資本関係は次の通りです。（平成29年10月末現在）

三菱UFJ信託銀行株式会社は委託会社の株式の51.0%（107,855株）を所有しています。

（注）関係法人が所有する委託会社の株式または委託会社が所有する関係法人の株式のうち、持株比率が3%以上のものを記載しています。

<訂正後>

委託会社と関係法人の主な資本関係は次の通りです。（平成30年4月末現在）

三菱UFJ信託銀行株式会社は委託会社の株式の100.0%（211,581株）を所有しています。

（注）関係法人が所有する委託会社の株式または委託会社が所有する関係法人の株式のうち、持株比率が3%以上のものを記載しています。

独立監査人の監査報告書

平成30年5月16日

三菱UFJ国際投信株式会社
取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大畑 茂 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 和田 渉 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（毎月分配型）の平成29年10月12日から平成30年4月11日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（毎月分配型）の平成30年4月11日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成30年5月16日

三菱UFJ国際投信株式会社
取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大畑 茂 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 和田 渉 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（年2回分配型）の平成29年10月12日から平成30年4月11日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（年2回分配型）の平成30年4月11日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成30年5月16日

三菱UFJ国際投信株式会社
取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大畑 茂 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 和田 渉 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>（毎月分配型）の平成29年10月12日から平成30年4月11日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>（毎月分配型）の平成30年4月11日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成30年5月16日

三菱UFJ国際投信株式会社
取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大畑 茂 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 和田 渉 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>（年2回分配型）の平成29年10月12日から平成30年4月11日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>（年2回分配型）の平成30年4月11日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成30年5月16日

三菱UFJ国際投信株式会社
取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大畑 茂 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 和田 渉 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>（毎月分配型）の平成29年10月12日から平成30年4月11日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>（毎月分配型）の平成30年4月11日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成30年5月16日

三菱UFJ国際投信株式会社
取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大畑 茂 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 和田 渉 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>（年2回分配型）の平成29年10月12日から平成30年4月11日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>（年2回分配型）の平成30年4月11日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成30年5月16日

三菱UFJ国際投信株式会社
取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大畑 茂 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 和田 渉 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>（毎月分配型）の平成29年10月12日から平成30年4月11日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>（毎月分配型）の平成30年4月11日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成30年5月16日

三菱UFJ国際投信株式会社
取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大畑 茂 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 和田 渉 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>（年2回分配型）の平成29年10月12日から平成30年4月11日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>（年2回分配型）の平成30年4月11日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成30年5月16日

三菱UFJ国際投信株式会社
取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大畑 茂 印指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 和田 渉 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>（毎月分配型）の平成29年10月12日から平成30年4月11日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>（毎月分配型）の平成30年4月11日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成30年5月16日

三菱UFJ国際投信株式会社
取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大畑 茂 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 和田 渉 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>（年2回分配型）の平成29年10月12日から平成30年4月11日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>（年2回分配型）の平成30年4月11日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成30年5月16日

三菱UFJ国際投信株式会社
取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大畑 茂 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 和田 渉 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>（毎月分配型）の平成29年10月12日から平成30年4月11日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>（毎月分配型）の平成30年4月11日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成30年5月16日

三菱UFJ国際投信株式会社
取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大畑 茂 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 和田 渉 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>（年2回分配型）の平成29年10月12日から平成30年4月11日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>（年2回分配型）の平成30年4月11日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成30年5月16日

三菱UFJ国際投信株式会社
取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大畑 茂 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 和田 渉 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>（毎月分配型）の平成29年10月12日から平成30年4月11日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>（毎月分配型）の平成30年4月11日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成30年5月16日

三菱UFJ国際投信株式会社
取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大畑 茂 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 和田 渉 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>（年2回分配型）の平成29年10月12日から平成30年4月11日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>（年2回分配型）の平成30年4月11日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成30年5月16日

三菱UFJ国際投信株式会社
取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大畑 茂 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 和田 渉 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーブルファンドA>の平成29年10月12日から平成30年4月11日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーブルファンドA>の平成30年4月11日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成30年5月16日

三菱UFJ国際投信株式会社
取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大畑 茂 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 和田 渉 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーブルファンドB>の平成29年10月12日から平成30年4月11日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーブルファンドB>の平成30年4月11日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成30年6月27日

三菱UFJ国際投信株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	弥永 めぐみ	印
--------------------	-------	--------	---

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	青木 裕晃	印
--------------------	-------	-------	---

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている三菱UFJ国際投信株式会社の平成29年4月1日から平成30年3月31日までの第33期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ国際投信株式会社の平成30年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。